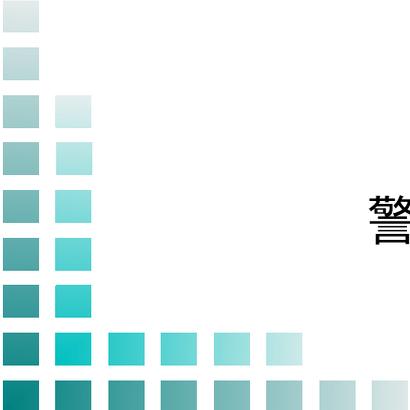


平成26年2月6日

平成25年中の交通死亡事故の特徴及び
道路交通法違反取締り状況について



警 察 庁 交 通 局



目 次

1	交通事故の発生状況	1
2	交通事故死者数の減少が逡減している背景	3
3	月別死者数の推移	5
4	死者の状況と特徴	
(1)	年齢層別死者の状況と特徴	6
(2)	状態別死者の状況と特徴	8
(3)	年齢層別・状態別死者の状況と特徴	
ア	全般	10
イ	高齢者	13
ウ	自動車乗車中	16
(4)	昼夜別死者の状況と特徴	17
5	死亡事故の状況と特徴	
(1)	第1当事者別の状況と特徴	
ア	全般	20
イ	原付以上運転者	21
(2)	法令違反別の状況と特徴	
ア	全般	23
イ	若者	25
ウ	高齢者	26
(3)	飲酒別の状況と特徴	27
(4)	危険認知速度別の状況と特徴	28
(5)	事故類型別の状況と特徴	29
(6)	道路形状別の状況と特徴	32
(7)	自転車関連死亡事故の状況と特徴	34
6	道路交通法違反の取締り状況	36
7	高速道路における死亡事故発生状況	
(1)	交通死亡事故の発生状況	37
(2)	月別死者数の推移	38
(3)	路線別死亡事故発生状況	39
(4)	法令違反別(第1当事者)死亡事故発生状況	40
(5)	当事者種別(第1当事者)別死亡事故発生状況	41
(6)	事故類型別死亡事故発生状況	42
(7)	シートベルト着用有無別死者数	43
8	高速道路における道路交通法違反の取締り状況	44
9	車両及び運転免許に関する状況	
(1)	車両	
ア	自動車走行キロ	45
イ	燃料消費量	46
(2)	運転免許	47
10	通学等における事故発生状況	48
11	都道府県別交通事故発生状況	49
12	都道府県別高齢者の死者数	50
13	死者3人以上の交通事故発生状況	51

注 数値は、単位未満で四捨五入してあるため、合計の数字と内訳の計が一致しない場合や、四捨五入前の数字を用いて計算した結果と表中の数字が一致しない場合もある。

1 交通事故の発生状況

- 発生件数 62万9,021件（前年比－3万6,117件、－5.4%）
 うち死亡事故 4,278件（同 ー2件、－0.0%）
- 死者数 4,373人（同 ー38人、－0.9%）
- 負傷者数 78万1,494人（同 ー4万3,902人、－5.3%）

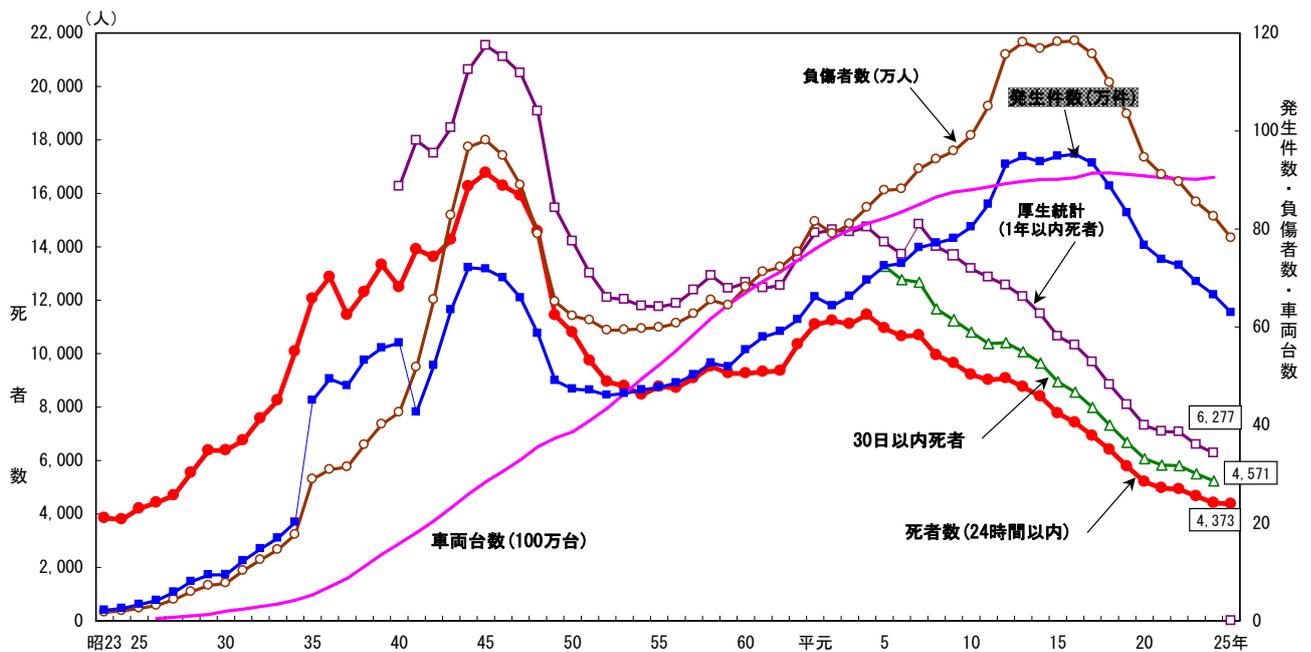
【参考：11月末現在】

30日以内死者数 4,571人（前年比－76人、－1.6%、比率1.18倍）

注 「死者数」とは、交通事故発生から24時間以内に死亡した人数をいい、「30日以内死者数」とは、交通事故発生から30日以内に死亡した人数をいう。また、「比率」は、死者数（24時間以内）に対する30日以内死者数の比率である。

平成25年中の交通事故による死者数は、4,373人で13年連続の減少となり、交通事故発生件数及び負傷者数も9年連続で減少した。

しかしながら、交通事故死者数の前年比減少率はわずかにとどまり、高齢者の死者数が平成13年以来12年ぶりに増加するなど、交通事故情勢は厳しい状況にある。



注1 昭和34年までは、軽微な被害事故（8日未満の負傷、2万円以下の物的損害）は含まない。
 注2 昭和40年までの件数は、物損事故を含む。
 注3 昭和46年以前は、沖縄県を含まない。
 注4 厚生統計は、厚生労働省統計資料「人口動態統計」による当該年に死亡した者のうち原因が交通事故の死者数である。なお、平成6年までは自動車事故とされた者の数を、平成7年からは交通事故とされた者から道路上の交通事故ではないと判断される者を除いた数を計上。

○ 交通事故発生状況の推移（昭和23年～平成25年）

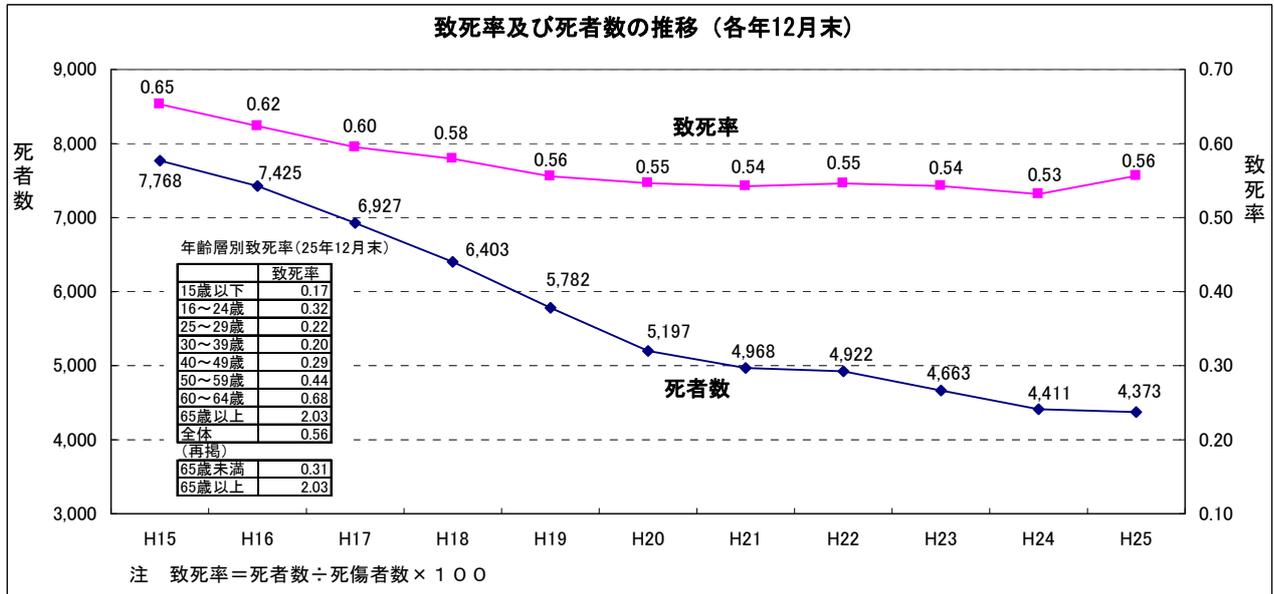
	発生件数 (件)		死亡事故 (件)		負傷者数 (人)		死者数 (人)		
	指数	指数	指数	指数	指数	指数	指数		
昭和 23 年	21,341	17,609	...	3,848	23	
24	25,113	20,242	...	3,790	23	
25	33,212	25,450	...	4,202	25	
26	41,423	31,274	...	4,429	26	
27	58,487	43,321	...	4,696	28	
28	80,019	59,280	...	5,544	33	
29	93,869	72,390	...	6,374	38	
30	93,981	76,501	...	6,379	38	
31	122,691	102,072	...	6,751	40	
32	146,833	124,530	...	7,575	45	
33	168,799	145,432	...	8,248	49	
34	201,292	175,951	...	10,079	60	
35	449,917	289,156	29	12,055	72	
36	493,693	308,697	31	12,865	77	
37	479,825	313,813	32	11,445	68	
38	531,966	...	11,830	75	359,089	37	12,301	73	
39	557,183	...	12,767	81	401,117	41	13,318	79	
40	567,286	...	11,922	75	425,666	43	12,484	74	
41	425,944	59	13,257	84	517,775	53	13,904	83	
42	521,481	73	12,885	82	655,377	67	13,618	81	
43	635,056	88	13,556	86	828,071	84	14,256	85	
44	720,880	100	15,396	97	967,000	99	16,257	97	
45	718,080	100	15,801	100	981,096	100	16,765	100	死者数が過去最悪の年
46	700,290	98	15,340	97	949,689	97	16,278	97	
47	659,283	92	15,009	95	889,198	91	15,918	95	
48	586,713	82	13,791	87	789,948	81	14,574	87	
49	490,452	68	10,845	69	651,420	66	11,432	68	
50	472,938	66	10,165	64	622,467	63	10,792	64	
51	471,041	66	9,196	58	613,957	63	9,734	58	昭和45年以降、初めて1万人を下回る
52	460,649	64	8,487	54	593,211	60	8,945	53	
53	464,037	65	8,311	53	594,116	61	8,783	52	
54	471,573	66	8,048	51	596,282	61	8,466	50	
55	476,677	66	8,329	53	598,719	61	8,760	52	
56	485,578	68	8,278	52	607,346	62	8,719	52	
57	502,261	70	8,606	54	626,192	64	9,073	54	
58	526,362	73	9,045	57	654,822	67	9,520	57	
59	518,642	72	8,829	56	644,321	66	9,262	55	
60	552,788	77	8,826	56	681,346	69	9,261	55	
61	579,190	81	8,877	56	712,330	73	9,317	56	
62	590,723	82	8,981	57	722,179	74	9,347	56	
63	614,481	86	9,865	62	752,845	77	10,344	62	昭和50年以来、再び1万人を上回る
平成 元 年	661,363	92	10,570	67	814,832	83	11,086	66	
2	643,097	90	10,651	67	790,295	81	11,227	67	
3	662,392	92	10,551	67	810,245	83	11,109	66	
4	695,346	97	10,892	69	844,003	86	11,452	68	
5	724,678	101	10,398	66	878,633	90	10,945	65	
6	729,461	102	10,158	64	881,723	90	10,653	64	
7	761,794	106	10,232	65	922,677	94	10,684	64	
8	771,085	107	9,518	60	942,204	96	9,943	59	昭和62年以来、再び1万人を下回る
9	780,401	109	9,222	58	958,925	98	9,642	58	
10	803,882	112	8,800	56	990,676	101	9,214	55	
11	850,371	118	8,687	55	1,050,399	107	9,012	54	昭和56年以来20年ぶりの8千人台
12	931,950	130	8,713	55	1,155,707	118	9,073	54	
13	947,253	132	8,424	53	1,181,039	120	8,757	52	ピーク時(昭和45年)の半減を達成
14	936,950	130	8,062	51	1,168,029	119	8,396	50	昭和32年以来46年振りの7千人台
15	948,281	132	7,522	48	1,181,681	120	7,768	46	
16	952,709	133	7,148	45	1,183,616	121	7,425	44	
17	934,339	130	6,681	42	1,157,115	118	6,927	41	昭和31年以来49年振りの6千人台
18	887,257	124	6,196	39	1,098,566	112	6,403	38	
19	832,691	116	5,625	36	1,034,653	105	5,782	34	昭和28年以来54年振りの5千人台
20	766,382	107	5,067	32	945,703	96	5,197	31	
21	737,628	103	4,826	31	911,215	93	4,968	30	昭和27年以来57年振りの4千人台
22	725,903	101	4,783	30	896,294	91	4,922	29	
23	692,056	96	4,532	29	854,610	87	4,663	28	
24	665,138	93	4,280	27	825,396	84	4,411	26	
25	629,021	88	4,278	27	781,494	80	4,373	26	

注 1 昭和34年までは、軽微な被害事故（8日未満の負傷、2万円以下の物的損害）は含まない。
 2 昭和40年までの件数は、物損事故を含む。
 3 昭和46年以前は、沖縄県を含まない。
 4 指数は昭和45年を100とした値である。

2 交通事故死者数の減少が逡減している背景

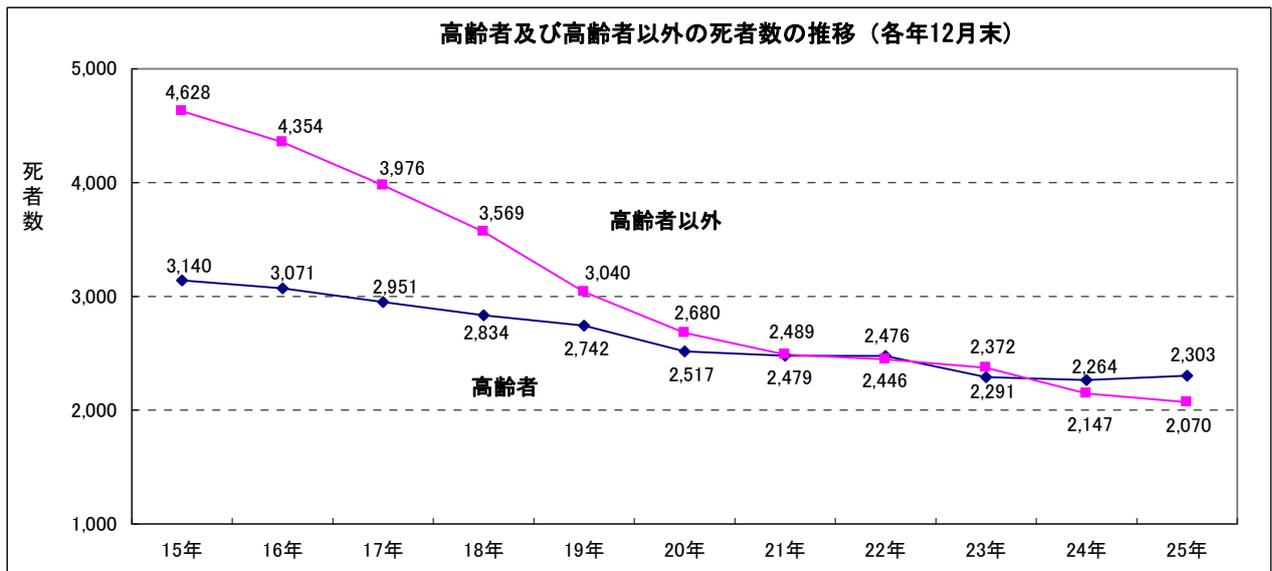
死者数は、平成13年以降一貫して減少しているものの近年は減少幅が逡減し、死者数の指標となる致死率についても平成22年以來3年ぶりに増加に転じており、死者数が減りにくい状況となっている。

死者数の減少が逡減している背景としては、「高齢者人口の増加」、「シートベルト、エアバッグ等の装着率の頭打ち」、「飲酒運転による交通事故の下げ止まり」を挙げることができる。



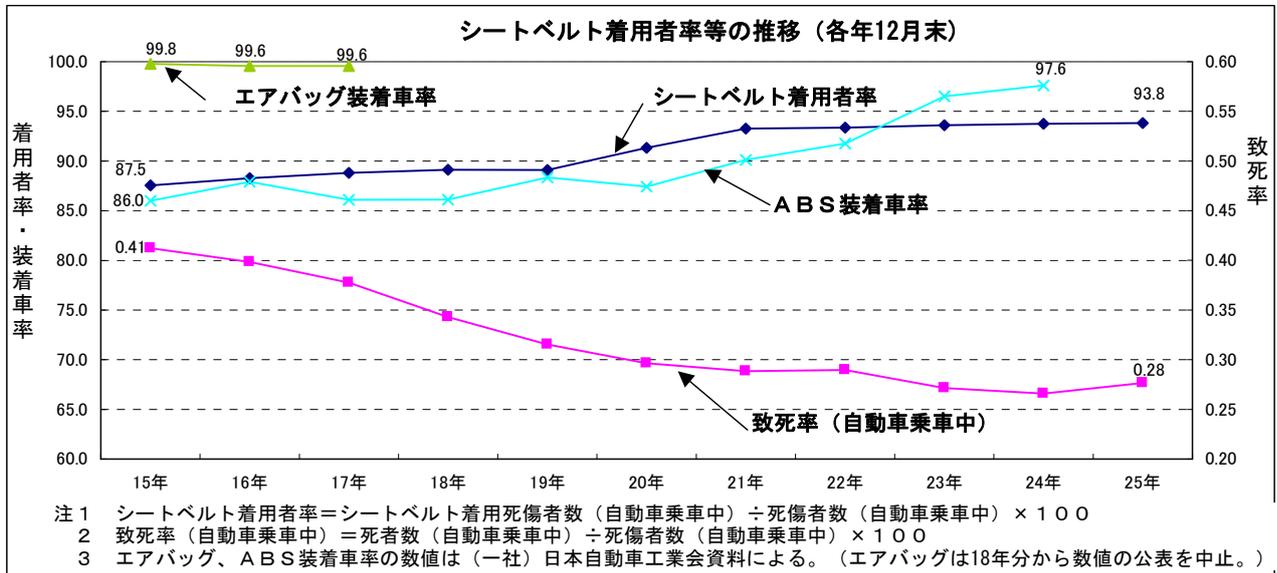
○ 高齢者人口の増加

高齢者は他の年齢層に比べて致死率が約6.6倍高く、さらに、他の年齢層の人口が減少していく一方で、高齢者人口は年々増加の一途をたどっている。このことが高齢者の交通事故死者数を減少しにくくさせており、近年、全体の死者数の約半数を占める高齢者の死者数が減りにくくなることにより、全体の死者数の減少幅も逡減していると考えられる。



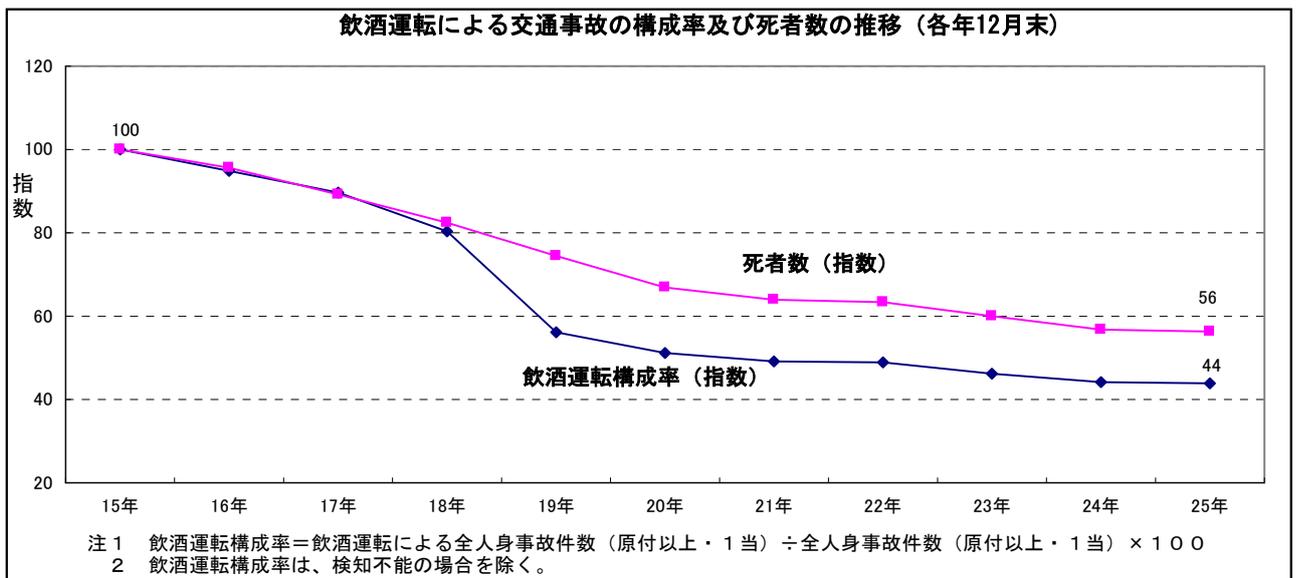
○ シートベルト、エアバッグ等の装着率の頭打ち

エアバッグ装着車率は平成17年までにほぼ100%、ABS装着車率はほぼ98%まで上昇したが、シートベルト着用者率は、最近は90%台前半で横ばい状態にある。これまで、シートベルト着用者率、エアバッグ装着車率等の向上が自動車乗車中の死者数減少に大きく寄与していたが、これらの着用、装着がかつてに比べて伸び悩んでいることが死者数の減少幅が逡減している一因となっていると考えられる。



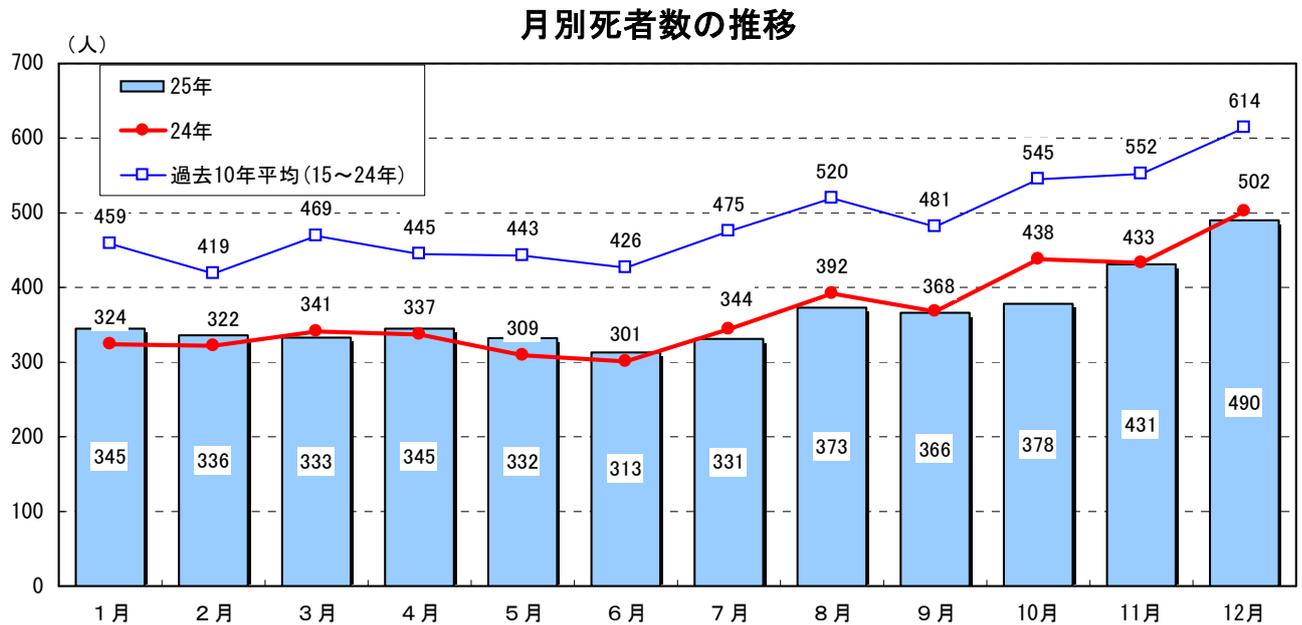
○ 飲酒運転による交通事故の下げ止まり

原付以上運転者（第1当事者）の飲酒運転による事故での死亡事故率は、全体と比べると7.8倍高くなっている。近年、飲酒運転による交通事故が下げ止まり傾向にあり、これが死者数の減少を阻む一つの要因になっていると考えられる。



3 月別死者数の推移

死者数を月別に前年と比較すると、10月が大きく減少した。1日当たりの死者数は、12月が最多（15.8人）で、6月が最少（10.4人）となった（年平均12.0人）。



○ 月別死者数の推移

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	上半期計	7月	8月	9月	10月	11月	12月	下半期計	年間合計
昭和45年	1,237	1,140	1,379	1,271	1,419	1,289	7,735	1,480	1,545	1,467	1,476	1,515	1,547	9,030	16,765
平成15年	597	560	625	573	609	573	3,537	586	711	644	740	748	802	4,231	7,768
16年	561	517	624	611	587	563	3,463	640	627	587	649	692	767	3,962	7,425
17年	563	472	573	531	499	511	3,149	582	614	637	616	655	674	3,778	6,927
18年	535	426	555	489	474	469	2,948	527	569	509	548	650	652	3,455	6,403
19年	495	451	452	423	430	427	2,678	473	527	475	549	508	572	3,104	5,782
20年	403	361	388	402	387	371	2,312	449	475	398	502	491	570	2,885	5,197
21年	384	364	387	357	404	352	2,248	380	438	405	467	489	541	2,720	4,968
22年	393	352	366	353	380	354	2,198	407	434	412	469	425	577	2,724	4,922
23年	331	360	381	370	346	343	2,131	363	408	378	471	429	483	2,532	4,663
24年	324	322	341	337	309	301	1,934	344	392	368	438	433	502	2,477	4,411
25年	345	336	333	345	332	313	2,004	331	373	366	378	431	490	2,369	4,373
増減数	21	14	-8	8	23	12	70	-13	-19	-2	-60	-2	-12	-108	-38
増減率	6.5	4.3	-2.3	2.4	7.4	4.0	3.6	-3.8	-4.8	-0.5	-13.7	-0.5	-2.4	-4.4	-0.9
1日当たり死者数	11.1	12.0	10.7	11.5	10.7	10.4	11.1	10.7	12.0	12.2	12.2	14.4	15.8	12.9	12.0
過去10年平均(15~24年)	459	419	469	445	443	426	2,660	475	520	481	545	552	614	3,187	5,847

注1 増減数(率)は、平成24年と比較した値である。

2 昭和45年は死者数が最も多い年である。

4 死者の状況と特徴

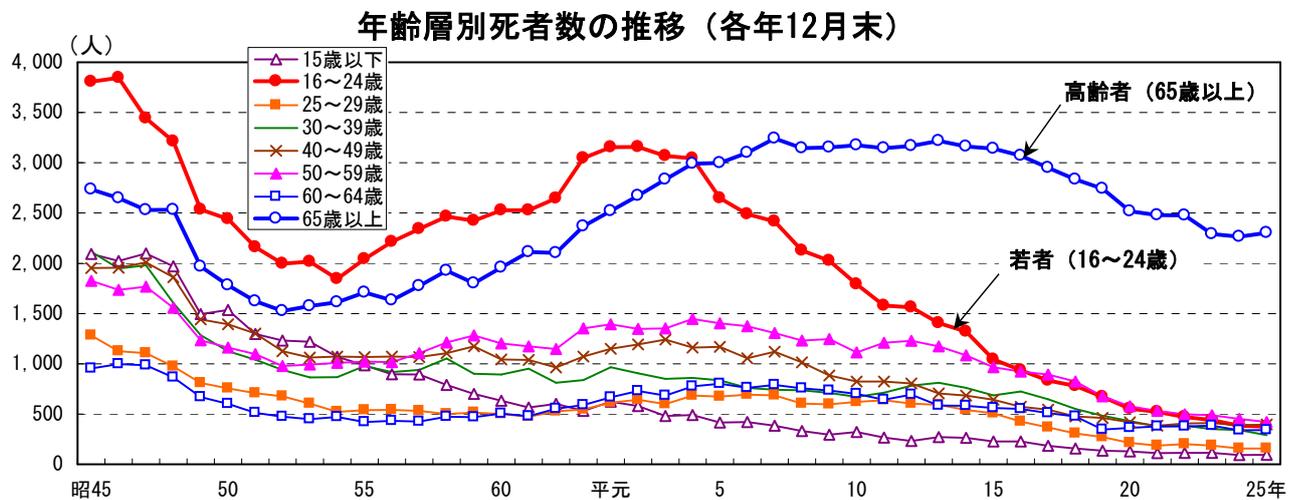
(1) 年齢層別死者の状況と特徴

◎ 高齢者死者数が12年ぶりに増加、高齢者が占める割合過去最高

死者数を年齢層別にみると、高齢者（65歳以上）（構成率52.7%）が最も多く、次いで50歳代（同9.6%）、40歳代（同9.0%）の順に多い。

高齢者の死者数が平成13年以來12年ぶりに増加したほか、65～74歳の高齢者の死者数が増加（前年比+76人、+9.8%）し、死者数のうち高齢者の死者数が占める割合は52.7%と過去最高となった。

高齢者の死者数は、高齢者人口の増加などに伴って、昭和50年代前半から増加傾向を示し、平成5年には若者（16～24歳）を上回り、年齢層別で最大の年齢層となった。その後、7年（3,241人）をピークに概ね横ばいで推移し、14年以降24年まで毎年減少していた。しかしながら、過去10年間の推移をみると、若者（平成15年の0.36倍）及び25～29歳（同0.31倍）などに比較して、高齢者（同0.73倍）は、減少率が少ないことから、全体に占める高齢者の割合は年々増加し、15年に初めて4割を超え、25年は人口構成率24.1%（24年10月1日現在推計人口）の2倍を超える52.7%に至ったほか、死者数も再び増加に転じるなど、他の年齢層と比べて厳しい情勢にある。



○ 年齢層別死者数の推移（各年12月末）

年齢層別	年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	増減数	増減率	構成率	指数
15歳以下		226	226	184	158	134	127	112	113	114	92	94	2	2.2	2.1	42
16~24歳	16~19歳	484	423	325	364	305	261	228	196	197	171	176	5	2.9	4.0	36
	20~24歳	559	514	508	415	367	291	294	274	242	212	198	-14	-6.6	4.5	35
25~29歳		1,043	937	833	779	672	552	522	470	439	383	374	-9	-2.3	8.6	36
30~39歳		507	426	367	307	270	213	186	200	186	157	157	0	0.0	3.6	31
40~49歳		685	723	648	550	482	430	376	384	349	340	289	-51	-15.0	6.6	42
50~59歳		641	571	543	475	461	418	385	405	411	386	395	9	2.3	9.0	62
60~64歳		966	921	892	824	676	577	532	498	488	452	420	-32	-7.1	9.6	43
65歳以上		560	550	509	476	345	363	376	376	385	337	341	4	1.2	7.8	61
75歳以上	65~74歳	1,401	1,323	1,250	1,160	1,101	987	929	916	811	776	852	76	9.8	19.5	61
	75歳以上	1,739	1,748	1,701	1,674	1,641	1,530	1,550	1,560	1,480	1,488	1,451	-37	-2.5	33.2	83
合計		7,768	7,425	6,927	6,403	5,782	5,197	4,968	4,922	4,663	4,411	4,373	-38	-0.9	100.0	56
高齢者構成率 (再掲)		40.4	41.4	42.6	44.3	47.4	48.4	49.9	50.3	49.1	51.3	52.7	-	-	-	130
20~29歳		1,066	940	875	722	637	504	480	474	428	369	355	-14	-3.8	8.1	33
70歳以上		2,466	2,490	2,384	2,316	2,248	2,070	2,060	2,072	1,949	1,930	1,929	-1	-0.1	44.1	78

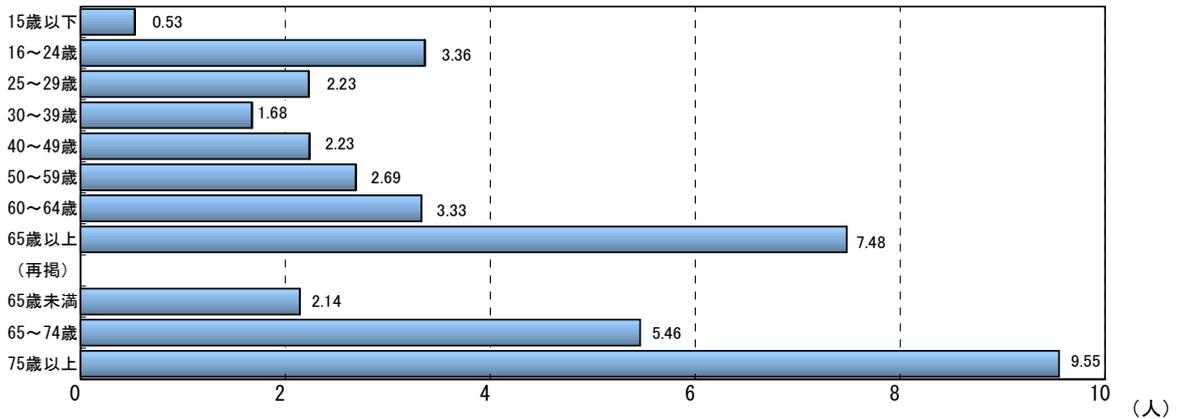
注1 増減数(率)は、平成24年と比較した値である。

注2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

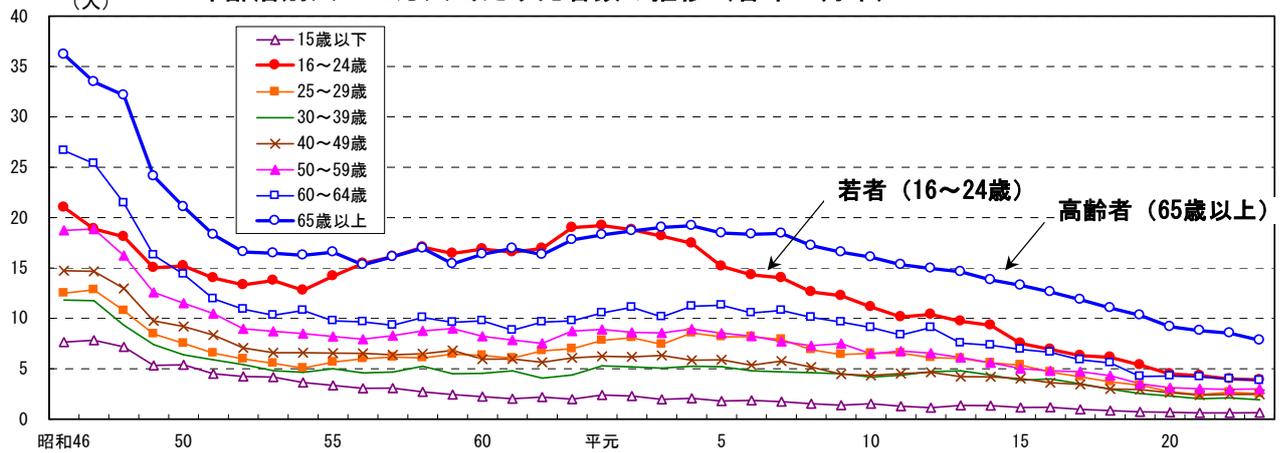
◎ 人口10万人当たり死者数は高齢者が他の年齢層に比べて3.5倍

人口10万人当たり死者数を年齢層別にみると、高齢者（7.48人）が最も多く、次いで若者（3.36人）、60～64歳（3.33人）の順に多い。

増減率を前年と比較すると30歳代（前年比-12.3%）が最大の減少幅であり、30歳代は3年連続して10万人当たり死者数が2人以下となっている。



年齢層別人口10万人当たり死者数の推移（各年12月末）



○ 年齢層別人口10万人当たり死者数の推移（各年12月末）

年齢層別	年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	増減数	増減率	指数	人口（24年推計人口）	
		増減数	増減率	指数	(千人)	構成率											
15歳以下		1.16	1.18	0.97	0.84	0.72	0.69	0.61	0.62	0.63	0.51	0.53	0.02	3.0	46	17,740	13.9
16～19歳	16～19歳	8.29	7.45	5.91	6.82	5.85	5.15	4.59	4.02	4.07	3.50	3.62	0.13	3.6	44	4,856	3.8
	20～24歳	6.98	6.54	6.58	5.65	5.02	4.02	4.14	3.96	3.77	3.33	3.16	-0.17	-5.1	45	6,272	4.9
16～24歳		7.53	6.92	6.30	6.14	5.37	4.49	4.33	3.99	3.89	3.40	3.36	-0.04	-1.2	45	11,128	8.7
25～29歳		5.38	4.68	4.19	3.71	3.37	2.73	2.44	2.67	2.55	2.17	2.23	0.05	2.4	41	7,048	5.5
30～39歳		3.86	3.98	3.51	2.97	2.55	2.29	2.02	2.10	1.93	1.91	1.68	-0.23	-12.3	43	17,253	13.5
40～49歳		4.02	3.62	3.44	3.01	2.94	2.62	2.38	2.47	2.45	2.23	2.23	0.00	0.1	56	17,674	13.9
50～59歳		5.01	4.80	4.71	4.33	3.51	3.12	3.01	2.95	2.99	2.83	2.69	-0.15	-5.1	54	15,632	12.3
60～64歳		6.91	6.62	5.88	5.57	4.24	4.28	4.20	3.99	3.84	3.17	3.33	0.16	5.0	48	10,246	8.0
65歳以上	65～74歳	10.31	9.61	9.05	8.24	7.63	6.69	6.19	5.99	5.34	5.16	5.46	0.30	5.9	53	15,600	12.2
	75歳以上	17.32	16.57	15.37	14.43	13.49	12.04	11.72	11.38	10.52	10.12	9.55	-0.57	-5.6	55	15,192	11.9
65歳以上		13.29	12.63	11.86	11.04	10.31	9.16	8.79	8.54	7.83	7.61	7.48	-0.13	-1.7	56	30,792	24.1
合計		6.10	5.82	5.42	5.01	4.53	4.07	3.89	3.86	3.64	3.45	3.43	-0.02	-0.6	56	127,515	100.0
(再掲)																	
20～29歳		6.11	5.54	5.31	4.62	4.16	3.35	3.26	3.29	3.12	2.72	2.67	-0.05	-1.9	44	13,320	10.4
65歳未満		4.46	4.21	3.87	3.51	3.00	2.67	2.50	2.48	2.42	2.19	2.14	-0.05	-2.3	48	96,721	75.9
70歳以上		15.17	14.73	13.60	12.70	11.85	10.55	10.21	10.05	9.27	8.82	8.54	-0.28	-3.1	56	22,588	17.7

注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

3 算出に用いた人口は、各前年の総務省統計資料「10月1日現在推計人口」または「国勢調査結果」による。

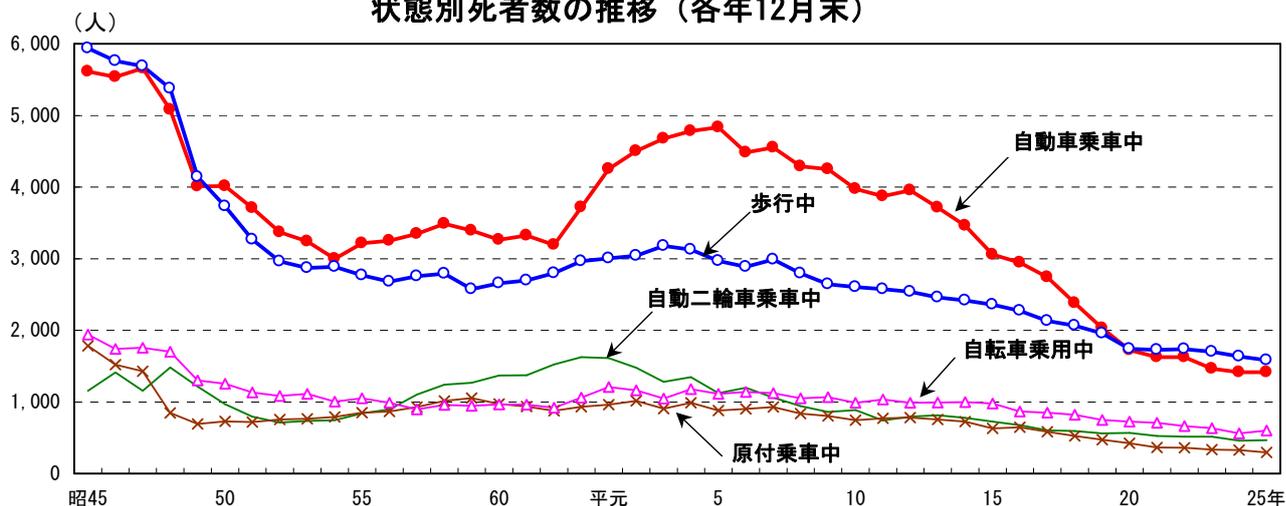
(2) 状態別死者の状況と特徴

◎ 歩行中死者が6年連続最多

死者数を状態別にみると、歩行中（構成率36.2%）が最も多く、次いで自動車乗車中（同32.4%）となっており、両者で全体の3分の2以上を占めている。

昭和50年以降は、自動車乗車中の死者数が状態別で最多であったが、自動車乗車中死者はシートベルト着用率の向上などにより、平成5年（4,835人）をピークに減少に転じ、その後は、ほぼ一貫して減少しており、歩行中死者数との差は年々縮小し、20年には歩行中死者が最多の状態となり、25年も継続している。

状態別死者数の推移（各年12月末）



○ 状態別死者数の推移（各年12月末）

状態別	年											増減数	増減率	構成率	指数
	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年				
自動車乗車中	3,056	2,945	2,741	2,382	2,030	1,724	1,627	1,625	1,465	1,417	1,415	-2	-0.1	32.4	46
自動二輪車乗車中	727	675	604	595	561	568	527	516	515	460	465	5	1.1	10.6	64
原付乗車中	632	648	583	526	474	423	363	362	336	328	295	-33	-10.1	6.7	47
二輪車乗車中	1,359	1,323	1,187	1,121	1,035	991	890	878	851	788	760	-28	-3.6	17.4	56
自転車乗車中	980	866	851	821	749	726	709	665	635	563	600	37	6.6	13.7	61
歩行中	2,357	2,273	2,133	2,067	1,956	1,739	1,726	1,736	1,702	1,634	1,584	-50	-3.1	36.2	67
その他	16	18	15	12	12	17	16	18	10	9	14	5	55.6	0.3	88
合計	7,768	7,425	6,927	6,403	5,782	5,197	4,968	4,922	4,663	4,411	4,373	-38	-0.9	100.0	56
構成率															
自動車乗車中	39.3	39.7	39.6	37.2	35.1	33.2	32.7	33.0	31.4	32.1	32.4	-	-	-	82
自転車乗車中	12.6	11.7	12.3	12.8	13.0	14.0	14.3	13.5	13.6	12.8	13.7	-	-	-	109
歩行中	30.3	30.6	30.8	32.3	33.8	33.5	34.7	35.3	36.5	37.0	36.2	-	-	-	119

注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

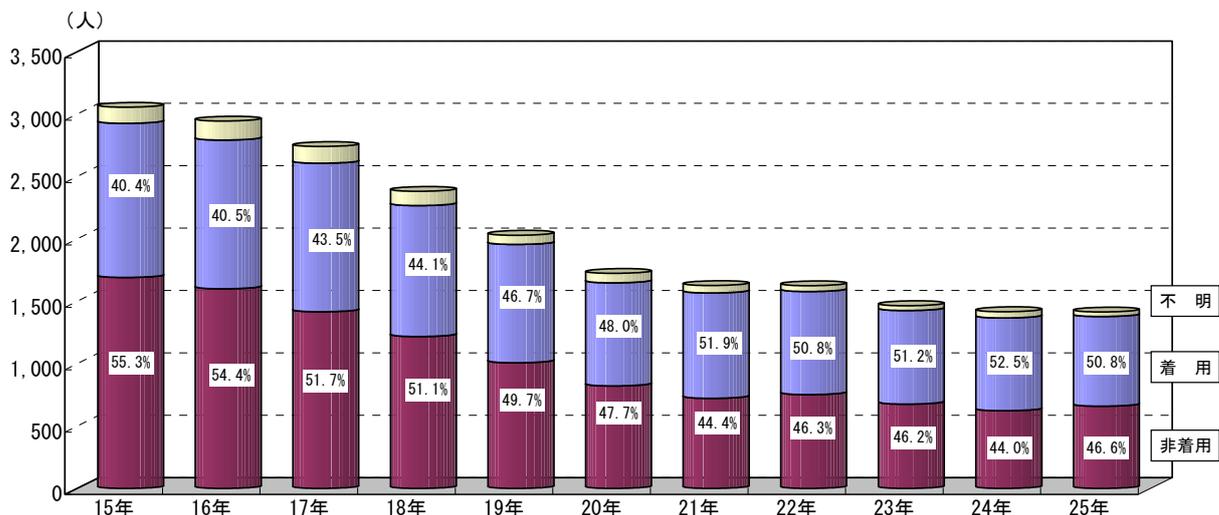
◎ シートベルト非着用死者が増加

自動車乗車中の死者数をシートベルト（チャイルドシートを含む。以下同じ。）着用有無別に前年と比べると、着用が減少（前年比-25人、-3.4%）したものの、非着用が増加（同+36人、+5.8%）した。

シートベルト着用有無別の致死率（死傷者に占める死者の割合）をみると、平成25年の着用者の致死率は非着用者の15分の1以下であり、このことからシートベルトの着用が交通事故の被害軽減に寄与していることが認められる。

非着用死者の構成率を座席位置別にみると、後部座席は72.6%と他の座席に比べ高くなっている。

シートベルト着用有無別死者数の推移（各年12月末）



○ シートベルト着用有無別死者数の推移（各年12月末）

年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	増減数	増減率	構成率	指数
有無別															
シートベルト着用	1,236	1,192	1,191	1,050	948	827	845	826	750	744	719	-25	-3.4	50.8	58
シートベルト非着用	1,691	1,601	1,416	1,218	1,008	822	723	753	677	623	659	36	5.8	46.6	39
不明	129	152	134	114	74	75	59	46	38	50	37	-13	-26.0	2.6	29
合計	3,056	2,945	2,741	2,382	2,030	1,724	1,627	1,625	1,465	1,417	1,415	-2	-0.1	100.0	46
非着用死者の構成率	55.3	54.4	51.7	51.1	49.7	47.7	44.4	46.3	46.2	44.0	46.6	-	-	-	84
シートベルト着用者率	87.5	88.3	88.8	89.1	89.1	91.3	93.3	93.4	93.6	93.8	93.8	-	-	-	107
運転席	95.4	96.1	96.6	97.0	97.3	97.5	97.9	98.0	98.1	98.2	98.3	-	-	-	103
助手席	90.1	91.2	92.3	92.9	93.5	94.8	95.8	96.1	96.3	96.7	96.9	-	-	-	108
後部座席	31.5	30.6	30.5	30.6	30.0	46.2	59.7	59.6	60.2	60.8	60.3	-	-	-	192

注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

注2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

注3 シートベルト着用の有無は、事故当事者からの聞き取り等により調査したものである。

注4 シートベルト着用者率=シートベルト着用死傷者数（自動車乗車中）÷死傷者数（自動車乗車中）×100

○ シートベルト着用有無別致死率の推移（各年12月末）

年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
有無別											
シートベルト着用	0.19	0.18	0.18	0.17	0.17	0.16	0.16	0.16	0.15	0.15	0.15
シートベルト非着用	2.01	2.02	1.91	1.77	1.54	1.76	2.09	2.20	2.15	2.06	2.27
不明	1.57	2.05	1.91	1.72	1.52	1.95	1.74	1.54	1.26	1.68	1.43
合計	0.41	0.40	0.38	0.34	0.32	0.30	0.29	0.29	0.27	0.27	0.28
非着用/着用	10.5	11.1	10.3	10.4	9.3	11.3	13.0	14.0	14.5	13.8	15.2

注 致死率=死者数（自動車乗車中）÷死傷者数（自動車乗車中）×100

○ シートベルト着用有無別・座席位置別死者数（平成25年中）

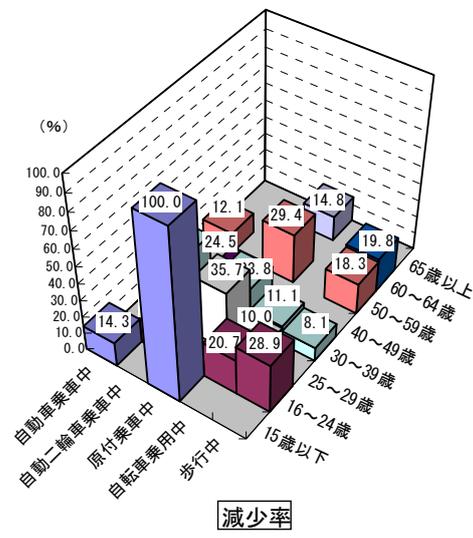
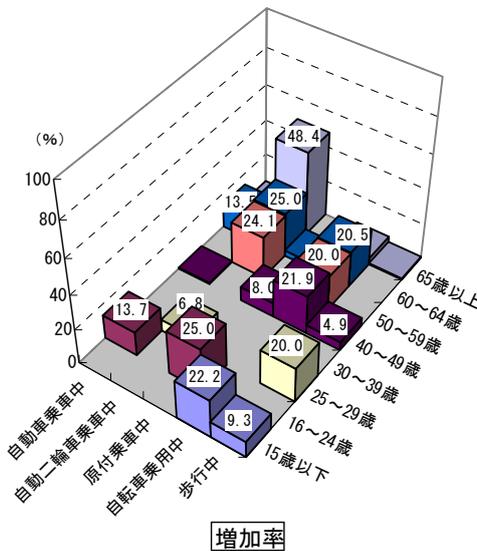
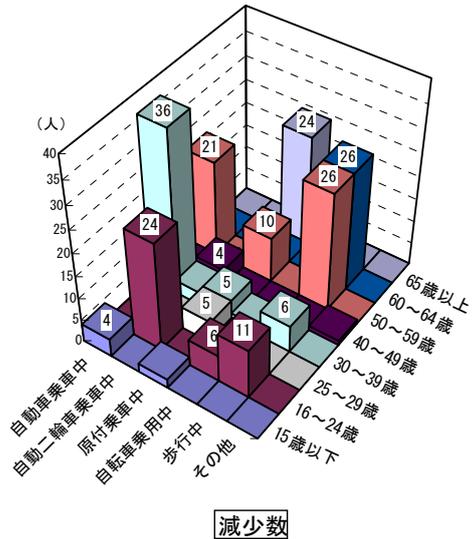
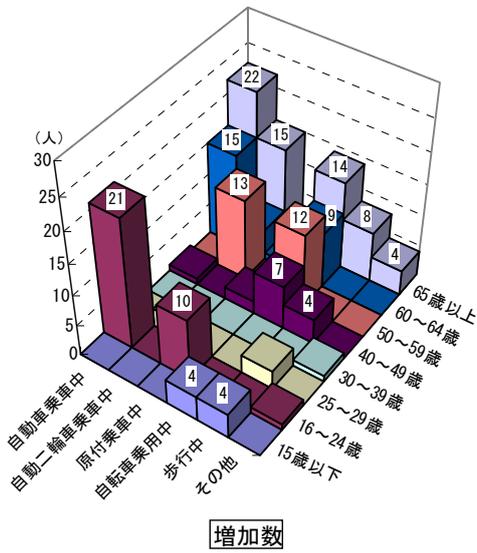
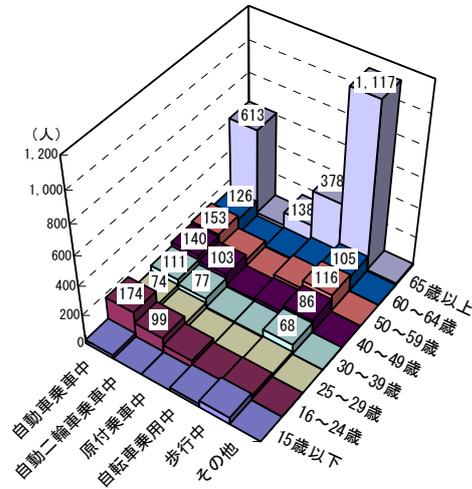
有無別	座席位置別	運転席		助手席		後部座席		その他	合計	増減数
		増減数		増減数		増減数				
シートベルト着用		564	15	111	-20	43	-20	1	719	-25
シートベルト非着用		478	35	60	-6	119	15	2	659	36
不明		33	-2	2	-3	2	-1	0	37	-13
合計		1,075	48	173	-29	164	-6	3	1,415	-2
非着用死者の構成率		44.5	1.4P	34.7	2.0P	72.6	11.4P	66.7	46.6	2.6P

注1 増減数は、平成24年と比較した値である。

注2 「その他」とは、バスの後部座席にいる場合、バスの車内に立っている場合等をいう。

(3) 年齢層別・状態別死者の状況と特徴 ア 全般

死者数を状態別に各年齢層で見ると、自動二輪車乗車中以外の全ての状態で高齢者が最多となっている。



注 状態別の「その他」を除いたグラフである。

注 状態別の「その他」を除いたグラフである。

○ 年齢層別・状態別死者数（平成25年中）

年齢層別	状態別	自動車乗車中			二輪車乗車中					自転車乗用中	歩行中	その他	合計	構成率
		運転中	同乗中	計	自動二輪			原付	計					
					運転中	同乗中	小計							
15歳以下 (13.9)	死者数	1	23	24	0	1	1	0	1	22	47	0	94	2.1
	増減数	1	-5	-4	-1	1	0	-2	-2	4	4	0	2	
16～19歳 (3.8)	死者数	37	31	68	42	8	50	37	87	14	7	0	176	4.0
	増減数	11	-6	5	-7	4	-3	16	13	-3	-10	0	5	
20～24歳 (4.9)	死者数	77	29	106	47	2	49	13	62	9	20	1	198	4.5
	増減数	9	7	16	-20	-1	-21	-6	-27	-3	-1	1	-14	
16～24歳 (8.7)	死者数	114	60	174	89	10	99	50	149	23	27	1	374	8.6
	増減数	20	1	21	-27	3	-24	10	-14	-6	-11	1	-9	
25～29歳 (5.5)	死者数	65	9	74	47	0	47	9	56	9	18	0	157	3.6
	増減数	9	-9	0	4	-1	3	-5	-2	-1	3	0	0	
30～39歳 (13.5)	死者数	95	16	111	74	3	77	16	93	16	68	1	289	6.6
	増減数	-27	-9	-36	-6	3	-3	-5	-8	-2	-6	1	-51	
40～49歳 (13.9)	死者数	129	11	140	101	2	103	27	130	39	86	0	395	9.0
	増減数	17	-16	1	-5	1	-4	2	-2	7	4	-1	9	
50～59歳 (12.3)	死者数	133	20	153	67	0	67	24	91	60	116	0	420	9.6
	増減数	-12	-9	-21	14	-1	13	-10	3	12	-26	0	-32	
60～64歳 (8.0)	死者数	107	19	126	24	1	25	31	56	53	105	1	341	7.8
	増減数	13	2	15	4	1	5	1	6	9	-26	0	4	
65～74歳 (12.2)	死者数	193	53	246	26	0	26	60	86	140	378	2	852	19.5
	増減数	20	-14	6	8	0	8	-4	4	19	47	0	76	
75歳以上 (11.9)	死者数	238	129	367	20	0	20	78	98	238	739	9	1,451	33.2
	増減数	7	9	16	7	0	7	-20	-13	-5	-39	4	-37	
65歳以上 (24.1)	死者数	431	182	613	46	0	46	138	184	378	1,117	11	2,303	52.7
	増減数	27	-5	22	15	0	15	-24	-9	14	8	4	39	
(再掲)														
70～79歳 (10.7)	死者数	207	78	285	22	0	22	74	96	194	456	5	1,036	23.7
	増減数	23	-2	21	6	0	6	-4	2	17	-4	3	39	
80歳以上 (7.0)	死者数	130	83	213	10	0	10	40	50	126	499	5	893	20.4
	増減数	6	5	11	3	0	3	-13	-10	-12	-29	0	-40	
70歳以上 (17.7)	死者数	337	161	498	32	0	32	114	146	320	955	10	1,929	44.1
	増減数	29	3	32	9	0	9	-17	-8	5	-33	3	-1	

合計	死者数	1,075	340	1,415	448	17	465	295	760	600	1,584	14	4,373	100.0
	増減数	48	-50	-2	-2	7	5	-33	-28	37	-50	5	-38	
	増減率	4.7	-12.8	-0.1	-0.4	70.0	1.1	-10.1	-3.6	6.6	-3.1	55.6	-0.9	
	構成率	24.6	7.8	32.4	10.2	0.4	10.6	6.7	17.4	13.7	36.2	0.3	100.0	

注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

2 年齢層の下段の（ ）の数値は、年齢層別の人口構成率（総務省統計資料「平成24年10月1日現在推計人口」による。）である。

○ 年齢層別・状態別死者数の推移（各年12月末）

年齢層別・状態別	年											増減数	増減率	構成率	指数	
	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年					
15歳以下	自動車乗車中	62	72	51	35	35	34	29	35	31	28	24	-4	-14.3	25.5	39
	自動二輪車乗車中	6	4	0	4	2	1	1	2	1	1	1	0	0.0	1.1	17
	原付乗車中	12	11	11	9	6	6	5	3	3	2	0	-2	-100.0	0.0	0
	自転車乗用中	50	59	47	45	33	30	36	25	27	18	22	4	22.2	23.4	44
	歩行中	96	79	75	64	58	55	41	48	52	43	47	4	9.3	50.0	49
	その他	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	—	0.0	—
小計	226	226	184	158	134	127	112	113	114	92	94	2	2.2	100.0	42	
16歳—24歳	自動車乗車中	527	505	474	379	321	223	224	211	182	153	174	21	13.7	46.5	33
	自動二輪車乗車中	273	214	188	202	189	182	163	136	129	123	99	-24	-19.5	26.5	36
	原付乗車中	159	141	92	89	82	87	76	56	51	40	50	10	25.0	13.4	31
	自転車乗用中	49	33	40	61	43	33	29	42	40	29	23	-6	-20.7	6.1	47
	歩行中	34	43	39	47	37	26	30	21	37	38	27	-11	-28.9	7.2	79
	その他	1	1	0	1	0	1	0	4	0	0	1	1	—	0.3	100
小計	1,043	937	833	779	672	552	522	470	439	383	374	-9	-2.3	100.0	36	
25歳—29歳	自動車乗車中	283	256	212	177	145	101	92	95	84	74	74	0	0.0	47.1	26
	自動二輪車乗車中	127	98	89	69	61	64	53	50	53	44	47	3	6.8	29.9	37
	原付乗車中	34	17	29	18	18	10	7	12	14	14	9	-5	-35.7	5.7	26
	自転車乗用中	13	24	10	11	12	16	11	15	5	10	9	-1	-10.0	5.7	69
	歩行中	47	30	27	32	33	22	22	26	30	15	18	3	20.0	11.5	38
	その他	3	1	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	—	0.0	0
小計	507	426	367	307	270	213	186	200	186	157	157	0	0.0	100.0	31	
30歳—39歳	自動車乗車中	376	385	357	301	224	192	155	166	136	147	111	-36	-24.5	38.4	30
	自動二輪車乗車中	158	194	144	127	130	125	116	113	91	80	77	-3	-3.8	26.6	49
	原付乗車中	40	41	37	30	26	29	21	20	26	21	16	-5	-23.8	5.5	40
	自転車乗用中	28	15	29	33	20	23	26	28	23	18	16	-2	-11.1	5.5	57
	歩行中	81	86	80	59	79	61	58	56	73	74	68	-6	-8.1	23.5	84
	その他	2	2	1	0	3	0	0	1	0	0	1	1	—	0.3	50
小計	685	723	648	550	482	430	376	384	349	340	289	-51	-15.0	100.0	42	
40歳—49歳	自動車乗車中	384	326	289	226	224	176	157	171	140	139	140	1	0.7	35.4	36
	自動二輪車乗車中	63	59	68	80	75	89	94	100	117	107	103	-4	-3.7	26.1	163
	原付乗車中	40	33	31	31	37	25	21	27	28	25	27	2	8.0	6.8	68
	自転車乗用中	37	49	33	36	31	38	30	34	33	32	39	7	21.9	9.9	105
	歩行中	117	104	121	102	94	89	82	72	93	82	86	4	4.9	21.8	74
	その他	0	0	1	0	0	1	1	1	0	1	0	-1	-100.0	0.0	—
小計	641	571	543	475	461	418	385	405	411	386	395	9	2.3	100.0	62	
50歳—59歳	自動車乗車中	480	446	444	391	325	262	215	215	176	174	153	-21	-12.1	36.4	32
	自動二輪車乗車中	30	34	43	42	42	47	39	56	63	54	67	13	24.1	16.0	223
	原付乗車中	62	85	62	67	56	44	42	32	38	34	24	-10	-29.4	5.7	39
	自転車乗用中	101	104	106	91	70	60	74	44	61	48	60	12	25.0	14.3	59
	歩行中	291	249	232	231	182	162	161	149	150	142	116	-26	-18.3	27.6	40
	その他	2	3	5	2	1	2	1	2	0	0	0	0	—	0.0	0
小計	966	921	892	824	676	577	532	498	488	452	420	-32	-7.1	100.0	43	
60歳—64歳	自動車乗車中	227	233	202	190	136	145	150	135	142	111	126	15	13.5	37.0	56
	自動二輪車乗車中	9	11	13	16	5	15	16	14	19	20	25	5	25.0	7.3	278
	原付乗車中	45	56	45	40	36	24	32	37	20	30	31	1	3.3	9.1	69
	自転車乗用中	89	67	75	64	44	53	50	65	67	44	53	9	20.5	15.5	60
	歩行中	189	179	173	165	124	126	126	123	135	131	105	-26	-19.8	30.8	56
	その他	1	4	1	1	0	0	2	2	2	1	1	0	0.0	0.3	100
小計	560	550	509	476	345	363	376	376	385	337	341	4	1.2	100.0	61	
65歳以上	自動車乗車中	717	722	712	683	620	591	605	597	574	591	613	22	3.7	26.6	85
	自動二輪車乗車中	61	61	59	55	57	45	45	45	42	31	46	15	48.4	2.0	75
	原付乗車中	240	264	276	242	213	198	159	175	156	162	138	-24	-14.8	6.0	58
	自転車乗用中	613	515	511	480	496	473	453	412	379	364	378	14	3.8	16.4	62
	歩行中	1,502	1,503	1,386	1,367	1,349	1,198	1,206	1,241	1,132	1,109	1,117	8	0.7	48.5	74
	その他	7	6	7	7	7	12	11	6	8	7	11	4	57.1	0.5	157
小計	3,140	3,071	2,951	2,834	2,742	2,517	2,479	2,476	2,291	2,264	2,303	39	1.7	100.0	73	
合計	自動車乗車中	3,056	2,945	2,741	2,382	2,030	1,724	1,627	1,625	1,465	1,417	1,415	-2	-0.1	32.4	46
	自動二輪車乗車中	727	675	604	595	561	568	527	516	515	460	465	5	1.1	10.6	64
	原付乗車中	632	648	583	526	474	423	363	362	336	328	295	-33	-10.1	6.7	47
	自転車乗用中	980	866	851	821	749	726	709	665	635	563	600	37	6.6	13.7	61
	歩行中	2,357	2,273	2,133	2,067	1,956	1,739	1,726	1,736	1,702	1,634	1,584	-50	-3.1	36.2	67
	その他	16	18	15	12	12	17	16	18	10	9	14	5	55.6	0.3	88
計	7,768	7,425	6,927	6,403	5,782	5,197	4,968	4,922	4,663	4,411	4,373	-38	-0.9	100.0	56	

注1 増減数(率)は、平成24年と比較した値である。

2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

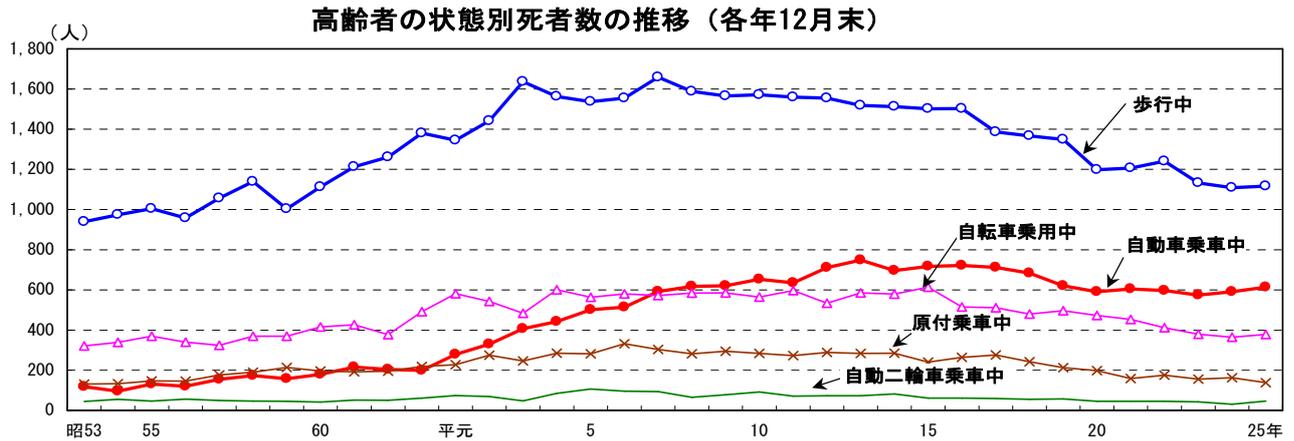
イ 高齢者

◎ 高齢者は歩行中の占める割合が約半数

高齢者の死者数を状態別にみると、歩行中が半数近く（構成率48.5%）を占め、次いで自動車乗車中（同26.6%）、自転車乗車中（同16.4%）の順に多い。

前年と比較すると、原付乗車中（前年比-24人、-14.8%）は減少したものの、その他の状態は増加しており、その中でも、自動車乗車中（同+22人、+3.7%）の増加幅が最も大きい。

高齢者の歩行中の死者数は、昭和50年代前半から増加傾向を示した後、平成7年（1,659人）をピークに漸減傾向にあり、平成15年の0.74倍となっている。



○ 高齢者の状態別死者数の推移（各年12月末）

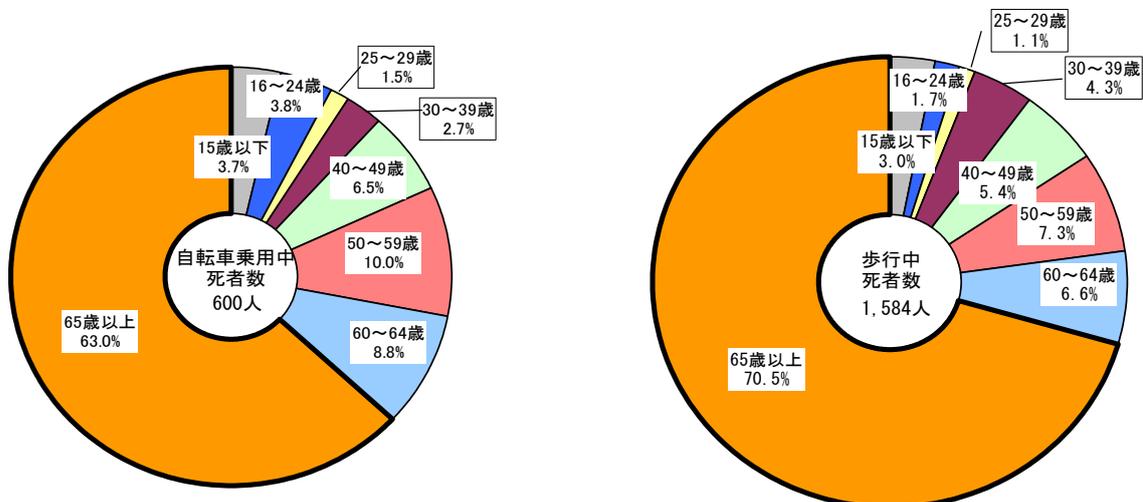
年齢層別・状態別	年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	増減数	増減率	構成率	指数
自動車乗車中		717	722	712	683	620	591	605	597	574	591	613	22	3.7	26.6	85
自動二輪車乗車中		61	61	59	55	57	45	45	45	42	31	46	15	48.4	2.0	75
原付乗車中		240	264	276	242	213	198	159	175	156	162	138	-24	-14.8	6.0	58
自転車乗車中		613	515	511	480	496	473	453	412	379	364	378	14	3.8	16.4	62
歩行中		1,502	1,503	1,386	1,367	1,349	1,198	1,206	1,241	1,132	1,109	1,117	8	0.7	48.5	74
その他		7	6	7	7	7	12	11	6	8	7	11	4	57.1	0.5	157
計		3,140	3,071	2,951	2,834	2,742	2,517	2,479	2,476	2,291	2,264	2,303	39	1.7	100.0	73

注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。
 2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

◎ 自転車乗車中及び歩行中死者に占める高齢者の割合が高い

自転車乗車中及び歩行中の死者の構成率を年齢層別にみると、高齢者はいずれも高い割合（自転車乗車中：63.0%、歩行中：70.5%）を占めている。

自転車乗車中及び歩行中の年齢層別死者数（構成率）（平成25年中）



◎ 自転車乗用中及び歩行中は免許なしの割合が高い

高齢者の歩行中、自転車乗用中における死者数を男女別にみると、歩行中では75歳以上の女性（448人、構成率60.6%）の割合が高い。また、高齢者の歩行中、自転車乗用中における死者数を免許有無別にみると、免許なしが歩行中（構成率73.3%）、自転車乗用中（同77.5%）ともに7割以上を占めている。

○ 高齢者の自転車乗用中・歩行中における男女別死者数(平成25年12月末)

	自転車乗用中				計	歩行中				計	
	男性		女性			男性		女性			
	人数	構成率	人数	構成率		人数	構成率	人数	構成率		
65歳以上	65～74歳	78	55.7%	62	44.3%	140	204	54.0%	174	46.0%	378
	75歳以上	147	61.8%	91	38.2%	238	291	39.4%	448	60.6%	739
		225	59.5%	153	40.5%	378	495	44.3%	622	55.7%	1,117

○ 高齢者の自転車乗用中・歩行中における免許有無別死者数(平成25年12月末)

	自転車乗用中				計	歩行中				計	
	免許あり		免許なし			免許あり		免許なし			
	人数	構成率	人数	構成率		人数	構成率	人数	構成率		
65歳以上	65～74歳	42	30.0%	98	70.0%	140	169	44.7%	209	55.3%	378
	75歳以上	43	18.1%	195	81.9%	238	129	17.5%	610	82.5%	739
		85	22.5%	293	77.5%	378	298	26.7%	819	73.3%	1,117

自転車乗用中（第1・2当事者）の死者数を法令違反別にみると、高齢者は、本人側にも違反のある割合が4分の3以上（構成率75.9%）を占め、高齢者以外の者（同72.8%）と比べて高くなっている。

また、歩行中（第1・2当事者）の死者数を法令違反別にみると、高齢者は、高齢者以外の者と比べて、横断歩道外横断（構成率12.7%）、走行車両の直前・直後横断（同16.4%）等の道路横断時の違反の割合が高くなっている。

○ 自転車乗用中及び歩行中（第1・2当事者）の法令違反別死者数（平成25年中）

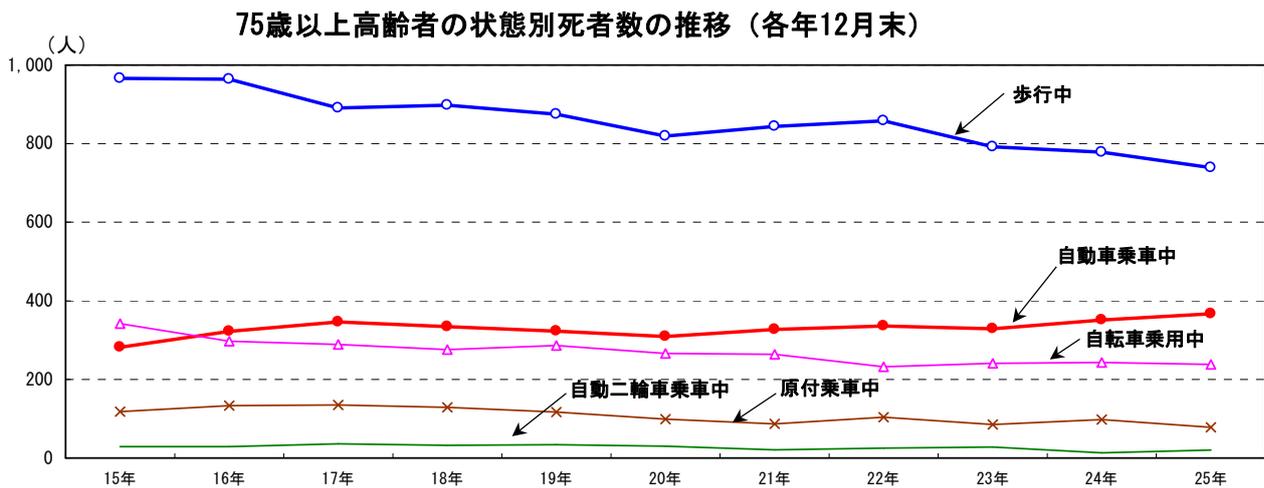
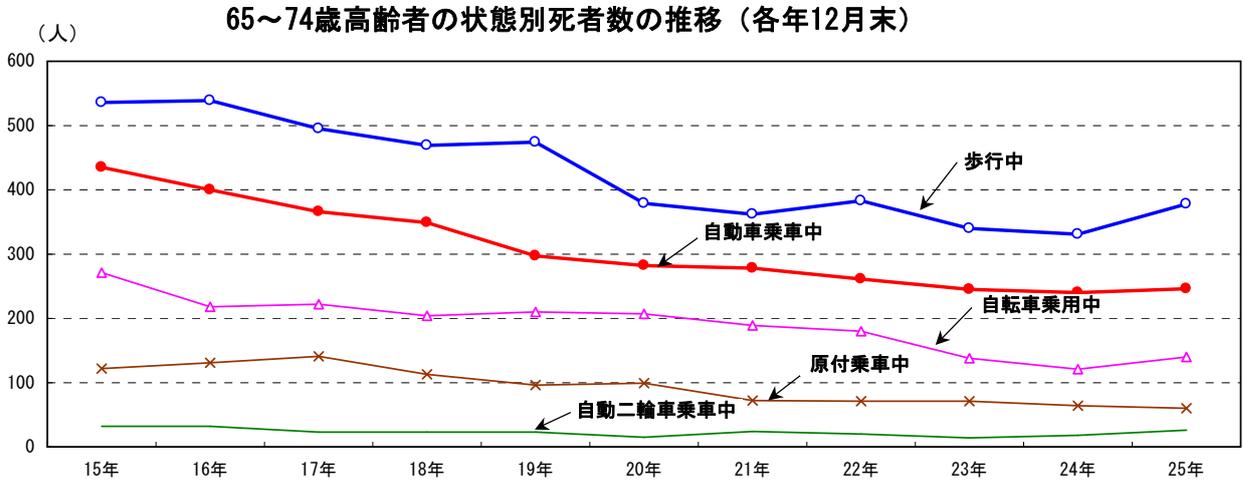
【自転車乗用中】				
法令違反別	高齢者		高齢者以外	
	人数	構成率	人数	構成率
信号無視	35	9.3	22	10.1
通行区分	7	1.9	6	2.8
横断・転回等	16	4.2	4	1.8
優先通行妨害	14	3.7	3	1.4
交差点安全進行	26	6.9	15	6.9
一時不停止	31	8.2	15	6.9
自転車通行方法	1	0.3	1	0.5
安全	28	7.4	25	11.5
ハンドルの操作	1	0.3	1	0.5
ブレーキ操作	1	0.3	1	0.5
運	5	1.3	4	1.8
前方不注意	5	1.3	4	1.8
転	8	2.1	2	0.9
動静不注視	8	2.1	2	0.9
義	70	18.6	38	17.5
安全不確認	70	18.6	38	17.5
務	1	0.3	0	0.0
安全速度	1	0.3	0	0.0
その他	6	1.6	4	1.8
その他の違反	19	5.0	10	4.6
違反不明	18	4.8	8	3.7
違反なし	91	24.1	59	27.2
合計	377	100.0	217	100.0
(再掲)				
違反あり	286	75.9	158	72.8

【歩行中】				
法令違反別	高齢者		高齢者以外	
	人数	構成率	人数	構成率
信号無視	80	7.4	40	9.1
通行区分	51	4.7	32	7.3
横断歩道外	138	12.7	31	7.1
斜め横断	32	2.9	4	0.9
横断違反	12	1.1	9	2.1
駐停車両の直前後	12	1.1	9	2.1
走行車両の直前後	178	16.4	35	8.0
横断禁止場所	18	1.7	9	2.1
小計	378	34.7	88	20.1
幼児ひとり歩き	0	0.0	5	1.1
踏切不注意	21	1.9	11	2.5
酩酊等	65	6.0	73	16.7
路上遊戯	0	0.0	5	1.1
路上作業	4	0.4	5	1.1
飛び出し	8	0.7	24	5.5
その他の違反	31	2.8	15	3.4
違反不明	34	3.1	14	3.2
違反なし	416	38.2	126	28.8
合計	1,088	100.0	438	100.0
(再掲)				
違反あり	672	61.8	312	71.2

◎ 65～74歳高齢者の歩行中、自転車乗用中が特に増加

高齢者を65～74歳及び75歳以上の年齢層ごとに状態別で見ると、いずれの年齢層も歩行中が最も多い。

前年と比較すると、65～74歳高齢者は歩行中（前年比+47人、+14.2%）、自転車乗用中（同+19人、+15.7%）が特に増加し、75歳以上高齢者では、歩行中（同-39人、-5.0%）、原付乗車中（同-20人、-20.4%）が特に減少している。



○ 高齢者の年齢層別状態別死者数の推移（各年12月末）

年齢層別・状態別	年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	増減数	増減率	構成率	指数
65歳	自動車乗車中	435	400	366	349	297	282	278	261	245	240	246	6	2.5	28.9	57
	自動二輪車乗車中	32	32	23	23	23	15	24	20	14	18	26	8	44.4	3.1	81
	原付乗車中	122	131	141	113	96	99	72	71	71	64	60	-4	-6.3	7.0	49
	自転車乗用中	271	218	222	204	210	207	189	180	138	121	140	19	15.7	16.4	52
	歩行中	536	539	495	469	474	379	362	383	340	331	378	47	14.2	44.4	71
75歳以上	その他	5	3	3	2	1	5	4	1	3	2	2	0	0.0	0.2	40
	計	1,401	1,323	1,250	1,160	1,101	987	929	916	811	776	852	76	9.8	100.0	61
	自動車乗車中	282	322	346	334	323	309	327	336	329	351	367	16	4.6	25.3	130
	自動二輪車乗車中	29	29	36	32	34	30	21	25	28	13	20	7	53.8	1.4	69
	原付乗車中	118	133	135	129	117	99	87	104	85	98	78	-20	-20.4	5.4	66
75歳以上	自転車乗用中	342	297	289	276	286	266	264	232	241	243	238	-5	-2.1	16.4	70
	歩行中	966	964	891	898	875	819	844	858	792	778	739	-39	-5.0	50.9	77
	その他	2	3	4	5	6	7	7	5	5	5	9	4	80.0	0.6	450
	計	1,739	1,748	1,701	1,674	1,641	1,530	1,550	1,560	1,480	1,488	1,451	-37	-2.5	100.0	83

注1 増減数(率)は、平成24年と比較した値である。

注2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

ウ 自動車乗車中

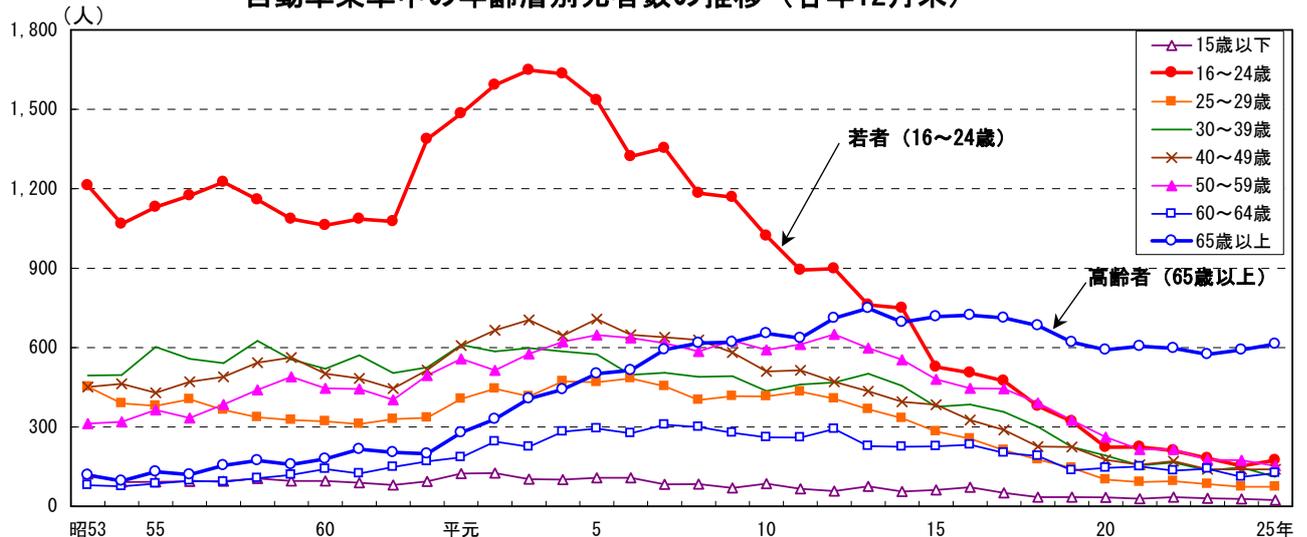
◎ 高齢者が4割以上を占める

自動車乗車中の死者数を年齢層別にみると、高齢者が4割以上（構成率43.3%）を占め最も多く、次いで若者（同12.3%）、50歳代（同10.8%）の順に多い。

前年と比較すると、高齢者（前年比+22人、+3.7%）と若者（同+21人、+13.7%）が増加している。

高齢者の死者数は、運転免許保有者数の増加に伴って昭和50年代前半から増加傾向を示し、平成13年（748人）をピークに近年はほぼ横ばいで推移しているが、他の年齢層の減少率が大きいことから、15年以降は自動車乗車中死者の最多の年齢層となっている。

自動車乗車中の年齢層別死者数の推移（各年12月末）



○ 自動車乗車中の年齢層別死者数の推移（各年12月末）

年齢層別	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	増減数	増減率	構成率	指数
15歳以下	62	72	51	35	35	34	29	35	31	28	24	-4	-14.3	1.7	39
16~19歳	181	191	161	139	116	86	89	75	63	63	68	5	7.9	4.8	38
20~24歳	346	314	313	240	205	137	135	136	119	90	106	16	17.8	7.5	31
16~24歳	527	505	474	379	321	223	224	211	182	153	174	21	13.7	12.3	33
25~29歳	283	256	212	177	145	101	92	95	84	74	74	0	0.0	5.2	26
30~39歳	376	385	357	301	224	192	155	166	136	147	111	-36	-24.5	7.8	30
40~49歳	384	326	289	226	224	176	157	171	140	139	140	1	0.7	9.9	36
50~59歳	480	446	444	391	325	262	215	215	176	174	153	-21	-12.1	10.8	32
60~64歳	227	233	202	190	136	145	150	135	142	111	126	15	13.5	8.9	56
65~74歳	435	400	366	349	297	282	278	261	245	240	246	6	2.5	17.4	57
75歳以上	282	322	346	334	323	309	327	336	329	351	367	16	4.6	25.9	130
65歳以上	717	722	712	683	620	591	605	597	574	591	613	22	3.7	43.3	85
合計	3,056	2,945	2,741	2,382	2,030	1,724	1,627	1,625	1,465	1,417	1,415	-2	-0.1	100.0	46
若者構成率	17.2	17.1	17.3	15.9	15.8	12.9	13.8	13.0	12.4	10.8	12.3	-	-	-	71
高齢者構成率	23.5	24.5	26.0	28.7	30.5	34.3	37.2	36.7	39.2	41.7	43.3	-	-	-	185
(再掲)															
20~29歳	629	570	525	417	350	238	227	231	203	164	180	16	9.8	12.7	29
70歳以上	486	524	530	507	480	459	477	466	454	466	498	32	6.9	35.2	102

注1 増減数(率)は、平成24年と比較した値である。

注2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

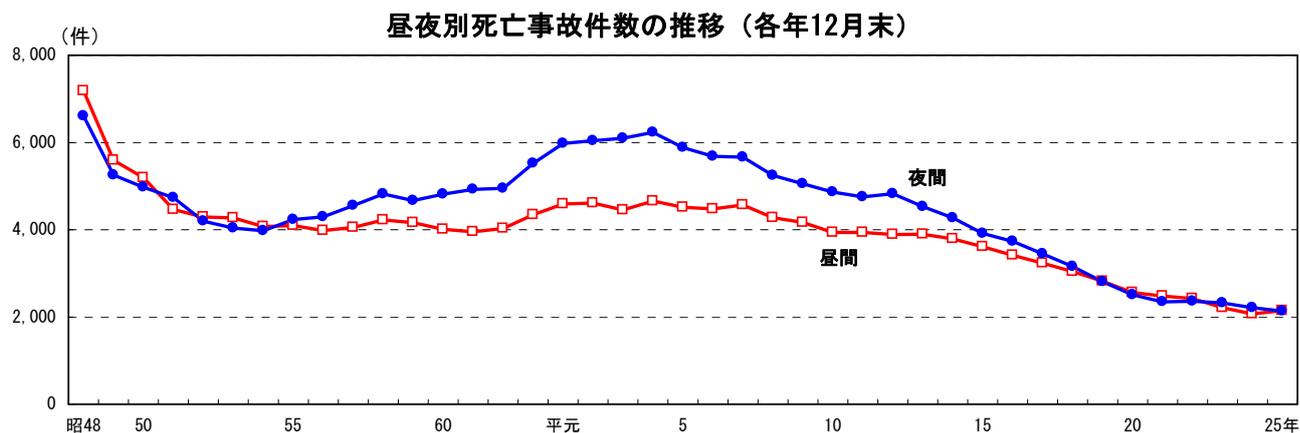
(4) 昼夜別死者の状況と特徴

◎ 昼間死者数が18年ぶりに増加

死者数を昼夜別にみると、それぞれが約半数（昼の構成率50.1%、夜の構成率49.9%）を占めている。

死者数を前年と比較すると、夜間死者数（2,182人）が3年連続で減少する一方、昼間死者数（2,191人）は18年ぶりに増加した。

また、死亡事故について昼夜別・主な態様別に10年間の推移を比較すると、特に車両単独（昼：平成15年の0.73倍、夜：同0.50倍）及び飲酒運転（昼：同0.37倍、夜：同0.29倍）は、夜間の減少が昼間に比べて大きく、これらの減少が夜間の死亡事故の減少の一因と考えられる。



○ 昼夜別死亡事故発生状況の推移（各年12月末）

昼夜別	年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	増減数	増減率	構成率	指数
件数	昼	3,610	3,414	3,232	3,040	2,819	2,560	2,480	2,424	2,210	2,069	2,144	75	3.6	50.1	59
	夜	3,912	3,734	3,449	3,156	2,806	2,507	2,346	2,359	2,322	2,211	2,134	-77	-3.5	49.9	55
	合計	7,522	7,148	6,681	6,196	5,625	5,067	4,826	4,783	4,532	4,280	4,278	-2	0.0	100.0	57
死者数	夜の構成率	52.0	52.2	51.6	50.9	49.9	49.5	48.6	49.3	51.2	51.7	49.9	-	-	-	96
	昼	3,733	3,547	3,324	3,129	2,893	2,624	2,572	2,489	2,278	2,147	2,191	44	2.0	50.1	59
	夜	4,035	3,878	3,603	3,274	2,889	2,573	2,396	2,433	2,385	2,264	2,182	-82	-3.6	49.9	54
合計	合計	7,768	7,425	6,927	6,403	5,782	5,197	4,968	4,922	4,663	4,411	4,373	-38	-0.9	100.0	56
	夜の構成率	51.9	52.2	52.0	51.1	50.0	49.5	48.2	49.4	51.1	51.3	49.9	-	-	-	96

注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

○ 昼夜別・主な態様別死亡事故件数の推移（各年12月末）

昼夜別・態様別	年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	増減数	増減率	構成率	指数	
昼	最高速度違反	320	227	205	164	143	125	121	108	84	84	84	0	0.0	3.9	26	
	構成率	8.9	6.6	6.3	5.4	5.1	4.9	4.9	4.5	3.8	4.1	3.9	-	-	-	44	
	車両単独	771	688	645	647	593	528	567	564	481	487	565	78	16.0	26.4	73	
	構成率	21.4	20.2	20.0	21.3	21.0	20.6	22.9	23.3	21.8	23.5	26.4	-	-	-	123	
	飲酒運転	164	122	131	137	102	76	70	83	64	63	61	-2	-3.2	2.8	37	
	構成率	4.5	3.6	4.1	4.5	3.6	3.0	2.8	3.4	2.9	3.0	2.8	-	-	-	63	
	人対車両	696	669	644	626	607	491	510	513	491	458	447	-11	-2.4	20.8	64	
	構成率	19.3	19.6	19.9	20.6	21.5	19.2	20.6	21.2	22.2	22.1	20.8	-	-	-	108	
	夜	最高速度違反	563	484	453	356	306	231	208	185	144	128	132	4	3.1	6.2	23
	構成率	14.4	13.0	13.1	11.3	10.9	9.2	8.9	7.8	6.2	5.8	6.2	-	-	-	43	
車両単独	905	833	824	686	588	477	453	454	427	391	455	64	16.4	21.3	50		
構成率	23.1	22.3	23.9	21.7	21.0	19.0	19.3	19.2	18.4	17.7	21.3	-	-	-	92		
飲酒運転	617	590	578	474	331	229	222	207	206	193	177	-16	-8.3	8.3	29		
構成率	15.8	15.8	16.8	15.0	11.8	9.1	9.5	8.8	8.9	8.7	8.3	-	-	-	53		
人対車両	1,593	1,534	1,391	1,377	1,290	1,215	1,158	1,171	1,146	1,109	1,048	-61	-5.5	49.1	66		
構成率	40.7	41.1	40.3	43.6	46.0	48.5	49.4	49.6	49.4	50.2	49.1	-	-	-	121		

注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

3 「最高速度違反」及び「飲酒運転」は、原付以上運転者が第1当事者の死亡事故件数である。

◎ 歩行中死者は夜間が昼間の2倍以上

死者数を昼夜別・状態別にみると、歩行中は、昼間に比べて夜間の構成率が2倍以上（昼間：22.6%、夜間：49.9%）高くなっているのに対して、その他の状態は昼間の構成率が高くなっている。

前年と比較すると、昼間は、原付乗車中を除く全ての状態で増加しており、その中でも、自動車乗車中（前年比+26人、+3.1%）の増加幅が最も大きい。一方、夜間は歩行中（同-56人、-4.9%）の減少幅が最も大きい。

○ 昼夜別・状態別死者数の推移（各年12月末）

年 昼夜別・状態別	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	増減数	増減率	構成率	指数	
昼	自動車乗車中	1,573	1,516	1,387	1,269	1,121	1,028	981	949	858	829	855	26	3.1	39.0	54
	自動二輪車乗車中	400	379	337	345	338	344	341	318	318	267	285	18	6.7	13.0	71
	原付乗車中	394	412	380	349	336	276	241	242	209	216	189	-27	-12.5	8.6	48
	自転車乗用中	620	520	524	499	460	459	454	432	365	340	360	20	5.9	16.4	58
	歩行中	742	711	689	661	633	512	541	542	524	489	495	6	1.2	22.6	67
	その他	4	9	7	6	5	5	14	6	4	6	7	1	16.7	0.3	175
計	3,733	3,547	3,324	3,129	2,893	2,624	2,572	2,489	2,278	2,147	2,191	44	2.0	100.0	59	
夜	自動車乗車中	1,483	1,429	1,354	1,113	909	696	646	676	607	588	560	-28	-4.8	25.7	38
	自動二輪車乗車中	327	296	267	250	223	224	186	198	197	193	180	-13	-6.7	8.2	55
	原付乗車中	238	236	203	177	138	147	122	120	127	112	106	-6	-5.4	4.9	45
	自転車乗用中	360	346	327	322	289	267	255	233	270	223	240	17	7.6	11.0	67
	歩行中	1,615	1,562	1,444	1,406	1,323	1,227	1,185	1,194	1,178	1,145	1,089	-56	-4.9	49.9	67
	その他	12	9	8	6	7	12	2	12	6	3	7	4	133.3	0.3	58
計	4,035	3,878	3,603	3,274	2,889	2,573	2,396	2,433	2,385	2,264	2,182	-82	-3.6	100.0	54	

注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

◎ 昼間の死者は約6割が高齢者

死者数を昼夜別・年齢層別にみると、昼夜間いずれも高齢者が最も多く（昼：構成率59.2%、夜：同46.2%）を占め、昼間は死者の約6割が高齢者となっている。また、高齢者及び15歳以下は、夜間に比べて昼間の構成率が高いのに対して、その他の年齢層では夜間の構成率が高くなっている。

○ 昼夜別・年齢層別死者数の推移（各年12月末）

年 昼夜別・年齢層別	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	増減数	増減率	構成率	指数	
昼	15歳以下	167	149	131	108	101	93	79	75	81	63	71	8	12.7	3.2	43
	16～19歳	168	134	105	138	109	94	90	75	62	65	57	-8	-12.3	2.6	34
	20～24歳	191	175	184	152	139	125	128	101	96	77	60	-17	-22.1	2.7	31
	16～24歳	359	309	289	290	248	219	218	176	158	142	117	-25	-17.6	5.3	33
	25～29歳	190	157	121	131	93	99	72	72	68	54	73	19	35.2	3.3	38
	30～39歳	264	291	246	204	218	172	162	173	139	127	109	-18	-14.2	5.0	41
	40～49歳	254	220	192	171	206	182	169	174	178	169	171	2	1.2	7.8	67
	50～59歳	411	379	379	349	302	262	245	240	196	168	183	15	8.9	8.4	45
	60～64歳	272	272	232	225	144	181	187	185	185	151	171	20	13.2	7.8	63
	65～74歳	804	744	687	651	591	523	525	488	408	403	449	46	11.4	20.5	56
	75歳以上	1,012	1,026	1,047	1,000	990	893	915	906	865	870	847	-23	-2.6	38.7	84
	65歳以上	1,816	1,770	1,734	1,651	1,581	1,416	1,440	1,394	1,273	1,273	1,296	23	1.8	59.2	71
	計	3,733	3,547	3,324	3,129	2,893	2,624	2,572	2,489	2,278	2,147	2,191	44	2.0	100.0	59
夜	15歳以下	59	77	53	50	33	34	33	38	33	29	23	-6	-20.7	1.1	39
	16～19歳	316	289	220	226	196	167	138	121	135	106	119	13	12.3	5.5	38
	20～24歳	368	339	324	263	228	166	166	173	146	135	138	3	2.2	6.3	38
	16～24歳	684	628	544	489	424	333	304	294	281	241	257	16	6.6	11.8	38
	25～29歳	317	269	246	176	177	114	114	128	118	103	84	-19	-18.4	3.8	26
	30～39歳	421	432	402	346	264	258	214	211	210	213	180	-33	-15.5	8.2	43
	40～49歳	387	351	351	304	255	236	216	231	233	217	224	7	3.2	10.3	58
	50～59歳	555	542	513	475	374	315	287	258	292	284	237	-47	-16.5	10.9	43
	60～64歳	288	278	277	251	201	182	189	191	200	186	170	-16	-8.6	7.8	59
	65～74歳	597	579	563	509	510	464	404	428	403	373	403	30	8.0	18.5	68
	75歳以上	727	722	654	674	651	637	635	654	615	618	604	-14	-2.3	27.7	83
	65歳以上	1,324	1,301	1,217	1,183	1,161	1,101	1,039	1,082	1,018	991	1,007	16	1.6	46.2	76
	計	4,035	3,878	3,603	3,274	2,889	2,573	2,396	2,433	2,385	2,264	2,182	-82	-3.6	100.0	54

注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

◎ 昼間の高齢者自動車乗車中が増加

死者数を昼夜別・年齢層別・状態別にみると、高齢者は、昼間では自動車乗車中が約4割（構成率39.0%）を占めているのに対して、夜間では歩行中が7割以上（同73.8%）を占めている。

前年との比較では、昼間の高齢者の自動車乗車中（前年比+30人、+6.3%）が最も増加している。一方、夜間の25～64歳の歩行中（同-53人、-14.4%）が大きく減少している。

○ 昼夜別・年齢層別・状態別死者数の推移（各年12月末）

年		15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	増減数	増減率	構成率	指数	
昼	15歳以下	自動車乗車中	43	45	30	19	24	27	22	19	20	14	14	0	0.0	19.7	33
		自動二輪車乗車中	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	—	0.0	—
		原付乗車中	3	1	2	3	4	2	2	1	0	0	0	0	—	0.0	0
		自転車乗用中	45	44	42	35	28	22	24	16	21	13	18	5	38.5	25.4	40
		歩行中	76	58	57	50	45	41	30	39	40	36	39	3	8.3	54.9	51
		その他	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	—	0.0	—
	計	167	149	131	108	101	93	79	75	81	63	71	8	12.7	100.0	43	
	16～24歳	自動車乗車中	155	161	147	118	101	79	74	64	62	54	57	3	5.6	48.7	37
		自動二輪車乗車中	117	74	84	99	82	83	87	57	56	55	33	-22	-40.0	28.2	28
		原付乗車中	63	55	39	37	38	37	40	29	19	13	14	1	7.7	12.0	22
		自転車乗用中	21	14	14	30	19	16	14	20	18	16	9	-7	-43.8	7.7	43
		歩行中	3	5	5	5	8	4	3	6	3	4	4	0	0.0	3.4	133
		その他	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0.0	—
	計	359	309	289	290	248	219	218	176	158	142	117	-25	-17.6	100.0	33	
	25～64歳	自動車乗車中	795	726	644	576	497	439	383	381	312	286	279	-7	-2.4	39.5	35
		自動二輪車乗車中	226	248	200	200	210	223	214	222	226	185	213	28	15.1	30.1	94
		原付乗車中	116	122	102	100	95	61	66	66	65	68	60	-8	-11.8	8.5	52
		自転車乗用中	116	101	106	88	75	87	91	101	76	52	77	25	48.1	10.9	66
歩行中		136	117	113	115	85	84	77	72	86	76	78	2	2.6	11.0	57	
その他		2	5	5	1	1	2	4	2	1	2	0	-2	-100.0	0.0	0	
計	1,391	1,319	1,170	1,080	963	896	835	844	766	669	707	38	5.7	100.0	51		
65歳以上	自動車乗車中	580	584	566	556	499	483	502	485	464	475	505	30	6.3	39.0	87	
	自動二輪車乗車中	57	56	53	45	46	38	39	39	36	27	39	12	44.4	3.0	68	
	原付乗車中	212	234	237	209	199	176	133	146	125	135	115	-20	-14.8	8.9	54	
	自転車乗用中	438	361	362	346	338	334	325	295	250	259	256	-3	-1.2	19.8	58	
	歩行中	527	531	514	491	495	383	431	425	395	373	374	1	0.3	28.9	71	
	その他	2	4	2	4	4	2	10	4	3	4	7	3	75.0	0.5	350	
計	1,816	1,770	1,734	1,651	1,581	1,416	1,440	1,394	1,273	1,273	1,296	23	1.8	100.0	71		
夜	15歳以下	自動車乗車中	19	27	21	16	11	7	7	16	11	14	10	-4	-28.6	43.5	53
		自動二輪車乗車中	6	3	0	3	2	1	0	2	1	1	1	0	0.0	4.3	17
		原付乗車中	9	10	9	6	2	4	3	2	3	2	0	-2	-100.0	0.0	0
		自転車乗用中	5	15	5	10	5	8	12	9	6	5	4	-1	-20.0	17.4	80
		歩行中	20	21	18	14	13	14	11	9	12	7	8	1	14.3	34.8	40
		その他	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0.0	—
	計	59	77	53	50	33	34	33	38	33	29	23	-6	-20.7	100.0	39	
	16～24歳	自動車乗車中	372	344	327	261	220	144	150	147	120	99	117	18	18.2	45.5	31
		自動二輪車乗車中	156	140	104	103	107	99	76	79	73	68	66	-2	-2.9	25.7	42
		原付乗車中	96	86	53	52	44	50	36	27	32	27	36	9	33.3	14.0	38
		自転車乗用中	28	19	26	31	24	17	15	22	22	13	14	1	7.7	5.4	50
		歩行中	31	38	34	42	29	22	27	15	34	34	23	-11	-32.4	8.9	74
		その他	1	1	0	0	0	1	0	4	0	0	1	1	—	0.4	100
	計	684	628	544	489	424	333	304	294	281	241	257	16	6.6	100.0	38	
	25～64歳	自動車乗車中	955	920	860	709	557	437	386	401	366	359	325	-34	-9.5	36.3	34
		自動二輪車乗車中	161	148	157	134	103	117	104	111	117	120	106	-14	-11.7	11.8	66
		原付乗車中	105	110	102	86	78	71	57	62	61	56	47	-9	-16.1	5.3	45
		自転車乗用中	152	158	147	147	102	103	100	85	113	100	100	0	0.0	11.2	66
歩行中		589	531	520	474	427	376	372	354	395	368	315	-53	-14.4	35.2	53	
その他		6	5	3	2	4	1	1	6	1	0	2	2	—	0.2	33	
計	1,968	1,872	1,789	1,552	1,271	1,105	1,020	1,019	1,053	1,003	895	-108	-10.8	100.0	45		
65歳以上	自動車乗車中	137	138	146	127	121	108	103	112	110	116	108	-8	-6.9	10.7	79	
	自動二輪車乗車中	4	5	6	10	11	7	6	6	6	4	7	3	75.0	0.7	175	
	原付乗車中	28	30	39	33	14	22	26	29	31	27	23	-4	-14.8	2.3	82	
	自転車乗用中	175	154	149	134	158	139	128	117	129	105	122	17	16.2	12.1	70	
	歩行中	975	972	872	876	854	815	775	816	737	736	743	7	1.0	73.8	76	
	その他	5	2	5	3	3	10	1	2	5	3	4	1	33.3	0.4	80	
計	1,324	1,301	1,217	1,183	1,161	1,101	1,039	1,082	1,018	991	1,007	16	1.6	100.0	76		

注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

5 死亡事故の状況と特徴

(1) 第1当事者別の状況と特徴

ア 全般

◎ 自家用普通乗用車及び軽乗用車で全体の半数

死亡事故件数を当事者種別（第1当事者）別にみると、自家用の普通乗用車（構成率30.6%）及び軽乗用車（同19.5%）で全体の半数（同50.1%）を占めている。

前年との比較では、自家用普通乗用車（前年比-57件、-4.2%）が最も減少している。一方、自家用軽乗用車（同+33件、+4.1%）及び自転車（同+31件、+15.3%）の増加幅が大きい。

過去10年間の推移をみると、全般的に減少傾向にあるものの、自家用軽乗用車は10年前に比べ高い数値（平成15年の1.06倍）である。

○ 当事者種別（第1当事者）別死亡事故件数の推移（各年12月末）

当事者種別		年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	増減数	増減率	構成率	指数	
自動車等	自家用	乗用	バス	0	2	1	1	0	3	3	1	1	0	1	1	-	0.0	-
			マイクロ	9	13	5	8	12	6	5	3	8	6	4	-2	-33.3	0.1	44
			普通乗用	2,915	2,718	2,500	2,270	1,908	1,689	1,643	1,562	1,409	1,364	1,307	-57	-4.2	30.6	45
			軽乗用	789	797	840	804	848	789	785	829	845	800	833	33	4.1	19.5	106
		小計	3,713	3,530	3,346	3,083	2,768	2,487	2,436	2,395	2,263	2,170	2,145	-25	-1.2	50.1	58	
	貨物	大型貨物	58	34	47	32	38	43	36	38	28	27	27	27	0	0.0	0.6	47
		中型貨物	609	570	506	471	452	74	61	82	87	72	63	-9	-12.5	1.5	42	
		普通貨物	817	809	744	679	639	302	265	277	258	208	190	-18	-8.7	4.4	42	
		軽貨物	817	809	744	679	639	567	556	545	512	441	469	28	6.3	11.0	57	
		小計	1,484	1,413	1,297	1,182	1,129	986	918	942	885	748	749	1	0.1	17.5	50	
	トレーラー	7	2	3	5	3	6	1	3	3	2	4	2	100.0	0.1	57		
	小計	5,197	4,943	4,643	4,265	3,897	3,473	3,354	3,337	3,148	2,918	2,894	-24	-0.8	67.6	56		
	自動車	乗用	バス	18	22	19	18	23	11	15	22	9	14	16	2	14.3	0.4	89
			マイクロ	5	7	4	8	0	2	3	1	3	1	1	0	0.0	0.0	20
			普通乗用	69	45	53	49	34	51	40	45	51	40	40	0	0.0	0.9	58
			軽乗用	0	0	0	0	3	1	0	1	1	0	0	0	-	0.0	-
		小計	92	74	76	75	60	65	58	69	64	55	57	2	3.6	1.3	62	
		貨物	大型貨物	284	261	271	257	247	235	198	205	199	208	187	-21	-10.1	4.4	66
			中型貨物	342	346	322	277	267	134	141	149	133	140	133	-7	-5.0	3.1	47
			普通貨物	30	20	37	31	17	40	28	23	15	24	29	5	20.8	0.7	47
			軽貨物	30	20	37	31	17	24	27	23	19	16	12	-4	-25.0	0.3	40
			小計	656	627	630	565	531	433	394	400	366	388	361	-27	-7.0	8.4	55
		トレーラー	55	54	62	58	62	37	32	25	34	40	32	-8	-20.0	0.7	58	
小計		748	701	706	640	591	498	452	469	430	443	418	-25	-5.6	9.8	56		
ミニカー		1	1	0	1	1	4	1	1	1	0	1	1	-	0.0	100		
特殊車	農耕作業用	27	22	23	22	13	24	17	11	17	21	33	12	57.1	0.8	122		
	大型	12	6	9	10	16	3	6	9	5	10	7	-3	-30.0	0.2	58		
	小型	1	5	2	2	4	6	8	6	2	3	2	-1	-33.3	0.0	200		
	小計	40	33	34	34	33	33	31	26	24	34	42	8	23.5	1.0	105		
小計	5,986	5,678	5,383	4,940	4,522	4,008	3,838	3,833	3,603	3,395	3,355	-40	-1.2	78.4	56			
二輪車	自二輪	小型二輪	232	244	190	193	183	178	168	154	170	145	156	11	7.6	3.6	67	
		軽二輪	140	104	120	118	113	113	102	97	94	77	79	2	2.6	1.8	56	
		原付二種	88	87	80	92	86	78	79	85	70	69	65	-4	-5.8	1.5	74	
		小計	460	435	390	403	382	369	349	336	334	291	300	9	3.1	7.0	65	
	原付一種	446	436	382	361	318	300	246	251	219	223	199	-24	-10.8	4.7	45		
小計	906	871	772	764	700	669	595	587	553	514	499	-15	-2.9	11.7	55			
小計	6,892	6,549	6,155	5,704	5,222	4,677	4,433	4,420	4,156	3,909	3,854	-55	-1.4	90.1	56			
自転車	315	271	259	268	218	226	237	207	200	202	233	31	15.3	5.4	74			
その他の車両	1	3	1	3	1	1	2	2	1	2	0	-2	-100.0	0.0	0			
歩行者	268	263	225	188	156	138	124	130	141	144	171	27	18.8	4.0	64			
不明	46	62	41	33	28	25	30	24	34	23	20	-3	-13.0	0.5	43			
合計	7,522	7,148	6,681	6,196	5,625	5,067	4,826	4,783	4,532	4,280	4,278	-2	0.0	100.0	57			

注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

注2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

注3 トレーラーは、大型貨物、中型貨物及び普通貨物の内数。

イ 原付以上運転者

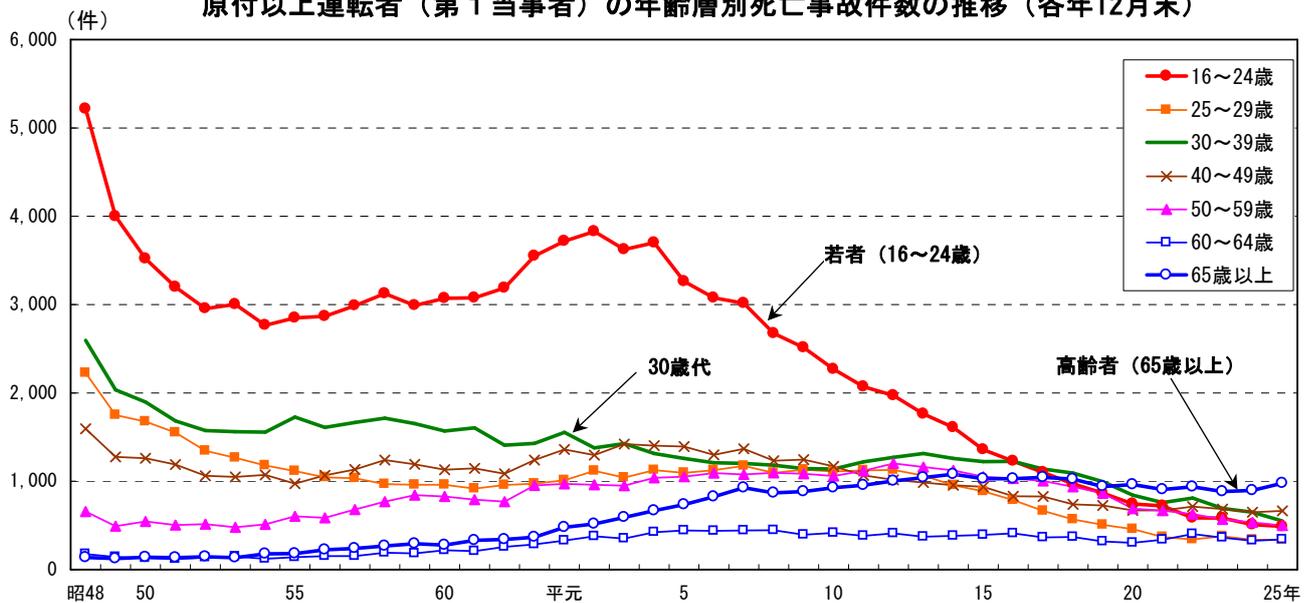
◎ 高齢者の運転による死亡事故が最多かつ増加

原付以上運転者（第1当事者）による死亡事故件数を年齢層別にみると、高齢者（構成率25.4%）が最も多く、次いで40歳代（同17.2%）、30歳代（同14.3%）の順に多い。

前年と比較すると、高齢者（前年比+80件、+8.9%）が最も増加し、30歳代（同-100件、-15.4%）が最も減少した。

若者の運転による死亡事故は、昭和50年代半ばから増加傾向にあったが、平成2年（3,828件）をピークに減少に転じ、その後はほぼ一貫して減少し、17年には30歳代を下回った。一方、高齢運転者による死亡事故は、運転免許保有者数が増加していることなどを背景に、依然高い水準（平成15年の0.95倍）にあり、20年には30歳代を上回り、最大の年齢層となっている。中でも75歳以上は、より高い水準（同1.20倍）にある。

原付以上運転者（第1当事者）の年齢層別死亡事故件数の推移（各年12月末）



○ 原付以上運転者（第1当事者）の年齢層別死亡事故件数の推移（各年12月末）

年齢層別	年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	増減数	増減率	構成率	指数
15歳以下		14	10	11	6	4	6	3	3	3	3	1	-2	-66.7	0.0	7
16~19歳		464	398	332	281	266	241	222	168	180	156	176	20	12.8	4.6	38
20~24歳		894	830	769	689	600	503	498	417	404	353	313	-40	-11.3	8.1	35
16~24歳		1,358	1,228	1,101	970	866	744	720	585	584	509	489	-20	-3.9	12.7	36
25~29歳		886	786	664	568	506	459	370	341	376	338	335	-3	-0.9	8.7	38
30~39歳		1,222	1,225	1,138	1,093	997	843	758	809	693	650	550	-100	-15.4	14.3	45
40~49歳		938	830	828	738	727	670	669	712	685	650	664	14	2.2	17.2	71
50~59歳		1,053	1,031	1,004	937	863	689	668	630	569	535	498	-37	-6.9	12.9	47
60~64歳		392	410	365	369	318	303	339	402	362	327	340	13	4.0	8.8	87
65~69歳		370	334	278	316	251	284	256	249	255	240	270	30	12.5	7.0	73
70~74歳		278	289	311	285	264	270	229	245	205	197	249	52	26.4	6.5	90
75歳以上		381	406	455	422	426	409	421	444	424	460	458	-2	-0.4	11.9	120
65歳以上		1,029	1,029	1,044	1,023	941	963	906	938	884	897	977	80	8.9	25.4	95
合計		6,892	6,549	6,155	5,704	5,222	4,677	4,433	4,420	4,156	3,909	3,854	-55	-1.4	100.0	56
高齢者構成率		14.9	15.7	17.0	17.9	18.0	20.6	20.4	21.2	21.3	22.9	25.4	-	-	-	170
(再掲)																
20~29歳		1,780	1,616	1,433	1,257	1,106	962	868	758	780	691	648	-43	-6.2	16.8	36
70歳以上		659	695	766	707	690	679	650	689	629	657	707	50	7.6	18.3	107

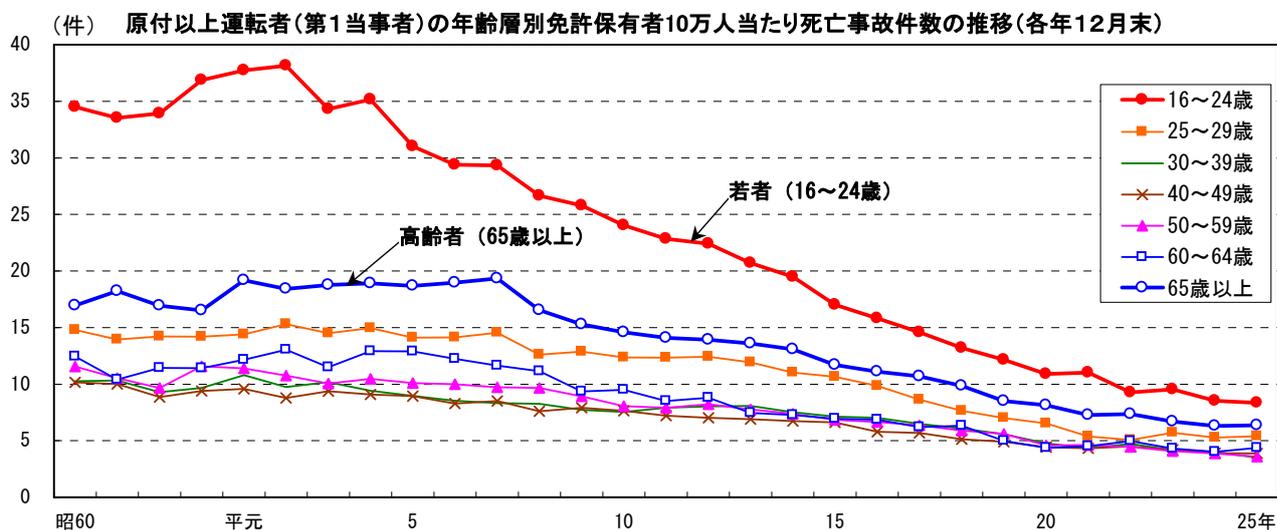
注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

◎ 免許保有者10万人当たりでは16～19歳、75歳以上が高い水準

原付以上運転者（第1当事者）による免許保有者10万人当たり死亡事故件数を年齢層別にみると、若者（8.34件）が最も多く、中でも16～19歳（16.91件）が高い水準にある。また、75歳以上（10.78件）も高い水準にある。前年と比較すると、16～19歳（前年比+1.96件、+13.1%）、70～74歳（同+0.75件、+16.1%）が特に増加している。

過去10年間の推移では、全体的に減少傾向にあり、最多の年齢層である若者は平成15年の0.49倍と約5割にまで減少し、他の年齢層との差は縮小してきた。

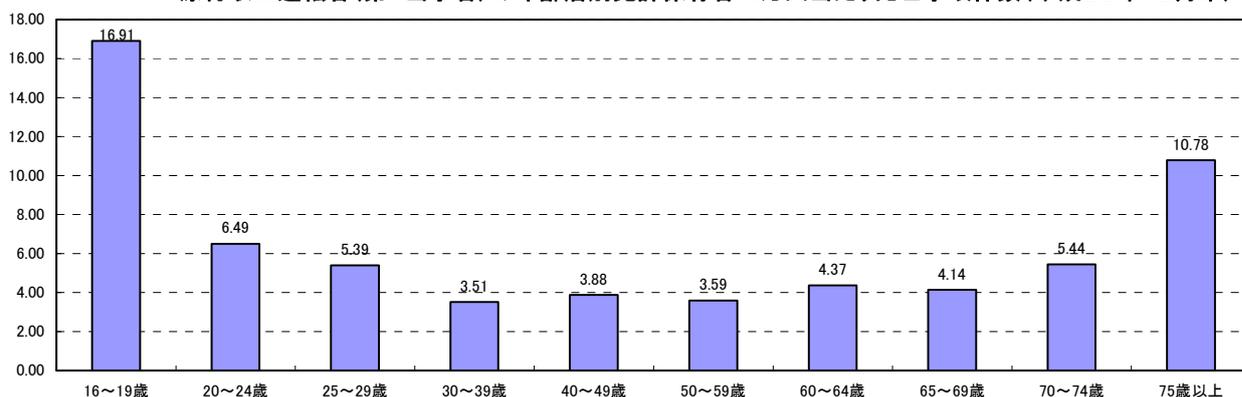


○ 原付以上運転者（第1当事者）の年齢層別免許保有者10万人当たり死亡事故件数の推移（各年12月末）

年齢層別	年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	増減数	増減率	指数
15歳以下		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
16～19歳		29.46	26.79	23.54	21.01	20.84	20.39	19.68	15.28	16.90	14.95	16.91	1.96	13.1	57
20～24歳		13.95	13.23	12.52	11.47	10.26	8.91	9.21	8.01	7.99	7.16	6.49	-0.67	-9.3	47
16～24歳		17.01	15.82	14.58	13.21	12.15	10.89	11.02	9.27	9.54	8.52	8.34	-0.18	-2.1	49
25～29歳		10.65	9.85	8.63	7.65	7.01	6.52	5.37	5.06	5.72	5.27	5.39	0.11	2.2	51
30～39歳		7.13	7.02	6.49	6.07	5.59	4.76	4.34	4.72	4.15	4.01	3.51	-0.50	-12.5	49
40～49歳		6.61	5.79	5.69	5.12	4.90	4.42	4.32	4.50	4.21	3.89	3.88	-0.01	-0.3	59
50～59歳		6.84	6.66	6.35	5.88	5.59	4.60	4.61	4.45	4.08	3.87	3.59	-0.27	-7.1	53
60～64歳		6.95	6.86	6.20	6.32	4.99	4.37	4.52	4.97	4.30	4.01	4.37	0.36	8.9	63
65～69歳		9.12	7.96	6.37	6.78	5.11	5.36	4.56	4.52	4.67	4.02	4.14	0.13	3.1	45
70～74歳		9.96	9.91	10.25	9.05	7.93	7.74	6.33	6.55	5.15	4.69	5.44	0.75	16.1	55
75歳以上		19.58	18.81	19.23	16.37	15.05	13.45	12.99	12.67	11.31	11.41	10.78	-0.63	-5.5	55
65歳以上		11.71	11.10	10.69	9.85	8.50	8.14	7.26	7.35	6.70	6.31	6.37	0.06	0.9	54
合計		8.90	8.37	7.81	7.19	6.54	5.81	5.49	5.46	5.12	4.80	4.71	-0.09	-1.9	53
(再掲)															
20～29歳		12.08	11.34	10.35	9.36	8.47	7.59	7.06	6.35	6.70	6.09	5.87	-0.22	-3.7	49
70歳以上		13.92	13.70	14.19	12.35	11.20	10.39	9.48	9.51	8.14	7.98	8.01	0.03	0.4	58

- 注1 増減数(率)は、平成24年と比較した値である。
 2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。
 3 算出に用いた免許保有者数は、各年12月末現在の値である。

原付以上運転者(第1当事者)の年齢層別免許保有者10万人当たり死亡事故件数(平成25年12月末)

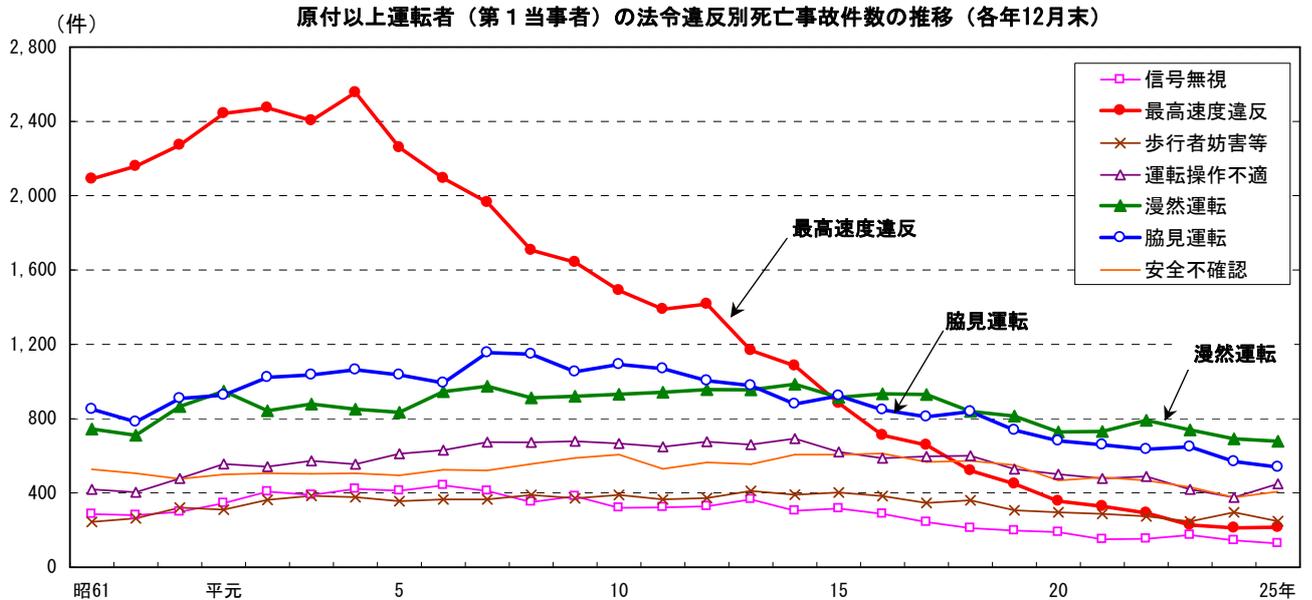


(2) 法令違反別の状況と特徴

ア 全般

◎ 漫然運転、脇見運転等による死亡事故が多い

原付以上運転者（第1当事者）による死亡事故件数を法令違反別にみると、漫然運転（構成率17.6%）が最も多く、次いで脇見運転（同14.0%）、運転操作不適（同11.7%）の順に多く、前年と比較すると、運転操作不適（前年比+74件、+19.7%）が大きく増加している。



○ 原付以上運転者（第1当事者）の法令違反別死亡事故件数の推移（各年12月末）

法令違反別	年											増減数	増減率	構成率	指数	
	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年					
信号無視	316	288	243	211	198	189	151	154	174	145	128	-17	-11.7	3.3	41	
通行区分	343	335	344	266	274	231	198	191	196	174	191	17	9.8	5.0	56	
最高速度	883	711	658	520	449	356	329	293	228	212	216	4	1.9	5.6	24	
優先通行妨害	211	219	200	172	166	158	122	136	118	122	108	-14	-11.5	2.8	51	
歩行者妨害等	403	383	346	361	307	296	288	274	247	296	248	-48	-16.2	6.4	62	
一時不停止	284	265	250	234	218	194	156	152	134	126	92	-34	-27.0	2.4	32	
酒酔い運転	166	144	135	115	82	54	57	35	44	33	22	-11	-33.3	0.6	13	
過労運転	69	59	43	38	29	21	12	18	24	35	20	-15	-42.9	0.5	29	
安全運転義務	運転操作不適	621	587	597	601	528	501	478	489	419	376	450	74	19.7	11.7	72
	漫然運転	915	934	930	839	814	729	731	791	739	692	678	-14	-2.0	17.6	74
	脇見運転	923	848	810	838	738	681	659	635	648	569	539	-30	-5.3	14.0	58
	動静不注視	207	212	184	195	167	147	136	112	107	104	117	13	12.5	3.0	57
	安全不確認	606	612	567	573	550	468	484	468	432	376	407	31	8.2	10.6	67
安全速度	267	281	238	217	147	150	151	146	141	113	118	5	4.4	3.1	44	
その他	69	78	54	42	43	28	39	48	42	56	56	0	0.0	1.5	81	
その他の違反	549	551	521	460	479	443	399	450	414	392	375	-17	-4.3	9.7	68	
違反不明	60	42	35	22	33	31	43	28	49	88	89	1	1.1	2.3	148	
合計	6,892	6,549	6,155	5,704	5,222	4,677	4,433	4,420	4,156	3,909	3,854	-55	-1.4	100.0	56	
最高速度構成率	12.8	10.9	10.7	9.1	8.6	7.6	7.4	6.6	5.5	5.4	5.6	-	-	-	44	

注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

○ 原付以上運転者（第1当事者）の法令違反別・年齢層別死亡事故件数（平成25年中）

法令違反別	年齢層別 15歳 以下	16～			25～	30～	40～	50～	60～	65歳			合計	構成率	70歳 以上	
		16～19歳	20～24歳	24歳	29歳	39歳	49歳	59歳	64歳	65～74歳	75歳以上	以上				
信号無視 (増減数)	0 -1	11 2	11 -8	22 -6	16 -2	20 2	16 -2	15 -1	12 -4	17 1	10 -4	27 -3	128 -17	3.3	19 -1	
通行区分 (増減数)	0 -1	12 3	16 -4	28 -1	14 3	17 -5	31 8	20 -2	19 8	34 2	28 5	62 7	191 17	5.0	45 9	
最高速度 (増減数)	1 1	29 -6	50 10	79 4	29 6	36 -14	39 6	20 5	6 3	3 -5	3 -2	6 -7	216 4	5.6	4 -4	
横断・転回等 (増減数)	0 0	1 -2	2 -1	3 -3	2 -1	0 -1	5 -1	5 3	4 2	0 -5	2 -3	2 -8	21 -9	0.5	2 -6	
追越し (増減数)	0 -1	3 2	9 2	12 4	4 -2	3 -2	6 4	4 -1	1 -3	2 1	1 -2	3 -1	33 -2	0.9	1 -2	
踏切不停止 (増減数)	0 0	2 1	1 0	3 1	1 1	1 -1	0 -1	1 -1	2 2	3 2	1 -2	4 0	12 1	0.3	3 0	
右折違反 (増減数)	0 0	0 0	0 0	0 0	1 0	1 -4	0 0	1 1	2 0	2 -1	4 0	6 -1	11 -4	0.3	6 -1	
左折違反 (増減数)	0 0	0 0	1 0	1 0	0 0	1 0	0 -3	2 2	2 2	0 -1	0 0	0 -1	6 0	0.2	0 0	
優先通行妨害 (増減数)	0 0	2 -1	6 -2	8 -3	7 1	14 -4	16 -5	16 3	12 0	17 1	18 -7	35 -6	108 -14	2.8	24 -11	
交差点安全進行 (増減数)	0 0	4 -5	15 1	19 -4	14 1	38 -1	32 -7	35 2	12 -6	24 1	22 1	46 2	196 -13	5.1	32 -2	
歩行者妨害等 (増減数)	0 0	7 5	9 -14	16 -9	20 -19	46 -3	60 2	30 -25	26 7	35 11	15 -12	50 -1	248 -48	6.4	24 -17	
徐行 (増減数)	0 0	0 0	1 1	1 1	5 3	4 0	3 0	2 -1	2 2	3 0	2 0	5 0	22 5	0.6	3 -1	
一時不停止 (増減数)	0 0	2 -1	4 -2	6 -3	7 -2	10 -1	8 0	12 0	5 -5	16 -10	28 -13	44 -23	92 -34	2.4	39 -14	
酒酔い運転 (増減数)	0 0	0 -1	2 -2	2 -3	2 -5	3 -1	6 2	2 -4	5 2	2 -2	0 0	2 -2	22 -11	0.6	2 -1	
過労運転 (増減数)	0 0	3 2	4 -1	7 1	1 -1	1 -1	3 -4	2 -3	0 -3	2 -5	4 1	6 -4	20 -15	0.5	5 0	
安全義務	運転操作不適 (増減数)	0 0	26 1	30 1	56 2	15 -13	35 -12	55 20	58 17	46 17	84 39	101 4	185 43	450 74	11.7	156 35
	漫然運転 (増減数)	0 0	23 3	67 6	90 9	62 12	91 -24	118 -6	86 -31	58 -15	102 30	71 11	173 41	678 -14	17.6	123 31
	脇見運転 (増減数)	0 0	21 9	33 -21	54 -12	60 -5	91 -19	107 -17	83 6	43 -3	60 14	41 6	101 20	539 -30	14.0	69 20
	動静不注視 (増減数)	0 0	5 4	9 -3	14 1	21 15	23 4	20 -4	13 -2	7 -5	10 2	9 2	19 4	117 13	3.0	12 3
	安全不確認 (増減数)	0 0	13 4	20 -5	33 -1	30 4	74 1	82 23	47 -11	43 8	55 8	43 -1	98 7	407 31	10.6	67 0
	安全速度 (増減数)	0 0	4 -2	11 -2	15 -4	15 1	17 -6	25 4	19 1	11 6	5 -3	11 6	16 3	118 5	3.1	12 2
	その他 (増減数)	0 0	2 0	5 2	7 2	2 -1	3 -7	11 1	3 1	3 -4	15 5	12 3	27 8	56 0	1.5	19 6
その他の違反 (増減数)	0 0	4 2	2 0	6 2	3 0	10 -2	15 -1	10 2	8 2	13 4	9 -2	22 2	74 5	1.9	13 0	
違反不明 (増減数)	0 0	2 0	5 2	7 2	4 1	11 1	6 -5	12 2	11 0	15 -7	23 7	38 0	89 1	2.3	27 4	
合計	1	176	313	489	335	550	664	498	340	519	458	977	3,854	100.0	707	
構成率	0.0	4.6	8.1	12.7	8.7	14.3	17.2	12.9	8.8	13.5	11.9	25.4	100.0		18.3	
増減数	-2	20	-40	-20	-3	-100	14	-37	13	82	-2	80	-55		50	
増減率	-66.7	12.8	-11.3	-3.9	-0.9	-15.4	2.2	-6.9	4.0	18.8	-0.4	8.9	-1.4		7.6	

注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

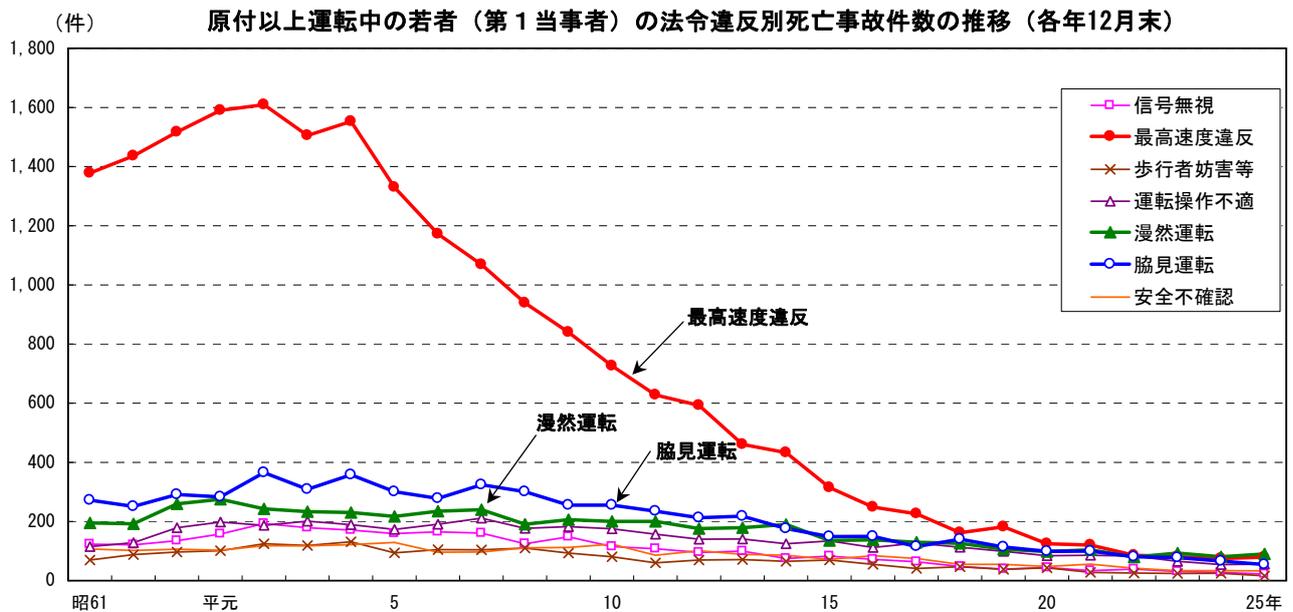
2 70歳以上は、再掲である。

イ 若者

◎ 最高速度違反の割合が高く、増加

原付以上運転中の若者（第1当事者）による死亡事故件数を法令違反別にみると、漫然運転（構成率18.4%）が最も多く、次いで最高速度（同16.2%）、運転操作不適（同11.5%）、脇見運転（同11.0%）の順に多い。

最高速度違反の構成率は、全年齢層では5.6%であるのに対して、若者の運転による死亡事故ではその約2.9倍の16.2%と高い割合を占めている。



○ 原付以上運転中の若者（第1当事者）の法令違反別死亡事故件数の推移（各年12月末）

年齢層別・法令違反別	年											増減数	増減率	構成率	指数		
	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年						
16歳																	
16歳 信号無視	83	72	64	48	39	44	34	39	31	28	22	-6	-21.4	4.5	27		
16歳 通行区分	76	63	70	49	45	34	41	25	39	29	28	-1	-3.4	5.7	37		
16歳 最高速度	315	249	226	162	182	125	120	86	81	75	79	4	5.3	16.2	25		
24歳 優先通行妨害	32	33	34	15	23	24	16	20	12	11	8	-3	-27.3	1.6	25		
24歳 歩行者妨害等	70	55	41	47	38	43	28	26	24	25	16	-9	-36.0	3.3	23		
24歳 一時不停止	36	48	29	33	23	24	20	19	12	9	6	-3	-33.3	1.2	17		
24歳 酒酔い運転	27	20	13	15	15	7	3	4	8	5	2	-3	-60.0	0.4	7		
24歳 過労運転	16	17	10	9	2	4	3	2	8	6	7	1	16.7	1.4	44		
安全運転 運転操作不適	134	112	127	113	99	84	86	83	66	54	56	2	3.7	11.5	42		
安全運転 漫然運転	136	138	130	126	106	98	104	80	93	81	90	9	11.1	18.4	66		
安全運転 脇見運転	149	150	115	140	114	99	100	81	78	66	54	-12	-18.2	11.0	36		
安全運転 動静不注視	35	27	26	31	17	15	19	12	14	13	14	1	7.7	2.9	40		
安全運転 安全不確認	72	84	75	55	55	48	56	42	34	34	33	-1	-2.9	6.7	46		
義務 安全速度	75	73	53	51	30	35	26	19	21	19	15	-4	-21.1	3.1	20		
義務 その他	6	14	6	10	8	3	8	4	0	5	7	2	40.0	1.4	117		
その他の違反	88	68	76	65	66	56	49	40	60	44	45	1	2.3	9.2	51		
違反不明	8	5	6	1	4	1	7	3	3	5	7	2	40.0	1.4	88		
合計	1,358	1,228	1,101	970	866	744	720	585	584	509	489	-20	-3.9	100.0	36		
最高速度構成率	23.2	20.3	20.5	16.7	21.0	16.8	16.7	14.7	13.9	14.7	16.2	-	-	-	70		

注1 増減数(率)は、平成24年と比較した値である。

2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

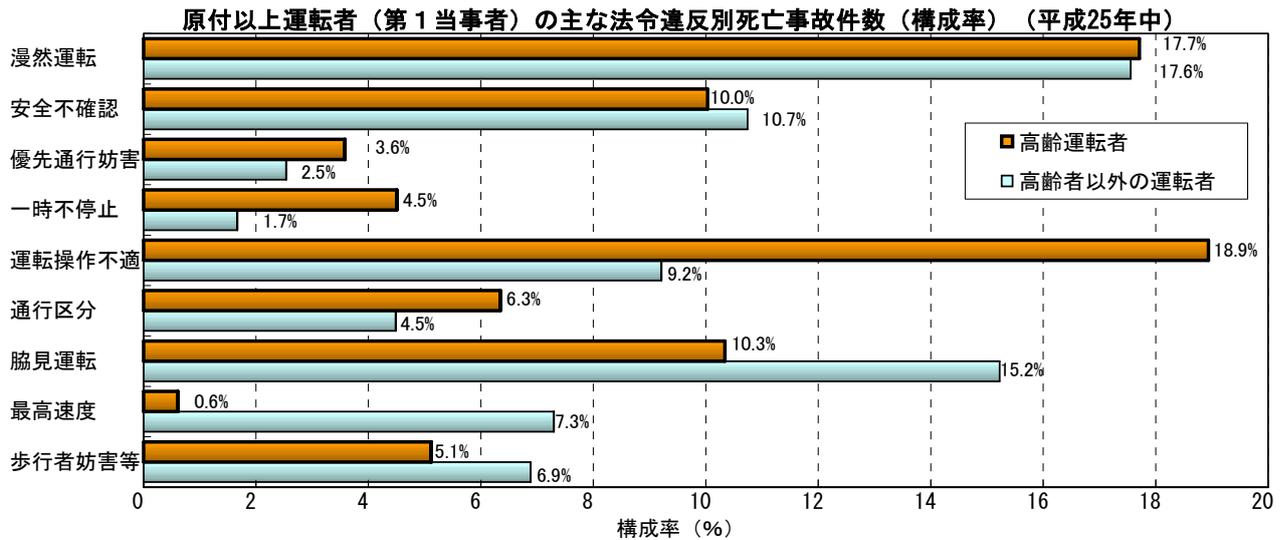
ウ 高齢者

◎ 運転操作不適の割合が高く、増加

原付以上運転中の高齢者（第1当事者）による死亡事故件数を法令違反別にみると、運転操作不適（構成率18.9%）が最も多く、次いで漫然運転（同17.7%）、脇見運転（同10.3%）、安全不確認（同10.0%）の順に多い。

前年と比較すると、運転操作不適（前年比+43件、+30.3%）、漫然運転（同+41件、+31.1%）が大きく増加した。

高齢運転者の主な法令違反の構成率を高齢者以外の運転者と比較すると、高齢者以外の運転者では、最高速度違反による死亡事故が7.3%であるのに対して、高齢運転者では0.6%と低く、一方で、運転操作不適（高齢者以外の運転者：9.2%、高齢運転者：18.9%）、一時不停止（高齢者以外の運転者：1.7%、高齢運転者4.5%）などでは、高齢運転者の方が高くなっている。



○ 原付以上運転中の高齢者（第1当事者）の法令違反別死亡事故件数の推移（各年12月末）

年齢層別・法令違反別	年												増減数	増減率	構成率	指数
	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年					
65歳以上	信号無視	35	48	34	38	40	44	30	28	33	30	27	-3	-10.0	2.8	77
	通行区分	79	85	77	61	65	74	63	55	60	55	62	7	12.7	6.3	78
	最高速度	17	15	19	12	15	8	9	10	10	13	6	-7	-53.8	0.6	35
	優先通行妨害	58	62	51	53	52	46	41	58	41	41	35	-6	-14.6	3.6	60
	歩行者妨害等	42	40	46	52	39	42	47	48	42	51	50	-1	-2.0	5.1	119
	一時不停止	104	105	110	103	103	89	78	67	65	67	44	-23	-34.3	4.5	42
	酒酔い運転	11	18	10	18	7	8	3	1	3	4	2	-2	-50.0	0.2	18
	過労運転	11	8	6	8	5	6	0	4	7	10	6	-4	-40.0	0.6	55
	運転操作不適	156	131	154	178	143	154	151	154	135	142	185	43	30.3	18.9	119
	漫然運転	140	151	161	155	144	148	133	166	162	132	173	41	31.1	17.7	124
安全運転義務	脇見運転	129	117	110	98	107	101	88	110	101	81	101	20	24.7	10.3	78
	動静不注視	25	23	16	32	24	29	18	17	17	15	19	4	26.7	1.9	76
	安全不確認	80	97	106	90	79	85	108	94	97	91	98	7	7.7	10.0	123
	安全速度	24	13	30	25	16	20	22	18	18	13	16	3	23.1	1.6	67
	その他	21	8	12	9	14	13	12	11	13	19	27	8	42.1	2.8	129
	その他の違反	82	99	94	82	79	82	93	87	64	95	88	-7	-7.4	9.0	107
	違反不明	15	9	8	9	9	14	10	10	16	38	38	0	0.0	3.9	253
合計	1,029	1,029	1,044	1,023	941	963	906	938	884	897	977	80	8.9	100.0	95	

注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

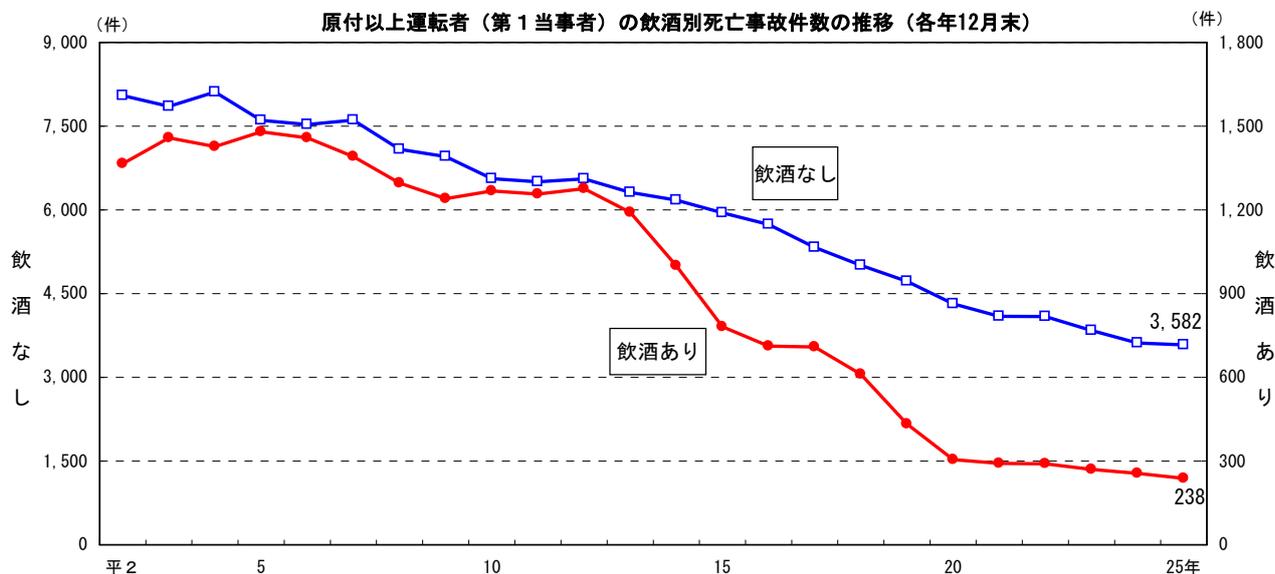
2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

(3) 飲酒別の状況と特徴

◎ 飲酒運転による死亡事故は減少するも下げ止まり傾向

原付以上運転者（第1当事者）の飲酒運転による死亡事故は238件（構成率6.2%、前年比-18件、-7.0%）で、13年連続の減少となった。

飲酒運転による死亡事故は、平成14年以降、累次の飲酒運転の厳罰化、飲酒運転根絶に対する社会的気運の高まり等により大幅に減少してきたが、20年以後は減少幅が縮小し、下げ止まり傾向にある。



○ 原付以上運転者（第1当事者）の飲酒別死亡事故件数の推移（各年12月末）

飲酒別	年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	増減数	増減率	構成率	指数
飲酒酔い		174	155	146	129	82	54	57	35	44	36	25	-11	-30.6	0.6	14
酒気帯び(0.25以上)		310	308	301	275	230	167	171	170	143	146	151	5	3.4	3.9	49
酒気帯び(0.25未満)		68	56	77	54	40	30	19	23	21	21	14	-7	-33.3	0.4	—
り基準以下		85	83	78	82	38	23	23	31	36	27	20	-7	-25.9	0.5	24
検知不能		144	110	107	71	43	31	22	31	26	26	28	2	7.7	0.7	19
小計		781	712	709	611	433	305	292	290	270	256	238	-18	-7.0	6.2	30
飲酒あり構成率		11.3	10.9	11.5	10.7	8.3	6.5	6.6	6.6	6.5	6.5	6.2	—	—	—	54
飲酒なし		5,949	5,738	5,328	5,006	4,720	4,318	4,094	4,090	3,838	3,615	3,582	-33	-0.9	92.9	60
調査不能		162	99	118	87	69	54	47	40	48	38	34	-4	-10.5	0.9	21
合計		6,892	6,549	6,155	5,704	5,222	4,677	4,433	4,420	4,156	3,909	3,854	-55	-1.4	100.0	56

注1 増減数(率)は、平成24年と比較した値である。

注2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

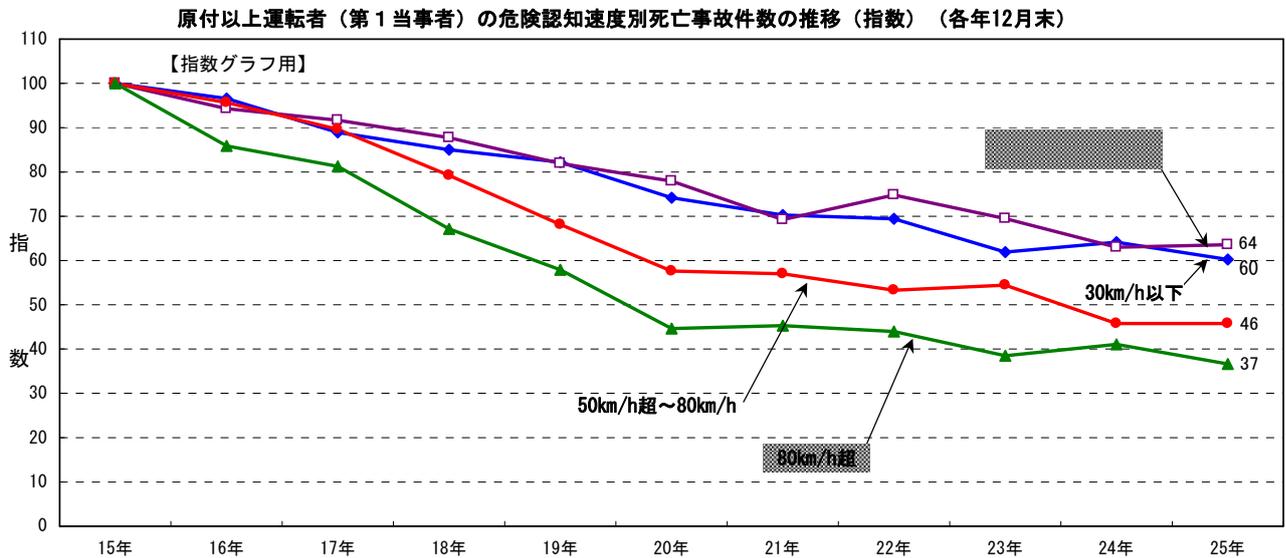
注3 「酒酔い」の件数は、交通事故に最も影響を与えている法令違反別の分類による件数とは一致しない。

(4) 危険認知速度別の状況と特徴

◎ 30km/h超～50km/hの死亡事故が増加

原付以上運転者（第1当事者）による死亡事故件数を危険認知速度別に、過去10年間の推移を見ると、速度が高い事故の減少幅が大きいのが、近年はいずれの危険認知速度も減少幅が小さくなっている。

前年と比較すると、30km/h超～50km/h（前年比+12件、+0.8%）が増加した。



○ 原付以上運転者（第1当事者）の年齢層別・危険認知速度別死亡事故件数の推移（各年12月末）

年齢層別・速度別	年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	増減数	増減率	構成率	指数
15歳以下	30km/h以下	4	7	3	5	1	2	2	1	1	1	0	-1	-100.0	0.0	0
	30km/h超～50km/h	7	1	6	0	1	4	1	2	1	1	0	-1	-100.0	0.0	0
	50km/h超～80km/h	3	1	2	1	1	0	0	0	1	1	1	0	0.0	100.0	33
	80km/h超	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	—	0.0	—
	調査不能	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	—	0.0	—
小計	14	10	11	6	4	6	3	3	3	3	3	1	-2	-66.7	100.0	7
16～24歳	30km/h以下	197	172	154	138	144	121	108	94	78	75	58	-17	-22.7	11.9	29
	30km/h超～50km/h	390	349	316	294	265	251	233	197	193	146	161	15	10.3	32.9	41
	50km/h超～80km/h	545	507	437	394	317	256	256	202	233	212	177	-35	-16.5	36.2	32
	80km/h超	187	159	163	120	108	94	89	73	64	62	61	-1	-1.6	12.5	33
	調査不能	39	41	31	24	32	22	34	19	16	14	32	18	128.6	6.5	82
小計	1,358	1,228	1,101	970	866	744	720	585	584	509	489	-20	-3.9	100.0	36	
25～64歳	30km/h以下	1,071	1,012	913	893	855	744	689	687	629	641	590	-51	-8.0	24.7	55
	30km/h超～50km/h	1,460	1,400	1,356	1,273	1,227	1,115	1,000	1,111	1,014	940	891	-49	-5.2	37.3	61
	50km/h超～80km/h	1,463	1,417	1,336	1,173	1,023	866	853	837	820	664	672	8	1.2	28.2	46
	80km/h超	387	332	306	266	221	159	171	176	152	168	145	-23	-13.7	6.1	37
	調査不能	110	121	88	100	85	80	91	83	70	87	89	2	2.3	3.7	81
小計	4,491	4,282	3,999	3,705	3,411	2,964	2,804	2,894	2,685	2,500	2,387	-113	-4.5	100.0	53	
65歳以上	30km/h以下	437	460	450	417	405	401	402	404	350	379	381	2	0.5	39.0	87
	30km/h超～50km/h	414	391	404	425	368	400	338	388	370	344	391	47	13.7	40.0	94
	50km/h超～80km/h	135	128	149	132	121	114	114	105	114	105	132	27	25.7	13.5	98
	80km/h超	13	12	8	8	11	9	6	9	10	11	9	-2	-18.2	0.9	69
	調査不能	30	38	33	41	36	39	46	32	40	58	64	6	10.3	6.6	213
小計	1,029	1,029	1,044	1,023	941	963	906	938	884	897	977	80	8.9	100.0	95	
全年齢層	30km/h以下	1,709	1,651	1,520	1,453	1,405	1,268	1,201	1,186	1,058	1,096	1,029	-67	-6.1	26.7	60
	30km/h超～50km/h	2,271	2,141	2,082	1,992	1,861	1,770	1,572	1,698	1,578	1,431	1,443	12	0.8	37.4	64
	50km/h超～80km/h	2,146	2,053	1,924	1,700	1,462	1,236	1,223	1,144	1,168	982	982	0	0.0	25.5	46
	80km/h超	587	504	477	394	340	262	266	258	226	241	215	-26	-10.8	5.6	37
	調査不能	179	200	152	165	154	141	171	134	126	159	185	26	16.4	4.8	103
小計	6,892	6,549	6,155	5,704	5,222	4,677	4,433	4,420	4,156	3,909	3,854	-55	-1.4	100.0	56	

注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

(5) 事故類型別の状況と特徴

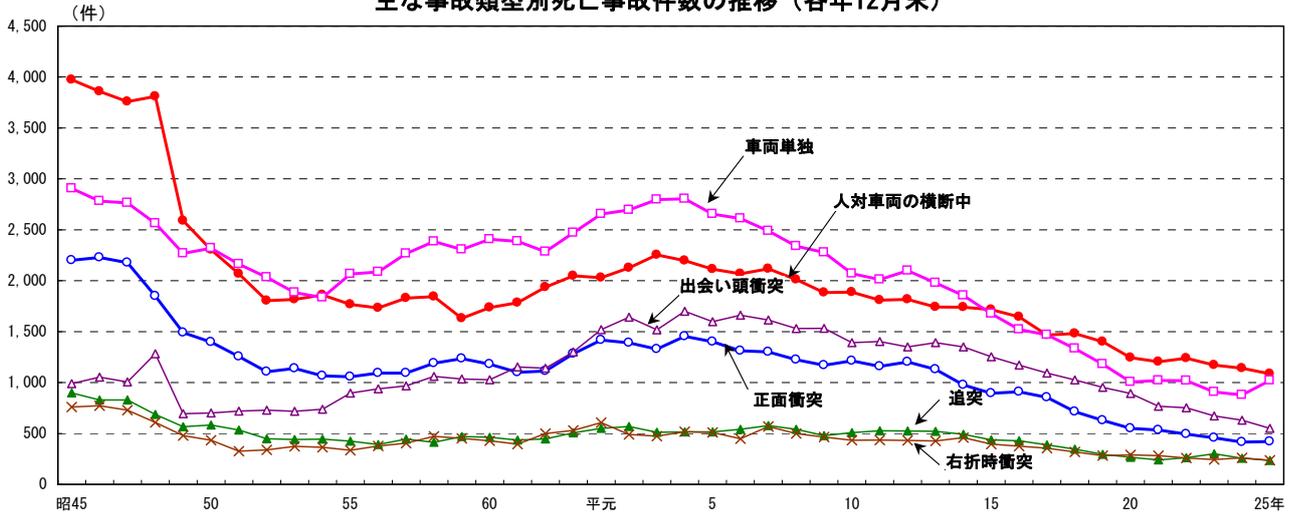
◎ 車両単独事故が増加

死亡事故件数を事故類型別にみると、人对車両の横断中（構成率25.4%）が最も多く、次いで車両単独の工作物衝突（同14.8%）、車両相互の出会い頭衝突（同12.9%）の順に多い。

前年と比較すると、車両単独の工作物衝突（前年比+80件、+14.4%）が最も増加し、車両単独全体（同+142件、+16.2%）も増加した。一方、車両相互の出会い頭衝突（同-79件、-12.5%）が最も減少している。

過去10年間の推移をみると、全体的に減少傾向にあり、特に出会い頭衝突（平成15年の0.44倍）、正面衝突（同0.47倍）などの事故類型は減少幅が大きい。

主な事故類型別死亡事故件数の推移（各年12月末）



○ 事故類型別死亡事故件数の推移（各年12月末）

事故類型別	年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	増減数	増減率	構成率	指数	
人对車両	対面通行中	74	61	69	52	58	52	72	52	40	50	43	-7	-14.0	1.0	58	
	背面通行中	163	160	165	150	140	119	134	102	130	111	105	-6	-5.4	2.5	64	
	横断歩道	479	429	399	455	407	365	365	364	335	365	328	-37	-10.1	7.7	68	
	横断歩道付近	252	205	179	153	156	136	117	136	160	151	130	-21	-13.9	3.0	52	
	横断歩道橋付近	29	27	12	14	19	15	20	18	17	11	13	2	18.2	0.3	45	
	その他	957	985	876	860	819	728	702	720	720	659	614	615	1	0.2	14.4	64
	小計	1,717	1,646	1,466	1,482	1,401	1,244	1,204	1,238	1,171	1,141	1,141	1,086	-55	-4.8	25.4	63
	路上遊戯中	2	6	8	4	9	3	1	1	1	4	6	7	1	16.7	0.2	350
	路上作業中	42	46	61	39	33	25	39	28	32	19	35	16	84.2	0.8	83	
	路上停止中	63	59	58	63	45	54	37	53	48	35	25	-10	-28.6	0.6	40	
路上横臥	-	-	-	-	-	-	-	-	-	126	121	121	-5	0.0	2.8	-	
その他	228	225	208	213	211	209	181	210	212	79	73	73	-6	-7.6	1.7	32	
計	2,289	2,203	2,035	2,003	1,897	1,706	1,668	1,684	1,637	1,567	1,495	1,495	-72	-4.6	34.9	65	
車両相互	正面衝突	894	910	854	714	628	551	533	494	457	416	421	5	1.2	9.8	47	
	追進行中	211	204	180	149	123	132	133	145	174	144	134	-10	-6.9	3.1	64	
	その他	227	224	208	197	173	134	107	118	127	112	101	-11	-9.8	2.4	44	
	小計	438	428	388	346	296	266	240	263	301	256	235	-21	-8.2	5.5	54	
	出会い頭衝突	1,253	1,171	1,093	1,026	952	892	767	753	672	630	551	-79	-12.5	12.9	44	
	追越・追抜時衝突	93	80	86	76	64	65	44	51	57	47	62	15	31.9	1.4	67	
	すれ違い時衝突	31	25	27	21	14	16	15	11	16	10	20	10	100.0	0.5	65	
	左折時衝突	68	85	77	78	76	64	65	57	53	50	3	-5.7	1.2	74		
	右折時衝突	395	375	356	319	283	289	282	259	245	261	236	-25	-9.6	5.5	60	
	その他	330	296	240	235	199	169	155	158	148	117	131	131	14	12.0	3.1	40
計	3,502	3,370	3,121	2,815	2,512	2,312	2,101	2,046	1,949	1,790	1,706	1,706	-84	-4.7	39.9	49	
車両単独	電柱	284	257	263	229	172	145	144	154	139	108	137	29	26.9	3.2	48	
	標識	67	57	48	63	50	35	36	35	35	24	30	6	25.0	0.7	45	
	分離帯等	95	82	84	64	59	58	55	61	57	42	57	15	35.7	1.3	60	
	防護柵等	303	298	297	261	260	187	202	185	182	171	187	16	9.4	4.4	62	
	家屋・塀	110	100	121	84	73	63	66	60	63	65	69	4	6.2	1.6	63	
	橋梁・橋脚	58	40	44	39	36	40	33	21	29	19	32	13	68.4	0.7	55	
	その他	203	178	192	178	155	113	125	161	107	125	122	-3	-2.4	2.9	60	
	小計	1,120	1,012	1,049	918	805	641	661	677	612	554	634	80	14.4	14.8	57	
	駐車車両衝突	92	97	82	67	63	56	43	45	44	64	55	-9	-14.1	1.3	60	
	路外転落	203	198	166	175	149	157	137	139	136	128	186	58	45.3	4.3	92	
逸脱	68	56	45	42	37	28	36	26	26	31	27	-4	-12.9	0.6	40		
その他	68	56	45	42	37	28	36	26	26	31	27	-4	-12.9	0.6	40		
小計	271	254	211	217	186	185	173	165	162	159	213	54	34.0	5.0	79		
転倒	126	103	78	83	91	87	86	91	66	68	84	16	23.5	2.0	67		
その他	67	55	49	48	36	36	57	40	24	33	34	1	3.0	0.8	51		
計	1,676	1,521	1,469	1,333	1,181	1,005	1,020	1,018	908	878	1,020	142	16.2	23.8	61		
列車	55	54	56	45	35	44	37	35	38	45	57	12	26.7	1.3	104		
合計	7,522	7,148	6,681	6,196	5,625	5,067	4,826	4,783	4,532	4,280	4,278	-2	0.0	100.0	57		

注1 増減数(率)は、平成24年と比較した値である。
 注2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

◎ 事故類型別・年齢層別では高齢者の車両相互が最多

原付以上運転者（第1当事者）の死亡事故件数を事故類型別・年齢層別にみると、高齢者の車両相互（410件）が最も多く、次いで高齢者の車両単独（325件）、40歳代の人対車両（281件）の順に多い。

前年と比較すると、高齢者の車両単独（前年比+67件）が最も多く増加している。

○ 原付以上運転者（第1当事者）の事故類型別・年齢層別死亡事故件数（平成25年中）

事故類型別	年齢層別	15歳	16～			25～	30～	40～	50～	60～	65歳			合計	構成率	70歳	
		以下	16～19歳	20～24歳	24歳	29歳	39歳	49歳	59歳	64歳	65～74歳	75歳以上	以上				
人対車両	横断中	0	27	66	93	96	186	208	144	77	110	52	162	16.6	966	25.1	90
	(増減数)	0	10	-16	-6	-20	-11	-11	-21	-8	19	-7	12		-65		-6
	その他	0	16	27	43	37	66	73	45	38	44	30	74	7.6	376	9.8	51
	(増減数)	0	2	-24	-22	0	-19	9	-15	5	18	11	29		-13		22
計		0	43	93	136	133	252	281	189	115	154	82	236	24.2	1,342	34.8	141
(増減数)		0	12	-40	-28	-20	-30	-2	-36	-3	37	4	41		-78		16
車両相互	正面衝突	0	31	44	75	32	43	53	44	38	70	61	131	13.4	416	10.8	90
	(増減数)	-1	11	-1	10	2	-12	5	-15	5	13	-3	10		4		5
	追突	0	5	11	16	35	34	59	30	21	23	16	39	4.0	234	6.1	30
	(増減数)	0	-3	-14	-17	15	-19	6	-9	-2	2	2	4		-22		9
	出会い頭	0	22	23	45	35	65	62	65	40	57	78	135	13.8	447	11.6	105
	(増減数)	-1	3	-10	-7	-10	-5	-2	9	-9	-15	-23	-38		-63		-34
	追越時等	0	3	10	13	5	6	16	7	3	6	2	8	0.8	58	1.5	5
	(増減数)	-1	0	5	5	1	-3	7	1	0	4	0	4		14		1
	左折時	0	0	2	2	2	9	17	9	3	6	0	6	0.6	48	1.2	2
	(増減数)	0	0	0	0	-1	-7	3	3	0	0	-2	-2		-4		-3
右折時	0	6	27	33	24	28	39	27	21	27	31	58	5.9	230	6.0	46	
(増減数)	0	0	2	2	6	-5	-8	-4	0	-16	-1	-17		-26		-8	
その他	0	4	12	16	11	27	15	13	14	21	12	33	3.4	129	3.3	25	
(増減数)	0	0	7	7	3	5	-9	-5	2	12	2	14		17		11	
計		0	71	129	200	144	212	261	195	140	210	200	410	42.0	1,562	40.5	303
(増減数)		-3	11	-11	0	16	-46	2	-20	-4	0	-25	-25		-80		-19
車両単独	工作物衝突	1	50	71	121	41	57	76	77	52	92	102	194	19.9	619	16.1	156
	(増減数)	1	8	6	14	4	-11	11	11	0	30	15	45		75		35
	駐車車両衝突	0	5	5	10	3	5	13	8	3	5	7	12	1.2	54	1.4	9
	(増減数)	0	4	3	7	-1	-9	-1	0	1	-1	-5	-6		-9		-7
	路外逸脱	0	2	5	7	6	9	13	16	20	41	53	94	9.6	165	4.3	76
	(増減数)	0	-8	0	-8	2	-1	2	6	12	7	13	20		33		22
転倒	0	2	8	10	5	12	16	9	3	3	4	7	0.7	62	1.6	6	
(増減数)	0	-8	5	-3	-1	2	3	3	0	0	0	0		4		2	
その他	0	1	1	2	2	2	4	1	5	9	9	18	1.8	34	0.9	13	
(増減数)	0	0	-3	-3	-4	-3	0	-2	5	6	2	8		1		5	
計		1	60	90	150	57	85	122	111	83	150	175	325	33.3	934	24.2	260
(増減数)		1	-4	11	7	0	-22	15	18	18	42	25	67		104		57
列車		0	2	1	3	1	1	0	3	2	5	1	6	0.6	16	0.4	3
(増減数)		0	1	0	1	1	-2	-1	1	2	3	-6	-3		-1		-4
合計		1	176	313	489	335	550	664	498	340	519	458	977	100.0	3,854	100.0	707
構成率		0.0	4.6	8.1	12.7	8.7	14.3	17.2	12.9	8.8	13.5	11.9	25.4		100.0		18.3
増減数		-2	20	-40	-20	-3	-100	14	-37	13	82	-2	80		-55		50
増減率		-66.7	12.8	-11.3	-3.9	-0.9	-15.4	2.2	-6.9	4.0	18.8	-0.4	8.9		-1.4		7.6

注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

2 「列車」とは、列車が当事者となった踏切上の事故をいう。

3 70歳以上は、再掲である。

◎ 事故類型別・法令違反別では運転操作不適による車両単独が最多

原付以上運転者（第1当事者）の死亡事故件数を事故類型別・法令違反別にみると、運転操作不適による車両単独（353件）が最も多く、次いで脇見運転による人対車両（327件）、漫然運転による人対車両（292件）の順に多い。

前年と比較すると、運転操作不適の車両単独（前年比+66件）が最も多く増加している。

○ 原付以上運転者（第1当事者）の事故類型別・法令違反別死亡事故件数（平成25年中）

事故類型別	法令違反別	信号無視	通行区分	最高速度	追越し	歩行者妨害等	一時不停止	運転操作不適	漫然運転	脇見運転	動静不注視	安全不確認	安全速度	その他	合計	構成率
人対車両	横断中	22	0	19	0	245	3	3	199	217	39	113	18	88	966	25.1
	(増減数)	1	-1	-7	0	-42	2	2	-18	-35	6	31	-8	4	-65	
	その他	0	6	12	0	3	1	21	93	110	8	93	12	17	376	9.8
	(増減数)	-1	1	-3	-1	-4	1	9	-36	4	0	18	1	-2	-13	
	計	22	6	31	0	248	4	24	292	327	47	206	30	105	1,342	34.8
	(増減数)	0	0	-10	-1	-46	3	11	-54	-31	6	49	-7	2	-78	
車両相互	正面衝突	1	171	21	13	0	0	50	74	26	4	7	19	30	416	10.8
	(増減数)	1	15	3	4	0	0	-6	6	-2	3	2	-6	-16	4	
	追突	1	0	17	0	0	0	2	101	71	17	3	4	18	234	6.1
	(増減数)	1	0	-1	-2	0	0	-5	2	-11	0	-8	1	1	-22	
	出会い頭	83	1	10	1	0	85	2	21	22	10	66	2	144	447	11.6
	(増減数)	-19	1	2	1	0	-37	2	3	2	4	-14	0	-8	-63	
	追越時等	0	1	1	15	0	0	4	2	1	18	9	2	5	58	1.5
	(増減数)	0	-2	-1	4	0	0	1	1	-1	3	7	2	0	14	
	左折時	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	20	0	26	48	1.2
	(増減数)	0	1	0	0	-1	0	-2	0	-1	-1	-1	0	1	-4	
右折時	19	1	6	3	0	1	1	0	3	10	53	1	132	230	6.0	
(増減数)	1	0	6	-1	-1	-1	1	-2	-1	-3	-7	1	-19	-26		
その他	1	6	8	0	0	0	13	28	14	10	25	4	20	129	3.3	
(増減数)	-1	0	3	-1	0	0	6	11	2	2	5	-3	-7	17		
	計	105	181	63	32	0	86	72	226	137	70	183	32	375	1,562	40.5
	(増減数)	-17	15	12	5	-2	-38	-3	21	-12	8	-16	-5	-48	-80	
車両単独	工作物衝突	1	3	99	1	0	2	223	115	46	0	10	39	80	619	16.1
	(増減数)	0	2	10	-4	0	1	33	19	10	0	4	9	-9	75	
	駐車車両衝突	0	1	1	0	0	0	4	26	17	0	2	0	3	54	1.4
	(増減数)	0	1	-1	0	0	0	2	-4	0	-1	-1	-3	-2	-9	
	路外逸脱	0	0	9	0	0	0	81	15	11	0	6	9	34	165	4.3
	(増減数)	0	-1	1	-2	0	0	25	6	5	0	-2	5	-4	33	
転倒	0	0	13	0	0	0	37	1	0	0	0	8	3	62	1.6	
(増減数)	0	0	-3	0	0	0	2	0	-1	0	0	7	-1	4		
その他	0	0	0	0	0	0	8	3	1	0	0	0	22	34	0.9	
(増減数)	0	0	-5	0	0	0	4	-2	0	0	-1	-1	6	1		
	計	1	4	122	1	0	2	353	160	75	0	18	56	142	934	24.2
	(増減数)	0	2	2	-6	0	1	66	19	14	-1	0	17	-10	104	
列車		0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	15	16	0.4
(増減数)		0	0	0	0	0	0	0	0	-1	0	-2	0	2	-1	
合計		128	191	216	33	248	92	450	678	539	117	407	118	637	3,854	100.0
	構成率	3.3	5.0	5.6	0.9	6.4	2.4	11.7	17.6	14.0	3.0	10.6	3.1	16.5	100.0	
	増減数	-17	17	4	-2	-48	-34	74	-14	-30	13	31	5	-54	-55	
	増減率	-11.7	9.8	1.9	-5.7	-16.2	-27.0	19.7	-2.0	-5.3	12.5	8.2	4.4	-7.8	-1.4	

注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

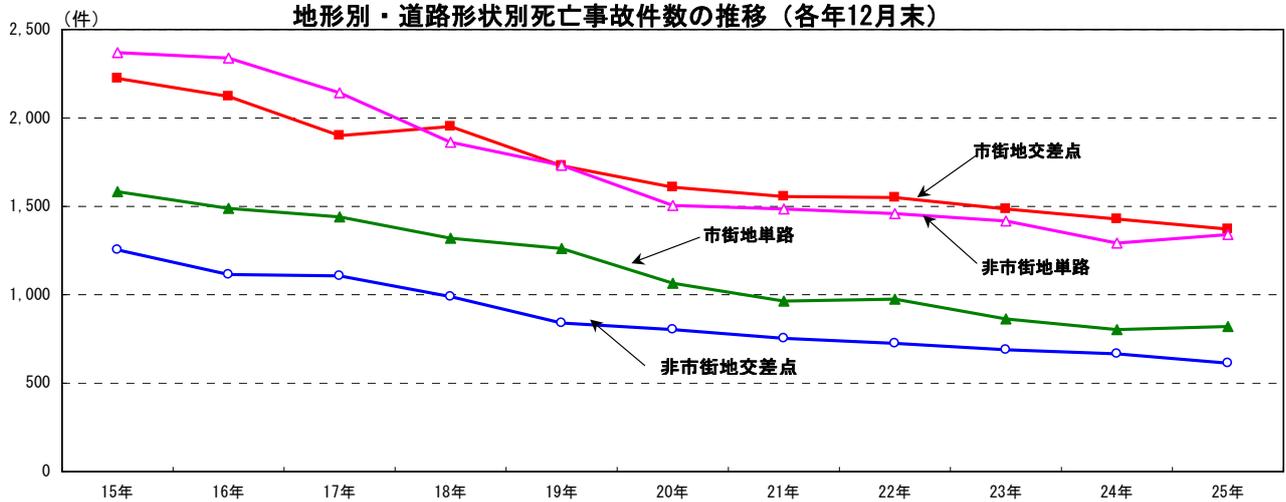
2 「列車」とは、列車が当事者となった踏切上の事故をいう。

(6) 道路形状別の状況と特徴

◎ 市街地、非市街地ともに単路が増加

死亡事故件数を道路形状別にみると、市街地の交差点（構成率32.0%）が最も多く、次いで非市街地の単路（同31.3%）、市街地の単路（同19.2%）の順に多い。

前年と比較すると、非市街地の単路（前年比+49件、+3.8%）、市街地の単路（同+17件、+2.1%）が増加した。



○ 地形別・道路形状別死亡事故件数の推移（各年12月末）

地形別・道路形状別		年										増減数	増減率	構成率	指数		
		15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年					25年	
市街地	交差点	交内	975	921	846	861	739	697	646	628	585	607	545	-62	-10.2	12.7	56
		信号機有	797	779	690	742	642	587	553	531	488	469	454	-15	-3.2	10.6	57
		信号機無	1,772	1,700	1,536	1,603	1,381	1,284	1,199	1,159	1,073	1,076	999	-77	-7.2	23.4	56
	単路	交差点付近	452	421	364	349	349	324	357	391	412	352	372	20	5.7	8.7	82
		計	2,224	2,121	1,900	1,952	1,730	1,608	1,556	1,550	1,485	1,428	1,371	-57	-4.0	32.0	62
		カーブ・屈折	289	260	264	251	222	160	172	167	146	137	127	-10	-7.3	3.0	44
	その他	一般単路	1,252	1,188	1,133	1,036	1,011	874	766	777	685	644	670	26	4.0	15.7	54
		トンネル	8	12	6	10	5	5	3	6	5	1	5	4	400.0	0.1	63
		橋	34	29	37	23	24	26	23	25	27	21	18	-3	-14.3	0.4	53
		計	1,583	1,489	1,440	1,320	1,262	1,065	964	975	863	803	820	17	2.1	19.2	52
踏切		26	25	30	29	15	22	22	23	18	32	42	10	31.3	1.0	162	
その他の場所		18	13	19	17	13	28	16	20	25	30	41	11	36.7	1.0	228	
計		3,851	3,648	3,389	3,318	3,020	2,723	2,558	2,568	2,391	2,293	2,274	-19	-0.8	53.2	59	
非市街地	交差点	交内	318	277	250	230	203	160	160	168	142	171	129	-42	-24.6	3.0	41
		信号機有	750	685	677	594	492	481	457	415	394	340	322	-18	-5.3	7.5	43
		信号機無	1,068	962	927	824	695	641	617	583	536	511	451	-60	-11.7	10.5	42
	単路	交差点付近	186	153	180	165	145	162	137	142	153	155	162	7	4.5	3.8	87
		計	1,254	1,115	1,107	989	840	803	754	725	689	666	613	-53	-8.0	14.3	49
		カーブ・屈折	948	904	830	706	717	580	587	578	543	502	499	-3	-0.6	11.7	53
	その他	一般単路	1,318	1,343	1,215	1,079	939	846	844	811	799	725	763	38	5.2	17.8	58
		トンネル	49	48	43	40	42	41	26	38	35	24	38	14	58.3	0.9	78
		橋	55	44	54	38	34	38	28	32	40	41	41	0	0.0	1.0	75
		計	2,370	2,339	2,142	1,863	1,732	1,505	1,485	1,459	1,417	1,292	1,341	49	3.8	31.3	57
踏切		29	30	26	17	21	23	15	12	20	13	17	4	30.8	0.4	59	
その他の場所		18	16	17	9	12	13	14	19	15	16	33	17	106.3	0.8	183	
計		3,671	3,500	3,292	2,878	2,605	2,344	2,268	2,215	2,141	1,987	2,004	17	0.9	46.8	55	
合計	交差点	交内	1,293	1,198	1,096	1,091	942	857	806	796	727	778	674	-104	-13.4	15.8	52
		信号機有	1,547	1,464	1,367	1,336	1,134	1,068	1,010	946	882	809	776	-33	-4.1	18.1	50
		信号機無	2,840	2,662	2,463	2,427	2,076	1,925	1,816	1,742	1,609	1,587	1,450	-137	-8.6	33.9	51
	単路	交差点付近	638	574	544	514	494	486	494	533	565	507	534	27	5.3	12.5	84
		計	3,478	3,236	3,007	2,941	2,570	2,411	2,310	2,275	2,174	2,094	1,984	-110	-5.3	46.4	57
		カーブ・屈折	1,237	1,164	1,094	957	939	740	759	745	689	639	626	-13	-2.0	14.6	51
	その他	一般単路	2,570	2,531	2,348	2,115	1,950	1,720	1,610	1,588	1,484	1,369	1,433	64	4.7	33.5	56
		トンネル	57	60	49	50	47	46	29	44	40	25	43	18	72.0	1.0	75
		橋	89	73	91	61	58	64	51	57	67	62	59	-3	-4.8	1.4	66
		計	3,953	3,828	3,582	3,183	2,994	2,570	2,449	2,434	2,280	2,095	2,161	66	3.2	50.5	55
踏切		55	55	56	46	36	45	37	35	38	45	59	14	31.1	1.4	107	
その他の場所		36	29	36	26	25	41	30	39	40	46	74	28	60.9	1.7	206	
計		7,522	7,148	6,681	6,196	5,625	5,067	4,826	4,783	4,532	4,280	4,278	-2	0.0	100.0	57	

注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

注2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

注3 「信号機無」には、信号機不動作の場合を含む。

注4 「踏切」とは、踏切上の事故で当事者が列車でない場合を含む。

注5 「その他の場所」とは、広場等車道幅員が容易に測定できない道路であって、高速道路等に設けられたサービスエリア等を含む。

◎ 事故類型別・道路形状別は交差点での横断中が最多

原付以上運転者（第1当事者）の死亡事故件数を事故類型別・道路形状別にみると、交差点での横断中（593件）が最も多く、次いで単路での工作物衝突（438件）、交差点での出会い頭（397件）、単路での正面衝突（375件）、単路での横断中（370件）の順に多い。

○ 原付以上運転者（第1当事者）の事故類型別・道路形状別死亡事故件数（平成25年中）

事故類型別	道路形状別					カーブ 屈折	一般 単路	トンネル	橋	単路	踏切	その他 の場所	計		
	信号機有	信号機無	交差点 内	交差点 付近	交差点								構成率	増減数	
人 対 車 両	横断中	178	265	443	150	593	29	339	0	2	370	0	3	966	25.1
	(増減数)	-40	-15	-55	-5	-60	-8	3	0	-1	-6	0	1	-65	
	その他	7	25	32	78	110	28	206	0	7	241	1	24	376	9.8
(増減数)	-4	9	5	6	11	-7	-24	-1	4	-28	1	3	-13		
計	185	290	475	228	703	57	545	0	9	611	1	27	1,342	34.8	
(増減数)	-44	-6	-50	1	-49	-15	-21	-1	3	-34	1	4	-78		
車 両 相 互	正面衝突	3	7	10	31	41	182	166	17	10	375	0	0	416	10.8
	(増減数)	-3	1	-2	7	5	-15	15	10	-11	-1	0	0	4	
	追突	3	7	10	54	64	12	139	9	9	169	0	1	234	6.1
	(増減数)	-4	-3	-7	-1	-8	-5	-10	3	-1	-13	0	-1	-22	
	出会い頭	109	272	381	16	397	4	45	0	0	49	0	1	447	11.6
	(増減数)	-32	-37	-69	6	-63	-3	3	0	0	0	0	0	-63	
	追越時等	4	2	6	16	22	8	28	0	0	36	0	0	58	1.5
	(増減数)	3	-4	-1	6	5	5	6	-1	-1	9	0	0	14	
	左折時	30	9	39	2	41	2	5	0	0	7	0	0	48	1.2
	(増減数)	-8	4	-4	-2	-6	1	1	0	0	2	0	0	-4	
右折時	148	53	201	11	212	2	16	0	0	18	0	0	230	6.0	
(増減数)	-26	15	-11	5	-6	1	-21	0	0	-20	0	0	-26		
その他	6	10	16	19	35	28	58	3	1	90	0	4	129	3.3	
(増減数)	-9	-3	-12	1	-11	14	12	-2	0	24	0	4	17		
計	303	360	663	149	812	238	457	29	20	744	0	6	1,562	40.5	
(増減数)	-79	-27	-106	22	-84	-2	6	10	-13	1	0	3	-80		
車 両 単 独	工作物衝突	48	38	86	82	168	216	199	9	14	438	1	12	619	16.1
	(増減数)	12	5	17	12	29	0	39	5	-1	43	1	2	75	
	駐車車両衝突	0	0	0	5	5	7	36	0	3	46	0	3	54	1.4
	(増減数)	0	-1	-1	-1	-2	-6	-2	0	0	-8	0	1	-9	
	路外逸脱	0	12	12	11	23	62	56	0	3	121	0	21	165	4.3
	(増減数)	0	-1	-1	0	-1	8	10	0	2	20	0	14	33	
転倒	3	4	7	7	14	28	11	4	5	48	0	0	62	1.6	
(増減数)	2	2	4	2	6	3	-12	3	4	-2	0	0	4		
その他	1	2	3	1	4	4	22	0	1	27	0	3	34	0.9	
(増減数)	1	1	2	-3	-1	-4	3	0	0	-1	0	3	1		
計	52	56	108	106	214	317	324	13	26	680	1	39	934	24.2	
(増減数)	15	6	21	10	31	1	38	8	5	52	1	20	104		
列車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	16	0.4	
(増減数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	0	-1		
合計		540	706	1,246	483	1,729	612	1,326	42	55	2,035	18	72	3,854	100.0
	構成率	14.0	18.3	32.3	12.5	44.9	15.9	34.4	1.1	1.4	52.8	0.5	1.9	100.0	
	増減数	-108	-27	-135	33	-102	-16	23	17	-5	19	1	27	-55	
増減率	-16.7	-3.7	-9.8	7.3	-5.6	-2.5	1.8	68.0	-8.3	0.9	5.9	60.0	-1.4		

注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

2 「列車」とは、列車が当事者となった踏切上の事故をいう。

3 「信号機無」には、信号機不作動の場合を含む。

4 「踏切」とは、踏切上の事故で当事者が列車でない場合を含む。

5 「その他の場所」とは、広場等車道幅員が容易に測定できない道路であって、高速道路等に設けられたサービスエリア等を含む。

(7) 自転車関連死亡事故の状況と特徴

◎ 自転車側の4分の3に違反あり

自転車が第1当事者又は第2当事者となった死亡事故（自転車関連死亡事故）件数のうち自転車側の4分の3に違反があり、法令違反別にみると、安全不確認（108件、構成率17.9%）が最も多く、次いで信号無視（57件、同9.5%）、運転操作不適（56件、同9.3%）、一時不停止（46件、同7.6%）、交差点安全進行義務違反（43件、同7.1%）の順に多い。

前年と比較すると、運転操作不適（前年比+26件、+86.7%）が特に増加している。

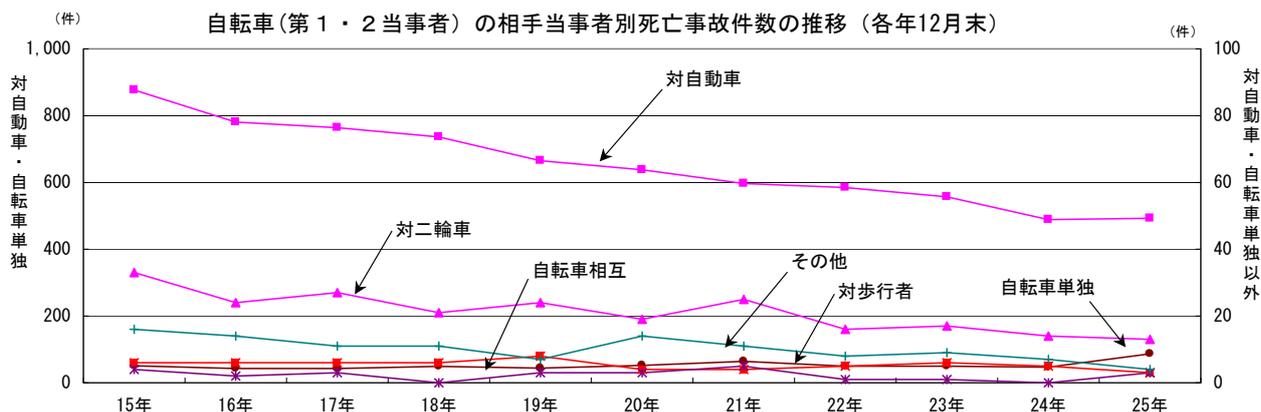
○ 自転車乗用者（第1・2当事者）の法令違反別死亡事故件数（各年12月末）

法令違反別	年	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	増減数	増減率	構成率	指数
信号無視		97	82	77	95	73	73	73	59	53	50	57	7	14.0	9.5	59
通行区分		29	32	36	27	23	26	31	21	30	17	13	-4	-23.5	2.2	45
横断・転回等		32	21	21	16	19	16	15	26	18	12	20	8	66.7	3.3	63
優先通行妨害		52	30	30	35	36	25	24	15	27	18	17	-1	-5.6	2.8	33
交差点安全進行		61	53	49	74	69	50	41	66	56	64	43	-21	-32.8	7.1	70
徐行違反		6	3	4	8	7	6	3	8	4	5	7	2	40.0	1.2	117
一時不停止		94	77	89	72	57	71	62	43	49	54	46	-8	-14.8	7.6	49
自転車通行方法		21	21	17	12	12	9	12	5	2	9	2	-7	-77.8	0.3	10
安全																
運転操作不適		36	41	42	41	36	37	50	42	32	30	56	26	86.7	9.3	156
前方不注意		12	8	10	14	16	13	9	9	13	10	12	2	20.0	2.0	100
動静不注意		23	24	15	11	9	12	8	3	9	6	10	4	66.7	1.7	43
安全不確認		257	230	207	185	199	184	159	132	146	105	108	3	2.9	17.9	42
その他		12	18	6	11	8	12	12	8	11	15	11	-4	-26.7	1.8	92
小計		340	321	280	262	268	258	238	194	211	166	197	31	18.7	32.7	58
その他の違反		47	23	38	29	19	25	27	28	19	19	22	3	15.8	3.6	47
違反不明		14	16	12	20	7	11	16	14	13	12	26	14	116.7	4.3	186
違反なし		194	191	201	173	161	160	164	186	158	136	153	17	12.5	25.4	79
合計		987	870	854	823	751	730	706	665	640	562	603	41	7.3	100.0	61
(再掲)																
違反あり		793	679	653	650	590	570	542	479	482	426	450	24	5.6	74.6	57
構成率		80.3	78.0	76.5	79.0	78.6	78.1	76.8	72.0	75.3	75.8	74.6	-	-	-	-

注1 増減数(率)は、平成24年と比較した値である。
 2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。
 3 自転車相互の事故は、第1当事者の違反を計上した。

◎ 相手別では8割以上が対自動車、事故類型別では出会い頭衝突が4割以上を占める

自転車関連死亡事故件数を相手当事者別にみると、対自動車（493件、構成率81.8%）が8割以上を占めている。事故類型別では、出会い頭衝突（259件、構成率43.0%）が4割以上を占めている。また、対自動車事故の内訳では、出会い頭衝突が49%を占めている。



○ 自転車（第1・第2当事者）の相手当事者別死亡事故件数の推移（各年12月末）

相手	年											増減数	増減率	構成率 注5	指数
	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年				
自動車	877	781	764	736	665	638	597	585	557	489	493	4	0.8	81.8	56
二輪車	33	24	27	21	24	19	25	16	17	14	13	-1	-7.1	2.2	39
歩行者	6	6	6	6	8	4	4	5	6	5	3	-2	-40.0	0.5	50
自転車相互	4	2	3	0	3	3	5	1	1	0	3	3	-	0.5	75
自転車単独	51	43	43	49	44	52	64	50	50	47	87	40	85.1	14.4	171
その他	16	14	11	11	7	14	11	8	9	7	4	-3	-42.9	0.7	25
合計	987	870	854	823	751	730	706	665	640	562	603	41	7.3	100.0	61
構成率 注4	13.1	12.2	12.8	13.3	13.4	14.4	14.6	13.9	14.1	13.1	14.1	-	-	-	107

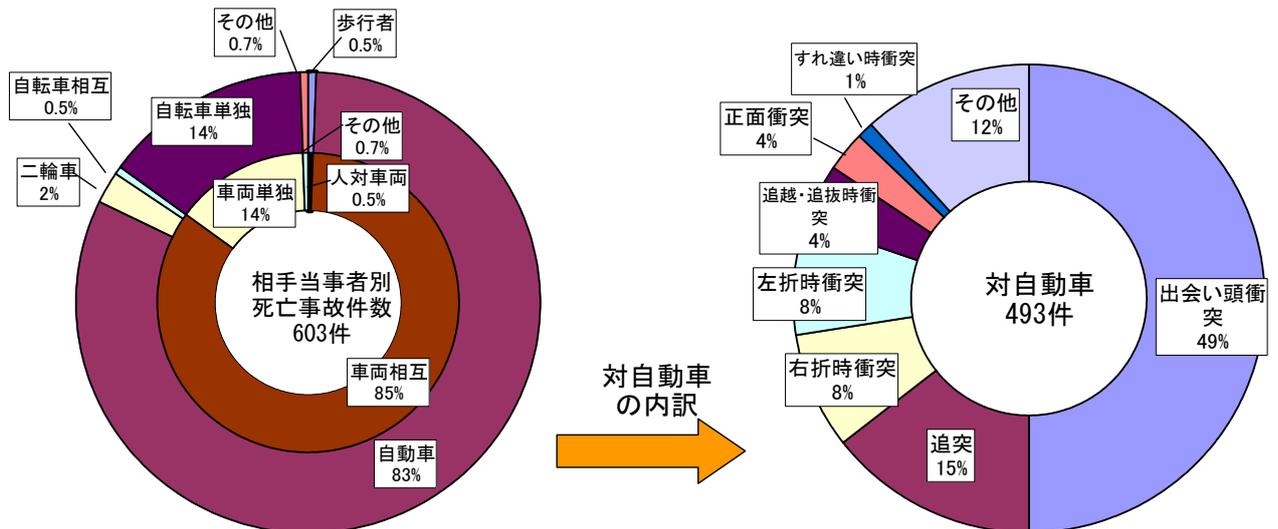
- 注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。
 注2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。
 注3 自転車が第1当事者又は第2当事者となった事故を計上。ただし、自転車相互は1件とした。
 注4 死亡事故全体に占める自転車関連死亡事故の占める割合である。
 注5 自転車関連死亡事故件数に占める割合である。

○ 自転車（第1・第2当事者）の事故類型別死亡事故件数の推移（各年12月末）

事故類型別	年											増減数	増減率	構成率	指数	
	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年					
人対車両	対面通行中	1	3	5	3	4	0	2	4	2	3	1	-2	-66.7	0.2	100
	背面通行中	2	0	0	1	2	0	0	1	1	0	1	-	-	0.2	50
	横断中	2	1	0	1	2	3	2	0	1	2	1	-1	-50.0	0.2	50
	その他	1	2	1	1	0	1	0	0	2	0	0	0	-	0.0	0
	計	6	6	6	6	8	4	4	5	6	5	3	-2	-40.0	0.5	50
車両相互	正面衝突	35	30	34	28	20	22	29	32	17	15	15	0	0.0	2.5	43
	追突	73	89	80	52	66	68	63	72	99	55	73	18	32.7	12.1	100
	出会い頭衝突	505	425	424	438	395	382	350	322	300	281	259	-22	-7.8	43.0	51
	追越・追抜時衝突	31	23	38	21	24	20	19	15	17	20	21	1	5.0	3.5	68
	進路変更時衝突	8	9	8	9	6	8	8	8	3	8	8	0	0.0	1.3	100
	すれ違い時衝突	9	10	10	5	5	6	3	2	7	2	5	3	150.0	0.8	56
	左折時衝突	53	58	58	55	54	38	43	49	43	41	38	-3	-7.3	6.3	72
	右折時衝突	70	49	60	48	51	50	55	49	39	50	40	-10	-20.0	6.6	57
	横断時衝突	90	69	52	58	46	38	37	31	28	16	38	22	137.5	6.3	42
	転回時衝突	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	0	-1	-100.0	0.0	-
	後退時衝突	5	9	5	8	3	3	4	1	5	1	2	1	100.0	0.3	40
	その他	44	43	31	41	23	29	20	22	25	15	10	-5	-33.3	1.7	23
	計	923	814	800	763	694	664	631	603	583	505	509	4	0.8	84.4	55
車両単独	工作物衝突	4	9	8	9	10	11	10	10	7	9	15	6	66.7	2.5	375
	転倒	18	11	13	14	8	9	19	15	10	10	22	12	120.0	3.6	122
	その他	29	23	22	26	26	32	35	25	33	28	49	21	75.0	8.1	169
	計	51	43	43	49	44	52	64	50	50	47	86	39	83.0	14.3	169
列車	7	7	5	5	5	10	7	7	1	5	5	0	0.0	0.8	71	
合計	987	870	854	823	751	730	706	665	640	562	603	41	7.3	100.0	61	

- 注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。
 注2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。
 注3 自転車が第1当事者又は第2当事者となった事故を計上。ただし、自転車相互は1件とした。

自転車（第1・第2当事者）の相手当事者別・事故類型別死亡事故件数（構成率）（平成25年12月末）



6 道路交通法違反の取締り状況

平成25年中の道路交通法違反の取締り総件数は、1,047万4,402件（点数告知件数及び放置違反金納付命令件数を含む。）で、前年に比べ77万166件（6.8%）減少した。

点数告知については、164万2,850件で、前年に比べ28万8,326件（14.9%）減少した。

駐車違反については、170万458件（告知・送致件数と放置違反金納付命令件数の合計）で、前年に比べ15万5,321件（8.4%）減少した。

1 告知・送致件数

違反種別	年 別	平成25年中		総計に 対する 構成率	平成24年中		総計に 対する 構成率	前年比較		
		構成率	構成率		構成率	構成率		増減数	増減率	
動的 的 違 反	無 免 許	25,746	0.3	0.2	28,569	0.4	0.3	-2,823	-9.9	
	酒 酔 い	575	0.0	0.0	632	0.0	0.0	-57	-9.0	
	酒 気	0.25以上	17,759	0.2	0.2	18,924	0.2	0.2	-1,165	-6.2
		0.25未満	10,535	0.1	0.1	12,584	0.2	0.1	-2,049	-16.3
	帯 び	計	28,294	0.4	0.3	31,508	0.4	0.3	-3,214	-10.2
	小 計	28,869	0.4	0.3	32,140	0.4	0.3	-3,271	-10.2	
	最 高 速 度 違 反	速度50以上	21,834	0.3	0.2	24,236	0.3	0.2	-2,402	-9.9
		速度50未満	269,544	3.6	2.6	284,051	3.6	2.5	-14,507	-5.1
		速度30未満	365,703	4.9	3.5	395,015	5.1	3.5	-29,312	-7.4
		速度25未満	743,687	10.0	7.1	802,358	10.3	7.1	-58,671	-7.3
		速度20未満	651,936	8.8	6.2	715,420	9.2	6.4	-63,484	-8.9
		速度15未満	15	0.0	0.0	40	0.0	0.0	-25	-62.5
	小 計	2,052,719	27.6	19.6	2,221,120	28.5	19.8	-168,401	-7.6	
	信号無視	721,898	9.7	6.9	725,761	9.3	6.5	-3,863	-0.5	
	歩行者妨害	79,025	1.1	0.8	76,218	1.0	0.7	+2,807	+3.7	
	一時不停止	1,214,738	16.3	11.6	1,207,374	15.5	10.7	+7,364	+0.6	
	過 労 運 転 等	84	0.0	0.0	77	0.0	0.0	+7	+9.1	
	積 載 違 反	積載10割以上	738	0.0	0.0	811	0.0	0.0	-73	-9.0
		積載10割未満	1,640	0.0	0.0	2,107	0.0	0.0	-467	-22.2
		積載5割未満	1,228	0.0	0.0	1,627	0.0	0.0	-399	-24.5
(過積載の小計)		3,606	0.0	0.0	4,545	0.1	0.0	-939	-20.7	
積載方法等		9,849	0.1	0.1	11,282	0.1	0.1	-1,433	-12.7	
小 計	13,455	0.2	0.1	15,827	0.2	0.1	-2,372	-15.0		
通行禁止	785,250	10.6	7.5	795,348	10.2	7.1	-10,098	-1.3		
追越し・通行区分	268,049	3.6	2.6	271,824	3.5	2.4	-3,775	-1.4		
徐 行	1,439	0.0	0.0	1,841	0.0	0.0	-402	-21.8		
整備不良車運転	42,582	0.6	0.4	49,703	0.6	0.4	-7,121	-14.3		
消音器不備	2,852	0.0	0.0	3,418	0.0	0.0	-566	-16.6		
踏切不停止等	105,975	1.4	1.0	105,495	1.4	0.9	+480	+0.5		
携 帯 電 話 使 用 等	危険違反	1,163,453	15.6	11.1	1,263,636	16.2	11.2	-100,183	-7.9	
	使用違反	182	0.0	0.0	181	0.0	0.0	+1	+0.6	
使用違反	1,163,271	15.6	11.1	1,263,455	16.2	11.2	-100,184	-7.9		
右左折方法	60,662	0.8	0.6	66,032	0.8	0.6	-5,370	-8.1		
騒音運転等	301	0.0	0.0	350	0.0	0.0	-49	-14.0		
そ の 他	486,378	6.5	4.6	510,931	6.5	4.5	-24,553	-4.8		
計	7,053,475	94.8	67.3	7,375,664	94.5	65.6	-322,189	-4.4		
そ の 他	駐車禁止場所等違反	41,232	0.6	0.4	46,272	0.6	0.4	-5,040	-10.9	
	うち放置駐車違反	35,855	0.5	0.3	39,407	0.5	0.4	-3,552	-9.0	
	駐車禁止場所等違反	269,798	3.6	2.6	300,943	3.9	2.7	-31,145	-10.3	
	うち放置駐車違反	250,393	3.4	2.4	280,151	3.6	2.5	-29,758	-10.6	
	小 計	311,030	4.2	3.0	347,215	4.4	3.1	-36,185	-10.4	
免許証不携帯違反	77,619	1.0	0.7	81,949	1.0	0.7	-4,330	-5.3		
計	388,649	5.2	3.7	429,164	5.5	3.8	-40,515	-9.4		
合 計	7,442,124	100.0	71.1	7,804,828	100.0	69.4	-362,704	-4.6		

2 行政処分基礎点数告知件数

ベルト 装着義務	1,486,723	90.5	14.2	1,760,135	91.1	15.7	-273,412	-15.5	
ヘル 着 用 義 務	自動二輪車	3,176	0.2	0.0	3,653	0.2	0.0	-477	-13.1
	原 付 車	19,859	1.2	0.2	22,999	1.2	0.2	-3,140	-13.7
	小 計	23,035	1.4	0.2	26,652	1.4	0.2	-3,617	-13.6
幼児補助装置使用義務	133,092	8.1	1.3	144,389	7.5	1.3	-11,297	-7.8	
合 計	1,642,850	100.0	15.7	1,931,176	100.0	17.2	-288,326	-14.9	

3 放置違反金納付命令件数

放置違反金納付命令件数	1,389,428		13.3	1,508,564		13.4	-119,136	-7.9
-------------	-----------	--	------	-----------	--	------	----------	------

4 総計（1+2+3）

総 計	10,474,402		100.0	11,244,568		100.0	-770,166	-6.8
-----	------------	--	-------	------------	--	-------	----------	------

注：1 この統計は、電算資料による。（なお、無車検、無保険等は除く）

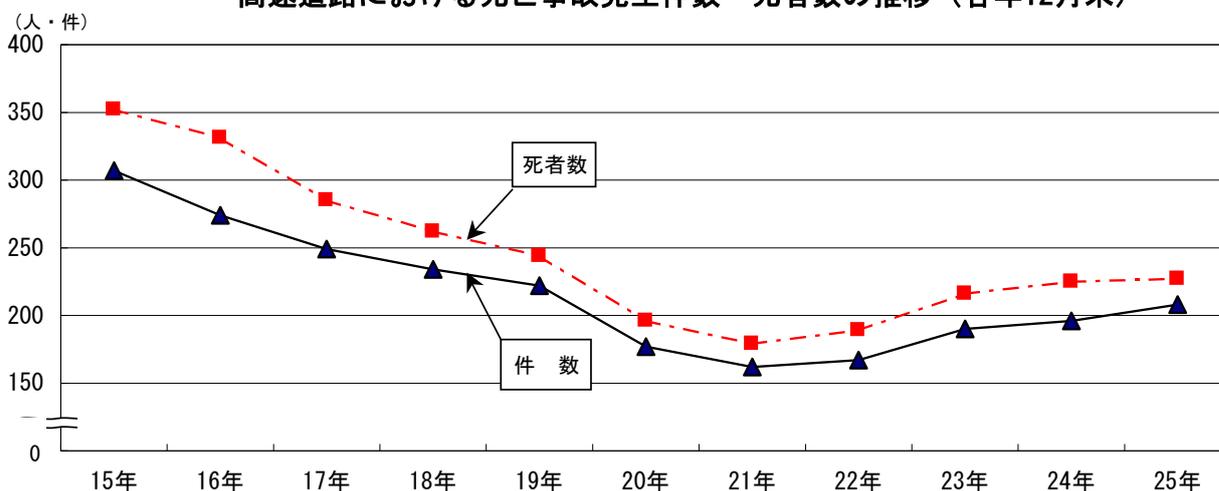
2 構成率は、違反種別欄ごとに小数点以下第2位を四捨五入したものであり、小計、計及び合計の構成率は、違反種別の構成率の和と一致しない場合がある。

7 高速道路における死亡事故発生状況

(1) 交通死亡事故の発生状況

高速道路における死亡事故は、前年と比較すると件数（前年比+12件、+6.2%）、死者数（同+2人、+0.9%）のいずれも4年連続の増加となった。

高速道路における死亡事故発生件数・死者数の推移（各年12月末）



○ 高速道路における死亡事故件数・死者数の推移（各年12月末）

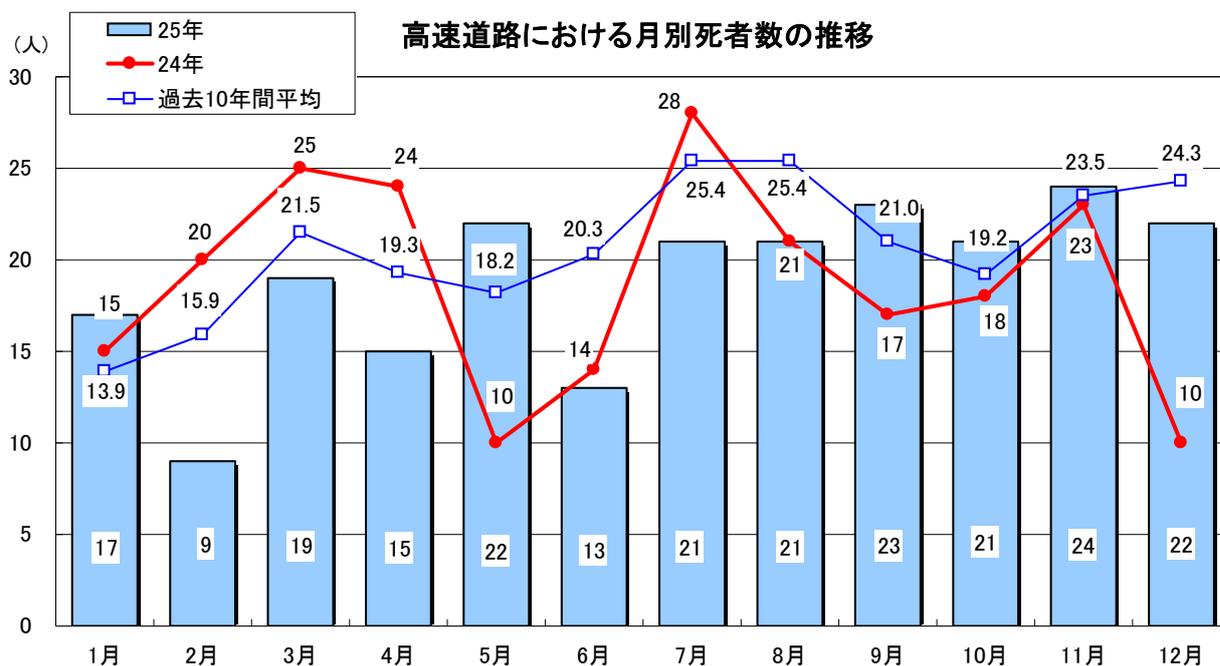
		15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年			
		増減数	増減率	指数											
高 速 国 道	件 数	217	206	190	167	151	129	115	127	140	155	152	-3	-1.9	70
	死者数	256	258	218	186	166	136	127	147	159	179	162	-17	-9.5	63
指 定 自 専 道	件 数	90	68	59	67	71	48	47	40	50	41	56	15	36.6	62
	死者数	96	73	67	76	78	60	52	42	57	46	65	19	41.3	68
合 計	件 数	307	274	249	234	222	177	162	167	190	196	208	12	6.1	68
	死者数	352	331	285	262	244	196	179	189	216	225	227	2	0.9	64

注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

(2) 月別死者数の推移

月別死者数は、前年同月比で、5月、9月、12月が特に増加した。



○ 高速道路における月別死者数の推移

年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	上半期計	7月	8月	9月	10月	11月	12月	下半期計	年間合計
平成15年	17	32	34	25	14	32	154	35	39	22	34	37	31	198	352
16年	24	22	34	19	34	24	157	31	32	28	29	31	23	174	331
17年	13	8	25	29	22	19	116	26	29	35	17	23	39	169	285
18年	10	17	23	25	21	20	116	30	29	21	21	24	21	146	262
19年	24	18	13	14	16	24	109	18	32	19	18	22	26	135	244
20年	5	7	22	20	16	17	87	20	19	14	17	17	22	109	196
21年	10	11	11	12	14	22	80	11	19	19	12	17	21	99	179
22年	11	12	14	8	17	15	77	32	21	18	9	15	17	112	189
23年	10	12	14	17	18	16	87	23	13	17	17	26	33	129	216
24年	15	20	25	24	10	14	108	28	21	17	18	23	10	117	225
25年	17	9	19	15	22	13	95	21	21	23	21	24	22	132	227
増減数	2	-11	-6	-9	12	-1	-13	-7	0	6	3	1	12	15	2
増減率	13.3	-55.0	-24.0	-37.5	120.0	-7.1	-12.0	-25.0	0.0	35.3	16.7	4.3	120.0	12.8	0.9
過去10年平均 (15~24年)	13.9	15.9	21.5	19.3	18.2	20.3	109.1	25.4	25.4	21.0	19.2	23.5	24.3	138.8	247.9

注 増減数(率)は、平成24年と比較した値である。

(3) 路線別死亡事故発生状況

○ 高速道路における死亡事故が多い路線（括弧内は前年比の増減数及び増減率）（平成25年中）

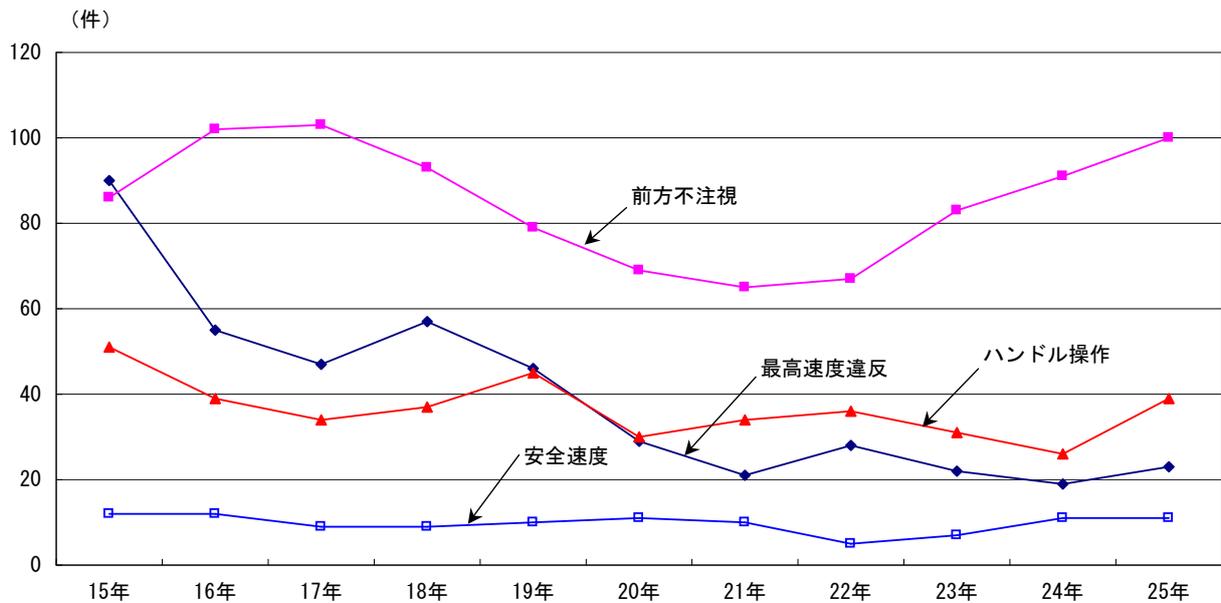
中 央 道 ……	15件（-	3件、-	16.7%
山 陽 道 ……	12件（-	2件、-	14.3%
東 北 縦 貫 道 ……	11件（-	7件、-	38.9%
九 州 縦 貫 道 ……	9件（+	3件、+	50.0%
首 都 高 速 道 路 ……	9件（-	1件、-	10.0%
関 越 道 ……	7件（+	1件、+	16.7%
常 磐 道 ……	7件（+	2件、+	40.0%
東 名 高 速 道 路 ……	7件（-	6件、-	46.2%
北 陸 道 ……	7件（+	2件、+	40.0%
中 国 縦 貫 道 ……	7件（-	3件、-	30.0%
名 神 高 速 道 路 ……	6件（-	8件、-	57.1%
関越道（上信越道） ……	5件（+	1件、+	25.0%
新 東 名 高 速 道 路 ……	5件（	-、-	）
近 畿 道（東名阪道） ……	5件（+	3件、+	150.0%
四 国 横 断 道 ……	5件（+	1件、+	25.0%
九 州 横 断 道 ……	5件（+	4件、+	400.0%
名 阪 国 道 ……	5件（-	2件、-	28.6%

(4) 法令違反別（第1当事者）死亡事故発生状況

法令違反別死亡事故件数は、前方不注視が100件（構成率48.1%）と最も多く、次いでハンドル操作不適39件（同18.8%）、最高速度違反23件（同11.1%）の順となっている。

前年と比較すると、ハンドル操作不適、前方不注視、最高速度違反で増加となり、その中でも、ハンドル操作不適（前年比+13件、+50.0%）の増加幅が最も大きい。

高速道路における法令違反別（第1当事者）死亡事故件数の推移（各年12月末）



○ 高速道路における法令違反別（第1当事者）死亡事故件数の推移（各年12月末）

違反	年												増減数	増減率	構成率	指数	
	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年						
最高速度	90	55	47	57	46	29	21	28	22	19	23	4	21.1	11.1	26		
酒酔い	0	2	3	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0.0	0.5	—		
進路変更	2	0	2	2	1	0	1	0	0	1	0	-1	-100.0	0.0	0		
過労運転等	5	4	6	2	3	3	1	1	2	4	3	-1	-25.0	1.4	60		
安全運転義務	運転操作不適	ハンドル操作	51	39	34	37	45	30	34	36	31	26	39	13	50.0	18.8	76
	ブレーキ操作	2	5	3	3	2	1	0	2	2	1	1	0	0.0	0.5	50	
前方不注視	86	102	103	93	79	69	65	67	83	91	100	9	9.9	48.1	116		
動静不注視	4	2	5	1	2	3	1	3	6	7	5	-2	-28.6	2.4	125		
安全不確認	8	12	7	8	9	9	8	7	11	6	6	0	0.0	2.9	75		
安全速度	12	12	9	9	10	11	10	5	7	11	11	0	0.0	5.3	92		
その他	47	41	30	21	24	22	20	17	26	29	19	-10	-34.5	9.1	40		
合計	307	274	249	234	222	177	162	167	190	196	208	12	6.1	100.0	68		

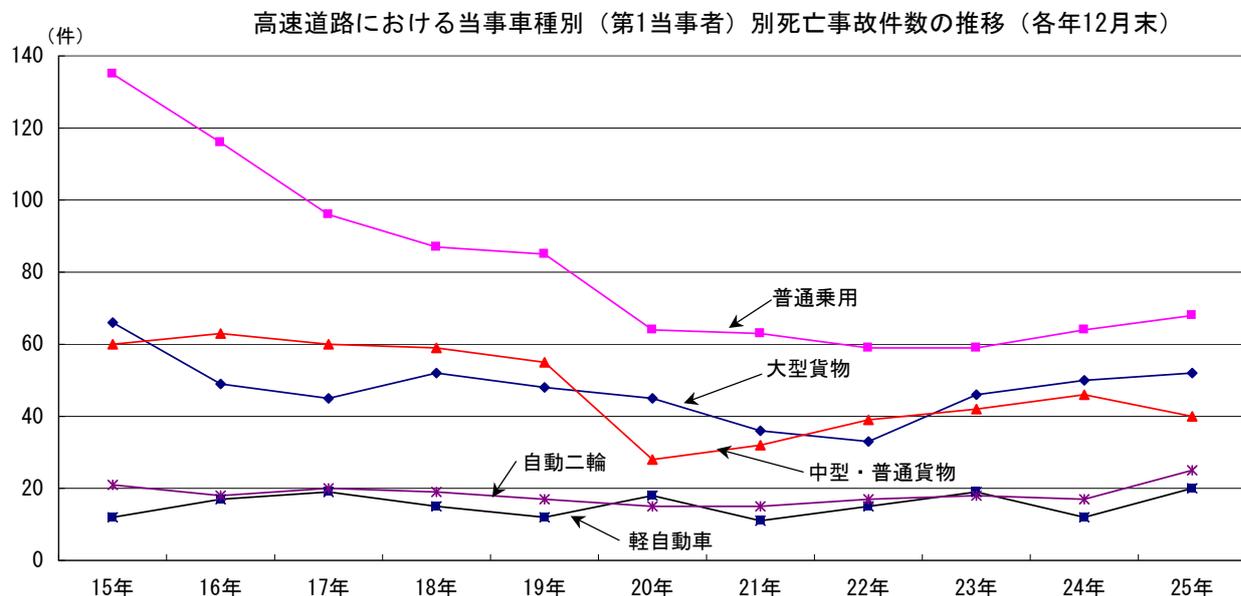
注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

(5) 当事者種別（第1当事者）別死亡事故発生状況

当事者種別（第1当事者）別死亡事故件数は、普通乗用車が68件（構成率32.7%）と最も多く、次いで大型貨物車が52件（同25.0%）の順となっている。

前年と比較すると、軽自動車（前年比+8件、+66.7%）、自動二輪（同+8件、+47.1%）が大きく増加した。



○ 高速道路における当事者種別（第1当事者）別死亡事故件数の推移（各年12月末）

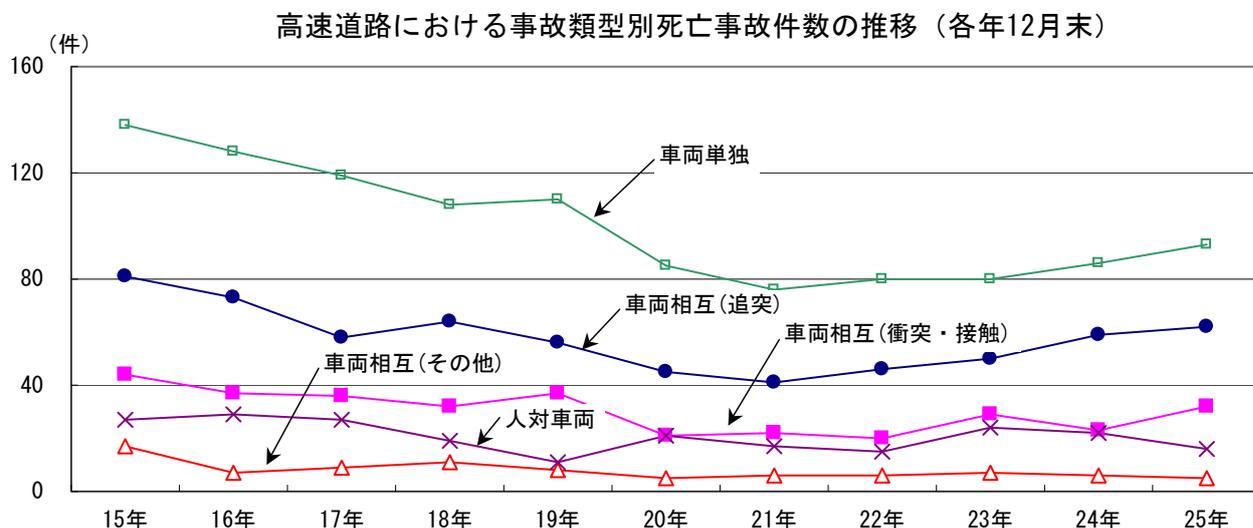
当事者	年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	増減数	増減率	構成率	指数
大型貨物		66	49	45	52	48	45	36	33	46	50	52	2	4.0	25.0	79
バス・マイクロ		0	2	4	0	3	1	1	3	2	3	1	-2	-66.7	0.5	—
普通乗用		135	116	96	87	85	64	63	59	59	64	68	4	6.3	32.7	50
中型貨物							28	18	23	25	35	26	-9	-25.7	12.5	67
普通貨物		60	63	60	59	55	0	14	16	17	11	14	3	27.3	6.7	
軽自動車		12	17	19	15	12	18	11	15	19	12	20	8	66.7	9.6	167
自動二輪		21	18	20	19	17	15	15	17	18	17	25	8	47.1	12.0	119
その他		13	9	5	2	2	6	4	1	4	4	2	-2	-50.0	1.0	15
合計		307	274	249	234	222	177	162	167	190	196	208	12	6.1	100.0	68

注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

注2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

(6) 事故類型別死亡事故発生状況

事故類型別死亡事故件数は、車両相互が99件（構成率47.6%）と最も多く、次いで車両単独93件（同44.7%）となっている。車両相互の中では追突が62件（同29.8%）と最も多い。



○ 高速道路における事故類型別死亡事故件数の推移（各年12月末）

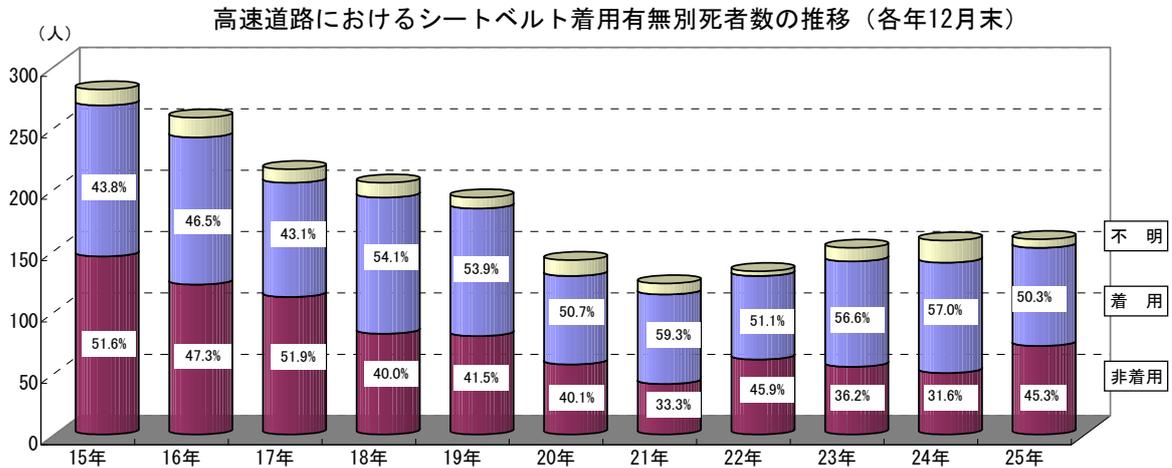
事故類型	区分	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	増減数	増減率	構成率	指数
		15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年				
車両相互	追 突	81	73	58	64	56	45	41	46	50	59	62	3	5.1	29.8	77
	衝 突 ・ 接 触	44	37	36	32	37	21	22	20	29	23	32	9	39.1	15.4	73
	そ の 他	17	7	9	11	8	5	6	6	7	6	5	-1	-16.7	2.4	29
	小 計	142	117	103	107	101	71	69	72	86	88	99	11	12.5	47.6	70
車 両 単 独	138	128	119	108	110	85	76	80	80	86	93	7	8.1	44.7	67	
人 対 車 両	27	29	27	19	11	21	17	15	24	22	16	-6	-27.3	7.7	59	
合 計		307	274	249	234	222	177	162	167	190	196	208	12	6.1	100.0	68

注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

(7) シートベルト着用有無別死者数

シートベルト着用有無別の死者数は、前年と比較すると、着用死者（前年比-10人、-11.1%）が大きく減少したが、非着用死者（同+22人、+44.0%）は大きく増加し、特に後部席同乗者の非着用死者（同+17人、+113.3%）は増加幅が最も大きい。



○ 高速道路におけるシートベルト着用有無別死者数の推移（各年12月末）

着用有無・座席	年											増減数	増減率	構成率	指数
	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年				
シートベルト着用	99	81	77	89	85	54	57	55	63	62	62	0	0.0	39.0	63
運転席	22	25	13	19	17	14	11	8	14	12	9	-3	-25.0	5.7	41
後部座席等	2	14	3	3	2	4	5	5	9	16	9	-7	-43.8	5.7	450
計	123	120	93	111	104	72	73	68	86	90	80	-10	-11.1	50.3	65
シートベルト非着用	70	60	54	47	48	37	22	33	30	30	33	3	10.0	20.8	47
運転席	18	13	17	10	8	5	5	6	2	5	7	2	40.0	4.4	39
後部座席等	57	49	41	25	24	15	14	22	23	15	32	17	113.3	20.1	56
計	145	122	112	82	80	57	41	61	55	50	72	22	44.0	45.3	50
不明	13	16	11	12	9	13	9	4	11	18	7	-11	-61.1	4.4	54
合計	281	258	216	205	193	142	123	133	152	158	159	1	0.6	100.0	57
非着用死者の構成率	51.6	47.3	51.9	40.0	41.5	40.1	33.3	45.9	36.2	31.6	45.3	-	-	-	88
シートベルト着用者率	83.6	83.3	84.9	85.0	84.3	90.0	93.8	93.7	93.4	94.4	94.4	-	-	-	113
運転席	96.2	96.7	96.9	97.3	97.3	97.5	97.9	97.8	97.6	98.0	98.0	-	-	-	102
後部座席	30.8	26.3	31.9	32.5	32.6	59.2	78.3	78.0	77.7	82.4	79.1	-	-	-	257

注1 増減数（率）は、平成24年と比較した値である。

注2 指数は、平成15年を100とした場合の平成25年の値である。

注3 シートベルト着用者率＝シートベルト着用死傷者数（自動車乗車中）÷死傷者数（自動車乗車中）×100

注4 死者数の後部座席等には、バスの座席に着席又は、バスの車内に立っている場合を含む。

8 高速道路における道路交通法違反の取締り状況

年 別 違反種別		平成25年		平成24年		前年比	
		構成率	総計に 対する 構成率	構成率	総計に 対する 構成率	増減数	増減率
無免許・無資格		883	0.1	1,069	0.2	-186	-17.4%
酒酔い・酒気帯び		382	0.1	484	0.1	-102	-21.1%
過 労 運 転		3	0.0	5	0.0	-2	-40.0%
速度	40キロ以上	33,350	5.3	36,283	5.8	-2,933	-8.1%
違反	40キロ未満	394,143	63.0	387,183	61.5	6,960	1.8%
車 間 距 離 不 保 持		11,973	1.9	14,822	2.4	-2,849	-19.2%
過 積 載		1,260	0.2	1,470	0.2	-210	-14.3%
駐 停 車 違 反		139	0.0	217	0.0	-78	-35.9%
通 行 区 分 違 反		1,726	0.3	1,591	0.3	135	8.5%
通 行 帯 違 反		85,299	13.6	83,035	13.2	2,264	2.7%
携 帯 電 話 使 用 等		60,733	9.7	66,591	10.6	-5,858	-8.8%
高速遵守事項違反 燃 料 措 置		411	0.1	393	0.1	18	4.6%
高速遵守事項違反 転 落 措 置		586	0.1	604	0.1	-18	-3.0%
故 障 表 示		4,908	0.8	4,864	0.8	44	0.9%
そ の 他		29,485	4.7	31,140	4.9	-1,655	-5.3%
合 計		625,281	100.0	629,751	100.0	-4,470	-0.7%
シートベルト装着義務		176,988		229,384		-52,396	-22.8%
チャイルドシート装着		7,343		8,981		-1,638	-18.2%
総 計		809,612		868,116		-58,504	-6.7%

注 : 1 この統計は、警察庁情報処理センター資料による。
2 構成率は、違反種別欄ごとに小数点以下第2位を四捨五入したものである。

9 車両及び運転免許に関する状況

(1) 車両

ア 自動車走行キロ

(各年度3月末)

区分 年度	合計		バス		乗用車		貨物車		軽自動車			
	値	指数	値	指数	値	指数	値	指数	乗用車	指数	貨物車	指数
昭和 47 年度	259,593,276	33	5,666,980	85	146,272,038	33	107,654,258	59
48	276,194,188	35	5,473,747	82	164,010,339	37	106,710,102	58
49	266,484,708	34	5,318,404	80	161,009,634	36	100,156,670	55
50	286,345,148	36	5,450,669	82	176,035,354	40	104,859,125	57
51	309,698,312	39	5,469,302	82	186,082,581	42	118,146,429	65
52	342,325,568	43	5,722,647	86	205,366,844	46	131,236,077	72
53	361,261,270	46	5,896,439	89	220,362,502	50	135,002,329	74
54	381,951,189	48	5,959,711	90	235,007,020	53	140,984,458	77
55	389,051,711	49	6,045,821	91	241,459,291	54	141,546,599	78
56	394,657,738	50	6,091,312	92	247,156,485	56	141,409,941	77
57	403,100,946	51	6,076,693	91	255,967,631	58	141,056,622	77
58	408,928,139	52	6,163,876	93	259,744,111	58	143,020,152	78
59	415,742,593	53	6,313,337	95	265,095,892	60	144,333,364	79
60	428,441,720	54	6,351,738	95	275,556,532	62	146,533,450	80
61	441,612,821	56	6,454,743	97	285,293,934	64	149,864,144	82
62	548,834,533	69	6,626,287	100	295,083,745	66	156,147,759	86	12,978,087	15	77,998,655	108
63	575,585,221	73	6,736,993	101	308,629,245	69	162,922,548	89	12,866,965	15	84,429,470	117
平成 元 年度	600,216,914	76	6,961,804	105	328,375,855	74	165,849,122	91	12,997,772	15	86,032,361	119
2	628,581,034	79	7,111,973	107	350,316,534	79	170,535,985	93	15,280,783	18	85,335,759	118
3	657,305,386	83	7,185,231	108	366,288,675	82	177,635,617	97	20,726,145	25	85,469,718	118
4	678,211,408	86	7,068,182	106	380,102,242	85	179,104,668	98	25,627,236	30	86,309,080	119
5	683,753,202	86	6,933,858	104	383,356,180	86	178,210,267	98	29,673,538	35	85,579,359	118
6	694,336,083	88	6,806,980	102	391,598,967	88	177,725,843	97	33,946,379	40	84,257,914	116
7	720,283,281	91	6,767,953	102	407,001,030	91	182,594,034	100	39,386,280	47	84,533,984	117
8	737,763,166	93	6,706,027	101	418,980,169	94	184,496,400	101	45,143,031	54	82,437,539	114
9	744,379,458	94	6,641,053	100	425,987,921	96	182,470,151	100	49,610,868	59	79,669,465	110
10	746,054,332	94	6,520,152	98	427,689,092	96	179,741,538	98	54,861,720	65	77,241,830	107
11	765,056,264	97	6,600,779	99	438,550,491	99	181,134,933	99	62,981,556	75	75,788,505	105
12	775,723,401	98	6,619,057	99	438,203,900	98	185,932,105	102	70,054,549	83	74,913,790	104
13	790,820,473	100	6,762,378	102	448,844,505	101	184,211,444	101	77,577,185	92	73,424,961	101
14	790,828,748	100	6,652,731	100	445,133,997	100	182,608,651	100	84,073,623	100	72,359,746	100
15	793,378,171	100	6,661,535	100	438,730,041	99	183,377,193	100	90,986,479	108	73,622,923	102
16	781,711,422	99	6,665,325	100	429,260,043	96	174,410,681	96	97,058,459	115	74,316,914	103
17	768,878,611	97	6,650,213	100	417,536,546	94	168,302,258	92	102,600,945	122	73,788,649	102
18	762,613,241	96	6,655,014	100	405,388,369	91	168,439,999	92	108,720,688	129	73,409,171	101
19	763,628,848	97	6,726,651	101	398,579,070	90	168,499,873	92	116,441,649	138	73,381,605	101
20	746,869,380	94	6,567,880	99	382,499,327	86	163,163,119	89	121,326,604	144	73,312,450	101
21	746,008,093	94	6,549,406	98	382,739,745	86	155,751,713	85	128,585,283	153	72,381,946	100
22	726,256,358	92	6,422,412	97	372,889,388	84	141,351,865	77	132,549,528	158	73,043,165	101
23	709,835,524	90	6,146,779	92	366,888,870	82	126,043,713	69	137,626,435	164	73,129,727	101
24	731,942,838	93	6,189,153	93	377,627,409	85	120,136,582	66	151,305,257	180	76,684,438	106

注1 国土交通省統計資料「自動車輸送統計年報」による。ただし、平成22年以降の数値は「自動車輸送統計月報」による。

2 6年度の数値については、平成7年1月～3月の兵庫県の数値を含まない。

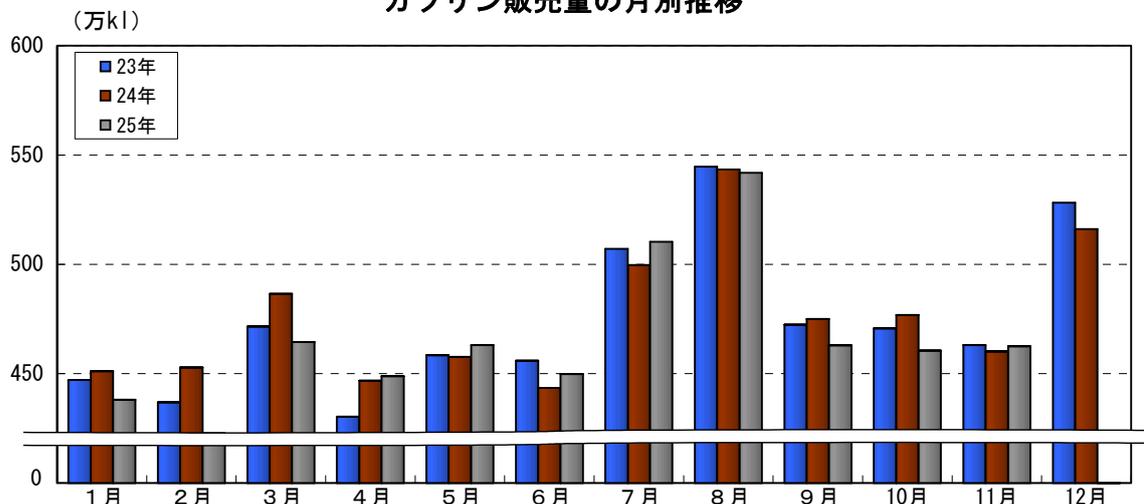
3 軽自動車については、乗用車及び貨物車の外数であり、62年度分から計上している。

4 指数は、平成14年度を100とした値である。

イ 燃料消費量

◎ ガソリン及び軽油販売量は前年と同水準（11月末）

ガソリン販売量の月別推移



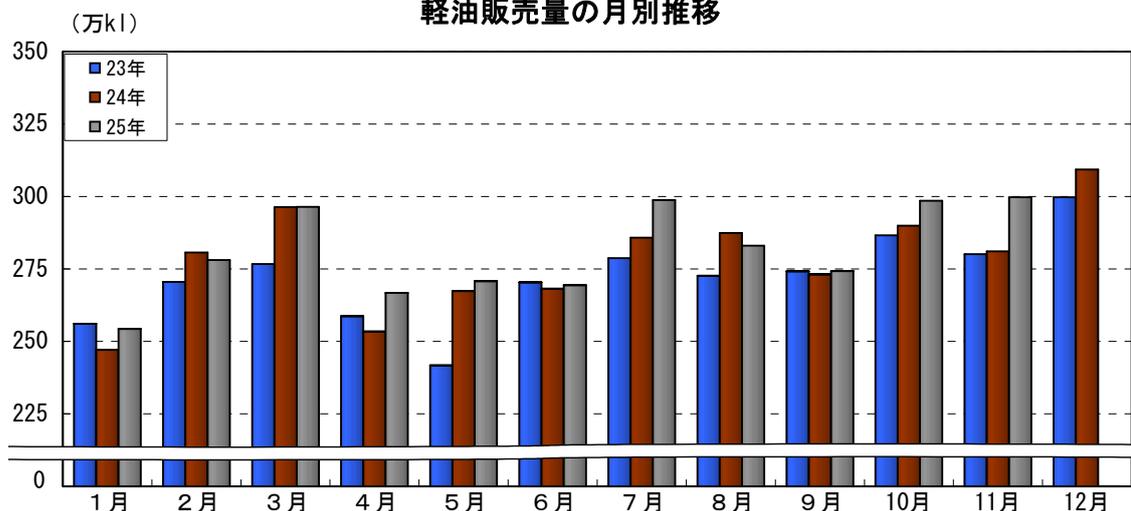
○ ガソリン販売量の月別推移

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	11月末計	年間
21年	461.9	422.3	490.6	461.9	471.7	469.2	492.1	547.1	468.0	489.2	462.1	522.0	5,236.1	5,758.1
22年	446.2	431.7	498.5	476.9	460.5	461.6	530.3	556.5	498.3	477.4	475.9	523.0	5,313.8	5,836.8
23年	447.1	436.9	471.6	430.4	458.5	456.0	507.1	544.7	472.4	470.7	463.1	528.2	5,158.5	5,686.7
24年	451.1	452.9	486.5	446.8	457.7	443.5	499.7	543.4	475.0	476.9	460.2	516.1	5,193.7	5,709.8
25年	438.1	422.7	464.5	448.9	463.1	449.8	510.3	541.9	463.0	460.6	462.5	0.0	5,125.4	—
同月比	97	93	95	100	101	101	102	100	97	97	100	0	98.7	—

注1 経済産業省統計資料「資源・エネルギー統計月報」による。

2 同月比は、平成24年を100とした場合の平成25年の値である。

軽油販売量の月別推移



○ 軽油販売量の月別推移

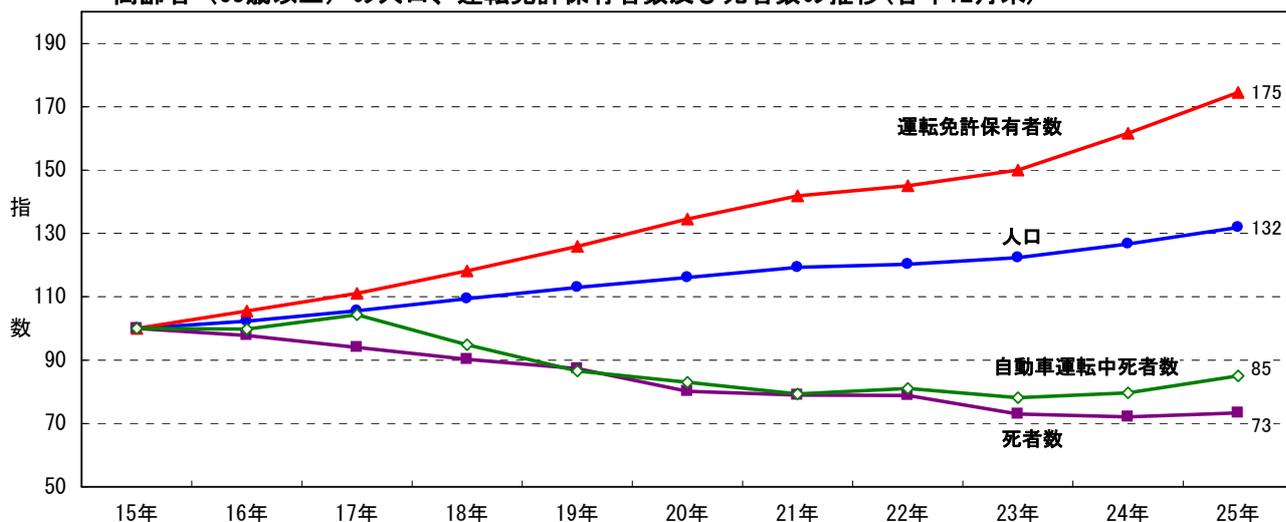
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	11月末計	年間
21年	259.9	247.6	298.0	258.3	250.2	261.9	261.0	273.7	257.4	293.9	271.7	291.1	2,933.6	3,224.7
22年	255.6	264.4	299.7	273.5	236.9	265.2	284.9	274.6	290.0	270.0	288.9	301.8	3,003.7	3,305.5
23年	256.1	270.5	276.7	258.7	241.7	270.4	278.7	272.6	274.2	286.6	280.1	299.7	2,966.3	3,266.0
24年	247.1	280.7	296.3	253.4	267.4	268.2	285.8	287.4	273.1	289.9	281.1	309.3	3,030.4	3,339.7
25年	254.3	278.1	296.4	266.7	270.8	269.4	298.8	283.0	274.3	298.5	299.7	0.0	3,090.0	—
同月比	103	99	100	105	101	100	105	98	100	103	107	0	102.0	—

注1 経済産業省統計資料「資源・エネルギー統計月報」による。

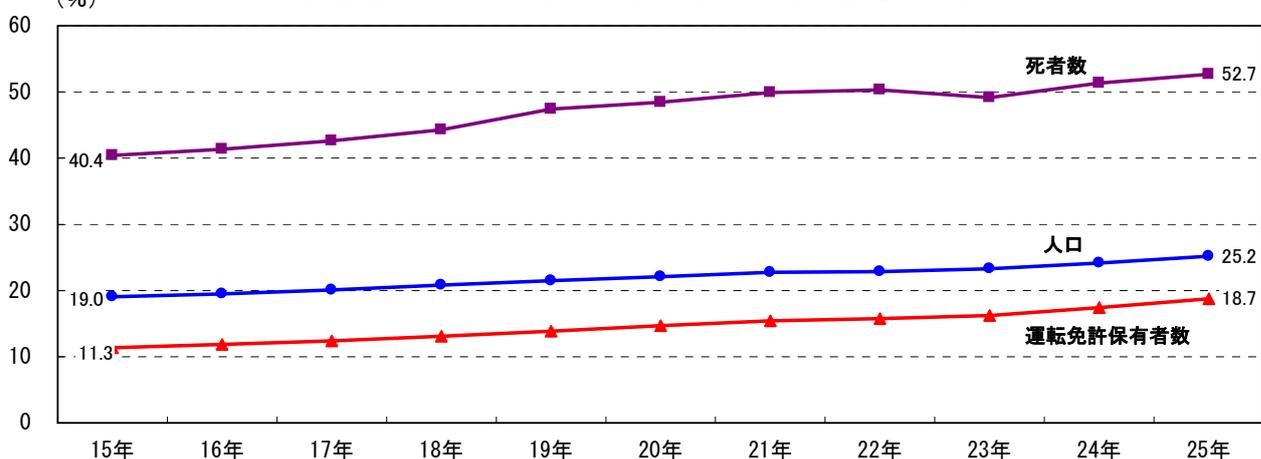
2 同月比は、平成24年を100とした場合の平成25年の値である。

(2) 運転免許

高齢者（65歳以上）の人口、運転免許保有者数及び死者数の推移（各年12月末）



(%) 人口、運転免許保有者数及び死者数の高齢者構成率の推移（各年12月末）



○ 高齢者の人口、運転免許保有数及び死者数の推移

		15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
人口 (万人)	65歳以上 (構成率)	2,431 19.0	2,488 19.5	2,567 20.1	2,660 20.8	2,747 21.5	2,822 22.1	2,901 22.7	2,925 22.8	2,975 23.3	3,079 24.1	3,207 25.2
	(指数)	100	102	106	109	113	116	119	120	122	127	132
	総数 (指数)	12,762 100	12,769 100	12,777 100	12,777 100	12,777 100	12,769 100	12,751 100	12,806 100	12,780 100	12,752 100	12,727 100
運保 転有 免者 許数 (千人)	65歳以上 (構成率)	8,791 11.3	9,272 11.8	9,766 12.4	10,389 13.1	11,071 13.9	11,827 14.7	12,471 15.4	12,754 15.7	13,190 16.2	14,210 17.4	15,342 18.7
	(指数)	100	105	111	118	126	135	142	145	150	162	175
	総数 (指数)	77,468 100	78,247 101	78,799 102	79,330 102	79,907 103	80,448 104	80,812 104	81,010 105	81,215 105	81,488 105	81,860 106
死 者 数 (人)	65歳以上 (構成率)	3,140 40.4	3,071 41.4	2,951 42.6	2,834 44.3	2,742 47.4	2,517 48.4	2,479 49.9	2,476 50.3	2,291 49.1	2,264 51.3	2,303 52.7
	(指数)	100	98	94	90	87	80	79	79	73	72	73
	総数 (指数)	7,768 100	7,425 96	6,927 89	6,403 82	5,782 74	5,197 67	4,968 64	4,922 63	4,663 60	4,411 57	4,373 56
高齢者自動車運転中死者数 (指数)		507 100	506 100	529 104	481 95	439 87	421 83	402 79	411 81	396 78	404 80	431 85

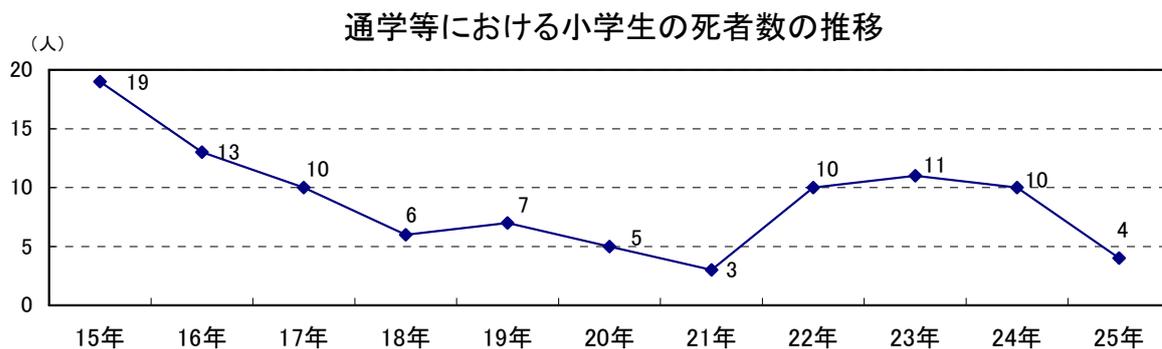
注1 人口は、総務省統計資料「10月1日現在推計人口」または「国勢調査結果」による。なお、平成25年は概数である。

2 運転免許保有者数は、各年12月末現在である。

3 構成率は、総数に占める65歳以上の割合である。

4 指数は、平成15年を100とした場合の値である。

10 通学等における事故発生状況



○ 通学等における小学生の死者数の推移(各年12月末)

	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年
小学生	19	13	10	6	7	5	3	10	11	10	4
歩行中	19	12	10	4	7	4	2	10	11	10	3
自転車乗用中	0	1	0	2	0	1	1	0	0	0	1

注 通学等とは、学校への登校途中、校外授業中(遠足、修学旅行、クラブ活動等)、自宅への下校途中をいう。

11 都道府県別交通事故発生状況

管区	都道府県	発生件数			死者数				負傷者数		
		25年	増減数	増減率	25年	増減数	増減率	順位	25年	増減数	増減率
北海道	札幌	9,411	-701	-6.9	93	-2	-2.1		10,935	-1,147	-9.5
	函館	1,161	-197	-14.5	14	1	7.7		1,444	-243	-14.4
	旭川	1,428	-145	-9.2	29	-8	-21.6		1,806	-168	-8.5
	釧路	1,195	-170	-12.5	31	-11	-26.2		1,399	-185	-11.7
	北見	527	-38	-6.7	17	4	30.8		663	-58	-8.0
	計	13,722	-1,251	-8.4	184	-16	-8.0	4	16,247	-1,801	-10.0
東北	青森	4,963	-258	-4.9	48	-11	-18.6	37	6,122	-338	-5.2
	岩手	3,058	-350	-10.3	72	-11	-13.3	25	3,837	-432	-10.1
	宮城	9,851	-558	-5.4	88	24	37.5	20	12,651	-671	-5.0
	秋田	2,518	-312	-11.0	48	6	14.3	37	3,146	-387	-11.0
	山形	7,082	-2	0.0	39	2	5.4	44	8,752	-1	0.0
	福島	8,948	-841	-8.6	79	-10	-11.2	22	11,061	-1,127	-9.2
計	36,420	-2,321	-6.0	374	0	0.0	***	45,569	-2,956	-6.1	
関東	東京	42,041	-5,388	-11.4	168	-15	-8.2	8	48,855	-5,982	-10.9
	茨城	13,279	-1,453	-9.9	163	21	14.8	10	17,281	-2,167	-11.1
	栃木	7,437	-617	-7.7	101	7	7.4	16	9,389	-876	-8.5
	群馬	17,682	-748	-4.1	73	-33	-31.1	24	22,693	-613	-2.6
	埼玉	33,280	-2,320	-6.5	180	-20	-10.0	6	40,852	-2,667	-6.1
	千葉	21,467	-1,464	-6.4	186	11	6.3	3	26,855	-1,703	-6.0
	神奈川	33,847	-3,202	-8.6	168	-11	-6.1	8	40,389	-3,746	-8.5
	新潟	7,556	-827	-9.9	107	0	0.0	14	9,218	-989	-9.7
	山梨	5,067	-948	-15.8	38	-2	-5.0	45	6,731	-1,285	-16.0
	長野	9,858	-545	-5.2	100	3	3.1	17	12,262	-1,033	-7.8
	静岡	35,224	-1,722	-4.7	184	29	18.7	4	45,654	-2,524	-5.2
	計	184,697	-13,846	-7.0	1,300	5	0.4	***	231,324	-17,603	-7.1
中部	富山	4,649	-324	-6.5	53	6	12.8	34	5,338	-329	-5.8
	石川	4,639	-517	-10.0	61	17	38.6	29	5,538	-604	-9.8
	福井	2,893	-255	-8.1	57	20	54.1	32	3,428	-328	-8.7
	岐阜	9,332	-1,020	-9.9	125	4	3.3	12	12,470	-1,217	-8.9
	愛知	48,949	-702	-1.4	219	-16	-6.8	1	60,867	-709	-1.2
	三重	9,804	-351	-3.5	94	-1	-1.1	18	12,885	-402	-3.0
計	80,266	-3,169	-3.8	609	30	5.2	***	100,526	-3,589	-3.4	
近畿	滋賀	7,836	-235	-2.9	74	-5	-6.3	23	10,214	-205	-2.0
	京都	11,387	-984	-8.0	70	-36	-34.0	26	13,801	-1,287	-8.5
	大阪	46,110	-2,102	-4.4	179	-3	-1.6	7	55,363	-2,441	-4.2
	兵庫	32,734	-1,322	-3.9	187	8	4.5	2	40,273	-1,800	-4.3
	奈良	5,076	-423	-7.7	42	-7	-14.3	42	6,593	-500	-7.0
	和歌山	4,752	-658	-12.2	47	-3	-6.0	39	5,932	-864	-12.7
計	107,895	-5,724	-5.0	599	-46	-7.1	***	132,176	-7,097	-5.1	
中国	鳥取	1,280	-109	-7.8	25	-5	-16.7	47	1,619	-39	-2.4
	島根	1,647	-78	-4.5	28	-17	-37.8	46	1,950	-70	-3.5
	岡山	14,182	-839	-5.6	107	-5	-4.5	14	17,293	-1,406	-7.5
	広島	14,370	-479	-3.2	116	-9	-7.2	13	18,167	-319	-1.7
	山口	6,914	-262	-3.7	65	9	16.1	28	8,549	-384	-4.3
	計	38,393	-1,767	-4.4	341	-27	-7.3	***	47,578	-2,218	-4.5
四国	徳島	4,800	-212	-4.2	49	17	53.1	36	5,888	-325	-5.2
	香川	10,101	-536	-5.0	55	-26	-32.1	33	12,356	-787	-6.0
	愛媛	6,692	-416	-5.9	70	14	25.0	26	7,860	-525	-6.3
	高知	2,959	-317	-9.7	42	-11	-20.8	42	3,310	-347	-9.5
計	24,552	-1,481	-5.7	216	-6	-2.7	***	29,414	-1,984	-6.3	
九州	福岡	43,678	500	1.2	145	-16	-9.9	11	57,755	1,085	1.9
	佐賀	9,364	274	3.0	46	0	0.0	41	12,627	630	5.3
	長崎	7,165	133	1.9	47	8	20.5	39	9,263	125	1.4
	熊本	8,732	-1,085	-11.1	82	0	0.0	21	11,225	-1,248	-10.0
	大分	5,767	-292	-4.8	60	20	50.0	30	7,498	-353	-4.5
	宮崎	10,458	-321	-3.0	59	9	18.0	31	12,589	-248	-1.9
	鹿児島	9,207	-346	-3.6	91	4	4.6	19	10,942	-566	-4.9
沖縄	6,664	-33	-0.5	52	12	30.0	35	7,906	-97	-1.2	
計	101,035	-1,170	-1.1	582	37	6.8	***	129,805	-672	-0.5	
合計	629,021	-36,117	-5.4	4,373	-38	-0.9	***	781,494	-43,902	-5.3	

注 増減数(率)は、前年と比較した値である。

12 都道府県別高齢者の死者数

(平成25年12月末)

区分 都道府県別		全死者	うち高齢者	全人口 (千人)	うち高齢者 (千人)	高齢者人口当たり死者	順位
北海道		184	97	5,460	1,422	6.82	39
東	青森	48	34	1,350	364	9.34	24
	岩手	72	41	1,303	364	11.26	12
北	宮城	88	37	2,325	534	6.93	37
	秋田	48	29	1,063	326	8.90	26
	山形	39	22	1,152	326	6.75	40
	福島	79	39	1,962	511	7.63	33
東京		168	72	13,230	2,812	2.56	47
関	茨城	163	103	2,943	701	14.69	3
	栃木	101	54	1,992	463	11.66	9
	群馬	73	42	1,992	496	8.47	27
	埼玉	180	78	7,212	1,585	4.92	42
	千葉	186	94	6,195	1,437	6.54	41
東	神奈川	168	70	9,067	1,948	3.59	45
	新潟	107	62	2,347	639	9.70	21
	山梨	38	21	852	218	9.63	22
	長野	100	49	2,132	585	8.38	28
中	静岡	184	104	3,735	932	11.16	14
	富山	53	32	1,082	299	10.70	16
	石川	61	34	1,163	291	11.68	8
	福井	57	33	799	208	15.87	1
	岐阜	125	61	2,061	520	11.73	7
部	愛知	219	118	7,427	1,591	7.42	35
	三重	94	49	1,840	465	10.54	17
	滋賀	74	30	1,415	306	9.80	20
近	京都	70	30	2,625	649	4.62	44
	大阪	179	70	8,856	2,099	3.33	46
	兵庫	187	103	5,571	1,355	7.60	34
	奈良	42	29	1,390	355	8.17	29
	和歌山	47	22	988	281	7.83	31
中	鳥取	25	11	582	158	6.96	36
	島根	28	21	707	212	9.91	19
	岡山	107	58	1,936	507	11.44	11
	広島	116	67	2,848	719	9.32	25
四	山口	65	32	1,431	418	7.66	32
	徳島	49	33	776	217	15.21	2
	香川	55	31	989	268	11.57	10
	愛媛	70	44	1,415	393	11.20	13
九	高知	42	31	752	226	13.72	4
	福岡	145	81	5,085	1,186	6.83	38
	佐賀	46	26	843	214	12.15	6
	長崎	47	31	1,408	380	8.16	30
	熊本	82	45	1,807	478	9.41	23
	大分	60	40	1,185	327	12.23	5
	宮崎	59	33	1,126	301	10.96	15
州	鹿児島	91	48	1,690	457	10.50	18
	沖縄	52	12	1,409	250	4.80	43
合計		4,373	2,303	127,515	30,793	7.48	—

注1 「高齢者人口当たり死者」とは、高齢者人口10万人当たりの死者数をいう。

2 人口は、総務省統計資料「平成24年10月1日現在推計人口」による。

13 死者3人以上の交通事故発生状況

NO	発生日時	発生場所	死傷者	関係車両等	交通事故の概要
1	1月4日 14時20分ころ	指定 自専道 (岐阜)	死亡3 重傷3 軽傷1	普通貨物1 大型貨物1	高山市内の自動車専用道路において、普通貨物自動車に対向車線に進出して、折から対向車線を進行中の大型貨物自動車と衝突し、普通貨物自動車の乗員6名中、運転者が軽傷、同乗者3名が死亡、2名が重傷を負い、大型貨物自動車の運転者が重傷を負ったもの。
2	2月26日 21時47分ころ	市道 (埼玉)	死亡3	普通乗用1	久喜市内の市道において、普通乗用自動車がかげやかな右カーブを進行中、道路左側の電柱に衝突し、乗員3名全員が死亡したものの。
3	3月8日 23時20分ころ	国道 (京都)	死亡3 軽傷1	普通乗用1	福知山市内の国道において、普通乗用自動車がかげやかな左カーブを進行中、道路右側のコンクリート側壁に衝突し、乗員4名中、同乗者3名が死亡、運転者が軽傷を負ったもの。
4	3月20日 16時5分ころ	国道 (福井)	死亡3 重傷3	普通乗用2	三方郡美浜町内の国道において、普通乗用自動車に対向車線に進出して折から対向車線を進行中の普通乗用自動車と衝突し、対向車線に進出した普通乗用自動車の乗員4名中、運転者が重傷、同乗者2名が死亡、1名が重傷を負い、対向車線を走行していた普通乗用自動車の乗員2名中、運転者が重傷、同乗者が死亡したものの。
5	5月20日 2時50分ころ	指定 自専道 (三重)	死亡3 重傷1 軽傷2	普通乗用1	伊賀市内の自動車専用道路において、普通乗用自動車がかげやかな滑りさせて中央分離帯等に衝突し、乗員7名中、運転者が軽傷、同乗者3名が死亡、1名が重傷、1名が軽傷を負ったもの。
6	7月26日 4時45分ころ	指定 自専道 (愛知)	死亡3 軽傷1	大型貨物1 普通乗用1	海部郡飛鳥村内の自動車専用道路において、大型貨物自動車がかげやかな走行車線に停車中の普通乗用自動車に追突し、普通乗用自動車の乗員4人中、運転者と同乗者2名が死亡、1名が軽傷を負ったもの。
7	12月19日 18時59分ころ	県道 (福島)	死亡3	軽四乗用1 大型貨物1 普通乗用2	いわき市内の県道において、軽四乗用自動車がかげやかな対向車線に進出して、折から対向車線を進行中の大型貨物自動車と衝突し、その反動で左側車線に押し戻されて後続の普通乗用自動車と衝突するなどして、軽四乗用自動車の乗員3名全員が死亡したものの。

※ 平成25年中に発生し、各都道府県警察から報告を受けたものを集約した。